

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

地方裁判所設置ノ件

北海道上川郡旭川町平民農杉本二男外三百六名呈出

右ノ請願ハ北海道旭川區裁判所ノ設置以來其ノ附近ハ速ニ發達セシノミナラス其ノ管轄區域廣大ニシテ地方裁判所ニ繫屬スル民事事務年ト共ニ遞加スルノ勢アルヲ以テ該地方ヲシテ依然距離遠隔ナル札幌地方裁判所ノ管轄ニ屬セシムルハ不便多クシテ人民ノ權利ノ行使ニ妨アルカ故ニ旭川町ニ地方裁判所ヲ設ケラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

高知池田間鐵道敷設速成ニ關スル件

高知縣幡多郡宿毛町士族漁業林有造外三千九百八名呈出

右ノ請願ハ高知縣ハ四國ノ邊隅ニ在ルモ山海ノ天產物豐富ナリ然ルニ未鐵道ノ敷設ナク之カ爲ニ産業振ハス文化遲遅トシテ大勢ニ後ルルヲ常トス故ニ四國鐵道豫定線ニ屬スル池田高知間ニ於テ高知ヲ起點トシテ明治四十六年度ヨリ敷設ニ著手シ地方人民ヲ孤島流竄ノ悲境ヨリ救濟セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

商業會議所存立ニ關スル件

仙臺商業會議所會頭八木久兵衛呈出

右ノ請願ハ國際關係ヲ良好ナラシメ貿易ノ發展ヲ促進セシムルニハ我國商業會議所ト各條約國ノ商業會議所トノ親交ヲ結フニ在リ然ルニ我商業會議所ハ經營困難ニシテ十分ナル活動ヲ爲ス能ハサルヲ以テ農會ニ對スルト同様ノ保護ヲ與ヘラルルカ若ハ他ノ方法ヲ設定セラレ之カ存立ノ途ヲ講セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

島根縣匹見郵便局ニ電信創設速成ノ件

島根縣美濃郡匹見上村平民農齋藤富作外十五名呈出

右ノ請願ハ島根縣美濃郡匹見上村、匹見下村及道川村ハ郡ノ東隅ニ在リテ人口多ク區裁判所出張所等ノ官衙アリ加フルニ林業進歩シ商工業殷盛ナルヲ以テ電信事務ノ必要極メテ多キモ其ノ設備ナク商工業者等ノ不便一方ナラサルヲ以テ本年度ニ於テ匹見郵便局ニ電信事務ヲ開始セラ

レタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

島根縣那賀郡高城村ニ郵便局設置ノ件

島根縣那賀郡高城村長三浦佐市呈出

右ノ請願ハ島根縣那賀郡高城村ハ人口多ク各種ノ産業發達シ交通頻繁ニシテ郵便事務多端ナルニ拘ラス該事務ハ交通不便ナル杵束村郵便局ノ管轄ニ屬シ不便甚シキヲ以テ同村へ郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

十區裁判所出張所設置ノ件

高知縣長岡郡本山町長高橋桂郎呈出

右ノ請願ハ高知縣長岡郡本山町ハ縣ノ北部樞要ノ地ニシテ人口多ク各種ノ營造物設置セラレ加フルニ商業殷盛ニシテ貨物ノ集散夥シキモ登記事務ハ遠隔ナル東本山村杉出張所ノ管轄ニ屬シ不便甚シキヲ以テ廳舎敷地並建物全部ハ本山町ニ於テ提供スヘキヲ以テ本山町、田井村並吉野村ヲ管轄スル高知區裁判所出張所ヲ本山町字本山ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年

月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

汽船「トロール」漁業取締ノ件

汽船「トロール」漁業取締ノ件

愛媛縣越智郡宮窪村平民漁業村上紋四郎外五名呈出

右ノ請願ハ汽船「トロール」漁業ハ魚族ヲ減少セシメ漁場ヲ荒廢ニ歸セシメ沿海漁民ノ慘狀見ルニ堪ヘス故ニ之カ禁止區域ヲ擴張シ其ノ漁船ヲ二百噸以上トシ違反者ニ對シテハ許可ヲ取消シ碇泊港ヲ長崎、下關、敦賀及東京灣ニ限り又水雷艇等ヲ以テ之カ取締ヲ嚴ニセラルル等一般漁業者ノ被ル慘害ヲ除去セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年

月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

官營製材事業廢止ノ件

京都市上京區上立賣通小川西入材木商石束長四郎外二十七名呈出

右ノ請願ハ製材事業ノ官營ハ薄資ナル民間業者ヲ壓迫シテ困難ノ状態ニ陥レタルヲ以テ之カ官營ヲ廢止シ別ニ適當ナル方法ヲ講シテ之ヲ民業ニ移サレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ

大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年

三月九日 貴族院議長 公爵 山田徳川 家達

内閣總理大臣 侯爵 西園寺公望殿

(附記三) 上記ノ請願ハ三月九日ノ會議ニ於テ之ヲ可決シ即日政府ニ送付セリ

第七回 明治四十五年三月十四日

出席委員

- 委員長 伊澤修二 副委員長 侯爵 花山院親家
- 委員 子爵 東坊城徳長 子爵 五辻治仲
- 同 子爵 本多忠行 子爵 豊岡圭資
- 同 男爵 山名義路 男爵 阪井重季
- 同 男爵 内田正敏 男爵 秦重供康
- 同 男爵 伊東義五郎 男爵 小池正直
- 同 男爵 生駒親忠 男爵 青山元

同 男爵 神山郡昭	同 男爵 津田弘道
同 男爵 尾崎麟太郎	同 男爵 安藤直雄
同 男爵 藤堂憲丸	同 男爵 東郷安
同 田島竹之助	同 石橋謹二
同 依田仙右衛門	同 佐々田懋
同 佐藤源藏	同 荒井泰治
同 松原芳太郎	同 尼崎伊三郎
同 矢島榮助	同 佐藤助九郎
同 木本源吉	同 福島文右衛門
同 鈴木周三郎	同 高崎三重郎

開會 午前十時二十五分

○委員長伊澤修二 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノノ及請願文書表第七回報告ニ載録シタル請願書ヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第九十號 陰陽連絡鐵道速成ノ件 福島中村間鐵道敷設ノ件

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第八十號 寺院境内還付ニ關スル法律案制定 第一百二十一號 開港ニ關スル件

第三百二十九號 軍人恩給法改正ニ關スル件 第一百七十六號 帝國軍人後援會國庫補助ノ件

第三百八十三號 綴錦課稅免除ニ關スル件

○委員長伊澤修二 休憩ヲ命ス

休憩 午後零時五分

開會 午後一時

○委員長伊澤修二 開會ヲ宣告シ午前ニ引續キ會議ヲ爲スヘキ旨ヲ命ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第九十六號 種馬所設置ノ件 第九十八號 輕便鐵道敷設ノ件

第二百十七號 區裁判所出張所設置ノ件 第二百二十一號 官營製材事業廢止ノ件

第二百三十號 郵便局設置ノ件 第二百三十九號 三次今市間鐵道敷設ノ件

第二百四十二號 天鹽沿岸鐵道敷設ノ件 第二百四十六號 控訴院管轄區域變更ノ件

第二百四十七號 陰陽連絡鐵道速成ノ件

第二百五十一號 動物飼糧及生乳ノ鐵道輸送ニ對スル運賃取扱手續保護ノ件

第二百五十二號 種牛所増設ノ件

第二百五十三號 畜產品研究所設置ノ件

第二百五十五號 煉乳事業保護法制定ノ件

第二百五十七號 漆樹栽培獎勵ノ件

第二百五十八號 贈振鐵道急設ノ件

第二百六十一號 白水鐵道敷設速成ノ件

第二百六十三號 郵便局設置ノ件

第二百六十八號 岡山縣後月郡木之子村郵便局設置ノ件

第二百六十九號 野崎郵便局設置ノ件

第二百七十號 野岩羽鐵道速成ノ件

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第八十五號 競馬獎勵ノ爲馬券發行許可ノ件

第八十六號 郡界變更ノ件

第九十一號 湯澤稅務署復舊ノ件

第二百七號 戰捷記念トシテ市町村基本金下賜ノ件

第二百一十一號 大麻及曆無料頒布ノ件

第二百十三號 酒造稅法改正ニ關スル件

第二百一十六號 本坂峠開鑿ノ件

第二百十八號 偽似曆取締ノ件

第二百二十號 水難救護法中改正ノ件

第二百二十九號 豫讀鐵道速成ノ件

第二百三十二號 靜岡縣小笠郡土方村分離ノ件

第二百四十五號 部落救濟ノ件

第二百五十號 產牛馬組合法改正ノ件

第二百五十四號 畜產獎勵費增加ノ件

第二百六十五號 戰捷記念トシテ市町村基本金下賜ノ件

第二百六十六號 中央線多治見驛ヲ途中下車驛ト爲スノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

- 第一號 御料地下付願ニ關スル件 第三號 田畑地價修正ノ件
- 第八號 日光山ナ帝國公園ト爲スノ件 第九號 田畑地價修正ノ件
- 第十一號 軍人恩給法中改正ノ件 第三十二號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第三十三號 漁業稅減額ニ關スル件 第三十五號 田畑地價修正ノ件
- 第三十六號 義務教育費國庫支辨ノ件 第五十四號 佐屋川及笹川廢川敷地中堤防敷地拂下ノ件
- 第六十號 田畑地價修正ノ件 第六十九號 審明節創定ノ件
- 第八十八號 地租免除ノ件 第一百八號 田畑特別地價修正ノ件
- 第一百十一號 足尾鐵道工事ノ渡長瀨川水源破壞ニ對スル救濟ノ件 第一百四十四號 地價特別修正ノ件
- 第一百十六號 田畑地價修正ノ件 第一百二十五號 在外國賣淫婦取締法制定ニ關スル件
- 第一百二十九號 天北鐵道ニ關スル件 第一百三十二號 免租ノ件
- 第一百四十三號 田畑地價修正ノ件 第一百四十四號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第一百四十五號 地價特別修正ノ件 第一百五十三號 廣島江津間鐵道速成ノ件

第一百五十八號 衆議院議員選舉法改正ノ件

第一百六十二號 地價特別修正ノ件

第一百六十六號 矢作川改修ノ件

第一百六十七號 水道費國庫補助ニ關スル件

第一百六十八號 信濃阿賀野兩川治水ニ關スル件

第一百七十一號 葉煙草耕作地廢作ニ付賠償金下付ノ件

第一百七十八號 河川改修速成ニ關スル件

第一百八十號 陰陽連絡津山倉吉間鐵道速成ノ件

第一百八十七號 義務教育費國庫支辨ノ件

第一百八十八號 利根川改修ニ付河川區域内土地買收ノ件

第一百九十三號 鐵道敷設ノ件

第一百九十九號 糖業保護ノ爲航海補助ノ件

第二百一號 北見線鐵道速成ノ件

第二百三號 地價特別修正ノ件

第二百十九號 高等工業學校設置ノ件

第二百二十二號 非齒科醫取締ニ關スル件

第二百二十三號 縣外鹽販賣業者ニ失業補償金下付ノ件

第二百二十四號 同上

第二百二十五號 同上

第二百二十六號 同上

第二百二十七號 同上

第二百二十八號 同上

第二百三十二號 銚子港國費築港ノ件

第二百三十三號 酒造稅法並砂糖消費稅法改正ノ件

第二百三十四號 義務教育費國庫支辨ノ件

第二百三十五號 石狩川北岸鐵道敷設ノ件

第二百三十六號 佐屋川及笹川廢川敷地拂下ノ件

第二百三十七號 靜岡市安西井宮ニ三等郵便局設置ノ件

- 第二百三十八號 郵便局設置ノ件
- 第二百四十一號 郵便慈善送金規則制定ノ件
- 第二百四十四號 右三線鐵道敷設ノ件
- 第二百四十九號 畜牛結核病豫防法改正ノ件
- 第二百五十九號 網走港修築速成ノ件
- 第二百六十二號 田畑地價修正ノ件
- 第二百六十七號 町村自治年功者優遇ノ件
- 第二百四十號 鐵道敷設變更ニ關スル件
- 第二百四十三號 常設美術展覽會場設立ノ件
- 第二百四十八號 郡廳舎位置變更ニ關スル件
- 第二百五十六號 國有林野ノ主管ヲ地方廳ニ移スノ件
- 第二百六十號 網走釧路間鐵道速成ノ件
- 第二百六十四號 小矢部川河身改修ノ件

○委員長伊澤修二 散會ヲ命ス

散會 午後二時三十分

(附記一) 同日議長ニ提出シタル委員長ノ報告左ノ如シ

陰陽連絡鐵道速成ノ件

文書 第九十號
文書 第二百四十七號

岡山縣真庭郡勝山町士族村上長造外九百二十七名呈出
鳥取縣西伯郡住吉村長原田正知外二百二十八名呈出

福島中村間鐵道敷設ノ件

文書 第七十七號
種馬所設置ノ件

宮城縣伊具郡丸森町平民商三明保外五百五十八名呈出

文書 第九十六號

北海道紋別郡上湧別村平民商樺澤金八外十一名呈出

輕便鐵道敷設ノ件

文書 第九十八號

北海道紋別郡上湧別村平民商樺澤金八外三百二十一名呈出(二通)

區裁判所出張所設置ノ件

文書 第七十七號

奈良縣高市郡八木町長上田耕作外六名呈出

官營製材事業廢止ノ件

文書 第二百二十一號

東京市深川區大和町平民材木商笠原小十郎外八十八名呈出

郵便局設置ノ件

文書 第二百三十號

千葉縣匝瑳郡東陽村平民農椎名熊治郎外二百八十名呈出

三次今市間鐵道敷設ノ件

文書 第二百三十九號

島根縣飯石郡赤名村長澤田友市外十一名呈出

天鹽沿岸鐵道敷設ノ件

文書表
第二百四十二號

北海道留萌郡留萌町漁業五十嵐億太郎外二十四名呈出

控訴院管轄區域變更ノ件

文書表
第二百四十六號

鳥取縣西伯郡米子町平民辯護士雜賀啓次郎外四十三名呈出

動物飼糧及生乳ノ鐵道輸送ニ對スル運賃並取扱手續保護ノ件

文書表
第二百五十一號

東京市京橋區新富町二丁目士族畜產業木村專太郎外七名呈出

種牛所増設ノ件

文書表
第二百五十二號

東京市京橋區新富町二丁目士族畜產業木村專太郎外七名呈出

畜產品研究所設置ノ件

文書表
第二百五十三號

東京市京橋區新富町二丁目士族畜產業木村專太郎外七名呈出

煉乳事業保護法制定ノ件

文書表
第二百五十五號

東京市京橋區新富町二丁目士族畜產業木村專太郎外七名呈出

漆樹栽培獎勵ノ件

文書表
第二百五十七號

福島縣大沼郡川路村士族初瀨川健増外一名呈出

膽振鐵道急設ノ件

文書表
第二百五十八號

北海道虻田郡東俱知安村平民農江川重太郎外七十二名呈出

白水鐵道敷設速成ノ件

文書表
第二百六十一號

福島縣東白川郡棚倉町長高橋信成外十一名呈出

郵便局設置ノ件

文書表
第二百六十三號

富山縣射水郡守山村長岡畑佐平次呈出

岡山縣後月郡木之子村郵便局設置ノ件

文書表
第二百六十八號

岡山縣後月郡木之子村平民公吏佐藤勝四郎外六十名呈出

野崎郵便局設置ノ件

文書表
第二百六十九號

栃木縣那須郡野崎村平民農長島岸平外六名呈出

野岩羽鐵道速成ノ件

文書表
第二百七十號

栃木縣上都賀郡日光町長西山眞平外六十四名呈出

右二十一件ノ請願ハ政府ニ送付スヘキモノト審査判定セリ依テ別紙意見書案會議ニ被付度此段及報告候也

明治四十五年三月十四日

貴族院議長公爵德川家達殿

意見書案

陰陽連絡鐵道速成ノ件

岡山縣真庭郡勝山町士族村上長造外九百二十七名呈出

鳥取縣西伯郡住吉村長原田正知外二百二十八名呈出

右ノ請願ハ津山米子間陰陽連絡鐵道ノ敷設ハ單ニ山陰地方ト山陽南海地方トノ交通ヲ便ニシ地方産業ノ發展ヲ促スノミナラス軍事上必要ナルヲ以テ來年度ニ於テ之カ起工ニ著手セラルルノ道ヲ講セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

貴族院議長 公爵 德川 家 達

意見書案

福島中村間鐵道敷設ノ件

宮城縣伊具郡丸森町平民商三明保外五百五十八名呈出

右ノ請願ハ福島縣相馬郡中村驛ヲ起點トシ宮城縣伊具郡大内村金山町丸森町ヲ經福島縣伊達郡梁川町保原町ヲ通シテ福島市ニ達スル鐵道ハ管ニ交通ノ利便ヲ開發スルノミナラス沿道各種ノ産業ヲ發達セシムル所以ナルヲ以テ之カ敷設ノ詮議ニ出テラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 德川 家 達

內閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

種馬所設置ノ件

北海道紋別郡上湧別村平民商權澤金八外十一名呈出
右ノ請願ハ政府ハ馬匹改良ノ目的ヲ以テ各地ニ種馬所ヲ設置セラルト聞ク然ルニ北海道紋別郡

上湧別村ハ北見國ノ中央ニ位シ區域廣濶地味肥エ交通便ニシテ畜産業發達シ益之カ改良ヲ計リ
ツツアルヲ以テ種馬所ヲ設置スルニ最適當ノ土地ナルニ依リ其ノ用地ハ同村ニ於テ寄附スヘキ
ヲ以テ同村ニ之ヲ設ケラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致
候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 六月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

輕便鐵道敷設ノ件

北海道紋別郡上紋別村平民商榷澤金八外三百二十一名呈出(二通)
右ノ請願ハ北海道紋別郡野上村ヨリ上川郡旭川ニ至ル輕便鐵道ノ敷設ハ管ニ北見一國ノ利源ヲ
開發シ沿道拓殖ノ目的ヲ達セシムルノミナラス國防上至大ノ關係アルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セシ
メラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十
五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 六月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

區裁判所出張所設置ノ件

奈良縣高市郡八木町長上田耕作外六名呈出

右ノ請願ハ奈良縣高市郡内ニハ未區裁判所ノ設ナク殊ニ郡ノ北部ニ於ケル町村ノ登記事務ハ遠
ク高田區裁判所ノ管轄ニ屬シ金融ノ障礙登記ノ怠慢ヲ來シ不便不利一方ナラサルヲ以テ商工業
ノ殷盛ナル八木町ニ區裁判所出張所ヲ設ケラレムコトヲ前議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ
未其ノ運ニ至ラサルヲ以テ速ニ之ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇
スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 六月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

官營製材事業廢止ノ件

東京市深川區大和町平民材木商笠原小十郎外八十八名呈出

右ノ請願ハ製材事業ノ官營ハ薄資ナル民間營業者ヲ壓迫シテ困難ノ状態ニ陥レタルヲ以テ官營ヲ廢止シ別ニ適當ナル方法ヲ講シテ之ヲ民業ニ移サレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年

月

日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

千葉縣匝瑳郡東陽村平民農椎名熊治郎外二百八十名呈出

右ノ請願ハ千葉縣匝瑳郡東陽、南條、白濱ノ各村ハ各種ノ産業發達シ交通頻繁ニシテ郵便事務益増加スルニ拘ラス該事務ハ距離遠隔ナル野田村及山武郡横芝村所在ノ郵便局ニ分屬シ不便甚

シキヲ以テ以上三村ヲ管轄スル三等郵便局ヲ東陽村上宮川ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年

月

日

內閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

三次今市間鐵道敷設ノ件

島根縣飯石郡赤名村長澤田友市外十一名呈出
右ノ請願ハ廣島縣三次町ヨリ島根縣飯石郡赤名、來島、頓原、志々村ノ各地ヲ經テ今市ニ至ル鐵道又ハ輕便鐵道ハ當ニ陰陽連絡上必要ナルノミナラス地方産業ノ發達ヲ促進セシムル所以ナルヲ以テ之ヲ實測セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年

月

日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

天鹽沿岸鐵道敷設ノ件

北海道留萌郡留萌町漁業五十嵐億太郎外二十四名呈出

右ノ請願ハ北海道増毛、留萌、苫前、天鹽ノ四郡ヲ貫通シ北見國稚内ニ至ル鐵道ハ運輸交通ノ利便ヲ開發シ沿道各地ノ産業ヲ發達セシメ以テ北海道拓殖ノ實ヲ舉ケシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

控訴院管轄區域變更ノ件

鳥取縣西伯郡米子町平民辯護士雜賀啓次郎外四十三名呈出

右ノ請願ハ山陰道ハ大阪ト商業關係ノ密ナルニ加ヘ交通極メテ便利ナルニ至リタルニ拘ラス之ヲ廣島控訴院ノ管轄ニ屬セシメラルルハ道民ノ不便甚シトスル所ナルヲ以テ大阪控訴院ノ管轄ニ轉屬セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

動物飼糧及生乳ノ鐵道輸送ニ對スル運賃並取扱手續保護ノ件

東京市京橋區新富町二丁目士族畜産業木村專太郎外七名呈出

右ノ請願ハ動物飼糧及生乳ノ鐵道運賃ノ高低ハ畜産ノ發達改善ニ至大ノ關係アルニ拘ラス運賃高率ニシテ需要供給ノ均衡ヲ失シ當業者ノ困難甚シキヲ以テ之ヲ輕減シ尙生乳ノ輸送手續ヲ簡ニシ其ノ賃率ヲ普通貨物ノ約三分ノ一ニ減額シ以テ公衆衛生並搾乳營業ニ便セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別

冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

種牛所増設ノ件

東京市京橋區新富町二丁目士族畜産業木村專太郎外七名呈出

右ノ請願ハ我國ニ於テハ種畜牧場ハ廣島縣七塚原及北海道月寒ノ二箇所ニシテ種牛場ハ唯大分ノ一箇所ニ止マリ到底全國ニ於ケル種牝牛ノ需要ニ應スルコトヲ得ス斯ノ如キハ畜産業ノ發達ヲ阻害スルコト甚シキヲ以テ大分種牛所ト同一ノ種牛所ヲ全國樞要ノ地ニ配置シ種牝牛ノ分布ヲ潤澤ナラシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

畜産品研究所設置ノ件

東京市京橋區新富町二丁目士族畜産業木村專太郎外七名呈出

右ノ請願ハ政府ニ於テハ畜産業ノ發達ヲ奨勵セラルルニ拘ラス畜産品研究所ノ設置ナキハ策ノ得タルモノニアラサルヲ以テ國家保護ノ下ニ適當ノ機關ヲ設ケ各種ノ乳製品罐詰等ノ製造練習ノ法ヲ授ケ大ニ技術者ヲ養成シ以テ是等ノ生産物ヲ利用スルノ道ヲ講セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

煉乳事業保護法制定ノ件

東京市京橋區新富町二丁目士族畜產業木村專太郎外七名呈出

右ノ請願ハ我國ノ煉乳業ハ煉乳原料砂糖戻税法ノ繼續並關稅ノ增率ニ依リテ大ニ保護ヲ得タル
モ之カ爲自助心ヲ閑却スルトキハ斯業振興ノ機會ヲ逸シ永久ニ輸入煉乳ヲ驅逐スルノ期ナキニ
至ルヘキヲ以テ此ノ際更ニ進ミテ積極的保護法ヲ制定シ或標準ノ下ニ相當ノ獎勵金ヲ付與シ以
テ斯業ノ健全ナル發達ヲ計ラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議
決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

漆樹栽培獎勵ノ件

福島縣大沼郡川路村士族初瀬川健増外一名呈出

右ノ請願ハ政府ニ於テハ明治四十年度ヨリ漆樺樟ノ栽培ニ關シ獎勵金ヲ下付セラレ又國有林ヲ
モ豫約拂下ケラルルモ漆搔取方法ノ改良未實施セラレス本邦ノ漆ハ年年減退スルヲ以テ速ニ搔

取法ヲ改良シ漆樹ノ栽培ニ一層ノ補助ヲ與ヘ且國有林ヘモ之カ増植ヲ許可セラレタシトノ旨趣
ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送
付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

膽振鐵道急設ノ件

北海道虻田郡東俱知安村平民農江川重太郎外七十二名呈出

右ノ請願ハ北海道虻田郡俱知安ヨリ室蘭郡輪西ニ至ル鐵道ハ獨リ交通ノ利便ヲ開發スルノミナ
ラス之カ爲拓殖ノ實ヲ擧ケ地方ノ生産力ヲ増加シ國家無限ノ富源ヲ開發セシムル所以ナルヲ以
テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因
テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

意見書案

白水鐵道敷設速成ノ件

福島縣東白川郡棚倉村長高橋信成外十一名呈出

右ノ請願ハ福島縣西白河郡白河町ヨリ東白川郡棚倉町ヲ經茨城縣水戸市ニ至ル鐵道ハ當ニ地方ニ於ケル交通ノ利便ヲ開發スルノミナラス殖産興業ヲ資ケ國民利福ヲ増進セシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

富山縣射水郡守山村長岡畑佐平次呈出

右ノ請願ハ富山縣射水郡守山村ハ五箇ノ大字ヲ以テ成リ人口多ク殊ニ守山町ハ其ノ中央ニ位シ通路ノ要衝ニ當リ商人ノ來往物貨ノ集散頻繁ナルモ未郵便局ノ設ナク該事務ハ遠ク高岡局ノ管轄ニ屬シ不便甚シキヲ以テ守山村ノ外同郡西條村大字長慶寺村、二上村大字二上村、氷見郡宮田村大字小竹村及神代村大字堀田村ヲ管轄區域トスル郵便局ヲ速ニ守山村ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

岡山縣後月郡木之子村郵便局設置ノ件

岡山縣後月郡木之子村平民公吏佐藤勝四郎外六十名呈出

右ノ請願ハ岡山縣後月郡木之子村ハ小市街ヲ成シ近時商工業ノ發達殊ニ著シキニ拘ラス郵便事

務ハ遠ク井原及小田兩郵便局ノ管轄ニ分屬シ村民ノ不便不利一方ナラサルヲ以テ木之子村縣主
村及外數字ノ地區ヲ以テ一集配區域トスル三等郵便局ヲ木之子村字郷ニ設置セラレムコトヲ前
議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラス村民益其ノ不便ヲ感スルヲ以テ速ニ之ヲ
實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

野崎郵便局設置ノ件

栃木縣那須郡野崎村平民農長島岸平外六名呈出

右ノ請願ハ東北本線下野國那須郡野崎驛ハ旅客ノ乗降貨物ノ集散年年頻繁ヲ加フルノミナラス
該驛ニ依ルヲ便宜トスル村落モ尠少ナラサルニ未郵便局ノ設ナク不便不利一方ナラサルヲ以テ
同驛ニ郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致

候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

野岩羽鐵道速成ノ件

栃木縣上都賀郡日光町長西山眞平外六十四名呈出

右ノ請願ハ野岩羽鐵道ノ敷設ハ獨リ沿線各地ノ利便幸福タルノミナラス東北地方ノ發展ヲ促シ
國家ノ富源ヲ開發シ延イテ富國強兵ノ兩全ヲ現實セシムル所以ナルヲ以テ之ヲ速成セラレタシ
トノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ
別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

(附記二) 上記ノ請願ハ明治四十五年三月十八日ノ會議ニ於テ之ヲ可決シ即日政府ニ送付セリ
第八回 明治四十五年三月二十日

出席委員

委員長	伊澤修二	副委員長候爵	花山院親家
委員	子爵東坊城德長	子爵	五辻治仲
同	子爵本多忠鋒	同	子爵豐岡圭資
同	男爵山名義路	同	男爵阪井重季
同	男爵内田正敏	同	男爵太秦供康
同	男爵伊東義五郎	同	男爵小池正直
同	男爵生駒親忠	同	男爵青山元
同	男爵坪井九八郎	同	男爵神山郡昭
同	男爵津田弘道	同	男爵尾崎麟太郎
同	男爵安藤直雄	同	男爵藤堂憲丸
同	男爵東郷安	同	男爵田島竹之助

同	依田仙右衛門	同	佐々田懋
同	佐藤源藏	同	荒井泰治
同	松原芳太郎	同	尼崎伊三郎
同	木本源吉		

開會 午後三時五十分

○委員長伊澤修二 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

- 議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ
 - 第二百二十九號 天北鐵道ニ關スル件 第六十八號 信濃阿賀野兩川治水ニ關スル件
 - 第二百七十八號 河川改修速成ニ關スル件 第八十八號 利根川改修ニ付河川區域内土地買收ノ件
 - 第二百十九號 高等工業學校設置ノ件 第二百二十二號 非齒科醫取締ニ關スル件
 - 第二百三十二號 銚子港國費築港ノ件 第二百四十三號 常設美術展覽會場設立ノ件
- 議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ
 - 第二百七十一號 葉煙草耕作地廢作ニ付賠償金下付ノ件 第九十九號 糖業保護ノ爲航海補助ノ件
 - 第二百五十六號 國有林野ノ主管ヲ地方廳ニ移スノ件 第二百六十四號 小矢部川河身改修ノ件

第二百六十七號 町村自治年功者優遇ノ件

○取下ヲ許可シタル請願書左ノ如シ

第一號 御料地下付願ニ關スル件

第三號 田畑地價修正ノ件

第九號 田畑地價修正ノ件

第三十號 義務教育費國庫支辨ノ件

第三十五號 田畑地價修正ノ件

第五十四號 佐屋川及筏川廢川敷地中堤防敷地拂下ノ件

第六十九號 鑿明節創定ノ件

第八十號 田畑特別地價修正ノ件

第一百十四號 地價特別修正ノ件

第一百二十五號 在外國賣淫婦取締法制定ニ關スル件

第一百四十三號 田畑地價修正ノ件

第二百六十八號

日光山ヲ帝國公園ト爲スノ件

第八十一號 軍人恩給法中改正ノ件

第三十三號 漁業稅減額ニ關スル件

第三十六號 義務教育費國庫支辨ノ件

第六十號 田畑地價修正ノ件

第八十八號 地租免除ノ件

第一百十一號 足尾鐵道工事ノ渡長瀬川水源破壞ニ對スル救濟ノ件

第一百十六號 田畑地價修正ノ件

第一百三十二號 免租ノ件

第一百四十四號 義務教育費國庫支辨ノ件

第一百四十五號 地價特別修正ノ件

第一百五十八號 衆議院議員選舉法改正ノ件

第一百六十六號 矢作川改修ノ件

第一百八十號 陰陽連絡津山倉吉間鐵道速成ノ件

第一百九十三號 鐵道敷設ノ件

第二百二十三號 地價特別修正ノ件

第二百二十四號 同上

第二百二十六號 同上

第二百二十八號 同上

第二百三十四號 義務教育費國庫支辨ノ件

第二百三十六號 佐屋川及筏川廢川敷地拂下ノ件

第二百三十八號 郵便局設置ノ件

第二百四十一號 郵便慈善送金規則制定ノ件

第二百四十八號 郡廳舍位置變更ニ關スル件

第一百五十三號 廣島江津間鐵道速成ノ件

第一百六十二號 地價特別修正ノ件

第一百六十七號 水道費國庫補助ニ關スル件

第一百八十七號 義務教育費國庫支辨ノ件

第二百一號 北見線鐵道速成ノ件

第二百二十三號 縣外鹽販賣業者ニ失業補償金下付ノ件

第二百二十五號 同上

第二百二十七號 同上

第二百三十三號 酒造稅法並砂糖消費稅法改正ノ件

第二百三十五號 石狩川北岸鐵道敷設ノ件

第二百三十七號 靜岡市安西井宮ニ三等郵便局設置ノ件

第二百四十號 鐵道敷設變更ニ關スル件

第二百四十四號 石三線鐵道敷設ノ件

第二百四十九號 畜牛結核病豫防法改正ノ件

第二百五十九號 網走港修築速成ノ件

第二百六十號 網走釧路間鐵道速成ノ件

第二百六十二號 田畑地價修正ノ件

○委員長伊澤修二 散會ヲ命ス

ノ散會 午後二時三十分

(附記) 同日ノ會議ニ於テ本月二十二日特ニ委員會ヲ開會スヘキコトヲ議決セリ
第九回 明治四十五年三月二十二日

出席委員

委員長	伊澤修二	副委員長	花山院親家
委員	子爵 東坊城徳長	子爵	五辻治仲
同	子爵 本多忠鋒	同	子爵 豊岡圭資
同	男爵 山名義路	同	男爵 阪井重季
同	男爵 内田正敏	同	男爵 太秦三供康
同	男爵 伊東義五郎	同	男爵 小池正直
同	男爵 生駒親忠	同	男爵 青山元

同	男爵 坪井九八郎	同	男爵 神山郡昭
同	男爵 津田弘道	同	男爵 尾崎麟太郎
同	男爵 藤堂憲丸	同	男爵 東郷安
同	田島竹之助	同	石橋謹二
同	依田仙右衛門	同	佐々田懋
同	佐藤源藏	同	荒井泰治
同	松原芳太郎	同	尼崎伊三郎
同	矢島榮助	同	佐藤助九郎
同	木本源吉	同	鈴木周三郎
同	高崎三重郎		

出席政府委員

大藏次官 橋本圭三郎

開會 午後一時二十五分

○委員長伊澤修二 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第八回報告並第九回

報告ニ載録シタル請願書ヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス
○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

- 第二百七十一號 郵便局設置ノ件 第二百七十五號 按摩業ヲ盲人ノ專業ト爲スノ件
- 第二百七十六號 區裁判所出張所設置ノ件 第二百七十七號 郵便局設置ノ件
- 第二百七十九號 同上 第二百八十號 同上
- 第二百八十一號 營業税法中改正ノ件 第二百八十二號 七尾鐵道延長敷設ノ件
- 第二百八十八號 官營製材事業廢止ノ件 第二百九十一號 三等郵便局設置ノ件
- 第二百九十三號 區裁判所出張所設置ノ件 第二百九十四號 汽船「トロール」漁業取締ノ件
- 第二百九十七號 控訴院管轄區域變更ノ件 第二百九十九號 倉吉區裁判所橋津出張所現存維持ノ件
- 第三百零二號 壽都黒松内間鐵道敷設ノ件 第三百零三號 鐵道速成ノ件
- 第三百零六號 官營製材事業廢止ノ件 第三百零七號 電信事務開始ノ件
- 第三百零九號 營業税法中改正ノ件 第三百一十二號 官營製材事業廢止ノ件
- 第三百一十三號 國事執筆報効志士表彰追録ノ件 第三百一十八號 區裁判所出張所設置ノ件
- 第三百一十九號 登記所設置ノ件 第三百二十號 同上

- 第三百二十二號 官營製材事業廢止ノ件 第三百三十一號 營業税法中改正ノ件
- 第三百三十二號 同上 第三百三十三號 同上
- 第三百三十四號 同上 第三百三十五號 同上
- 第三百三十六號 同上 第三百三十七號 湖西鐵道急設ノ件
- 第三百三十八號 陰陽連絡津山米子間鐵道速成ノ件 第三百四十四號 地方裁判所設置ノ件
- 第三百四十七號 網走下湧別間鐵道速成ノ件 第三百四十八號 釧路港内沈没船除去ノ件
- 第三百五十號 東海道線清洲停車場設置ノ件 第三百五十二號 東海道鐵道線路ニ洪水排出ノ橋梁架設ノ件
- 第三百五十六號 郵便局設置ノ件 第三百五十七號 登記所設置ノ件
- 第三百五十八號 官營製材事業廢止ノ件 第三百六十號 三等郵便局設置ノ件
- 第三百六十一號 廣島江津間鐵道速成ノ件 第三百六十二號 官營製材事業廢止ノ件
- 第三百六十五號 篠山園部間鐵道速成ノ件 第三百六十八號 所得税法中改正ノ件
- 第三百七十二號 登記所移轉ノ件 第三百七十三號 輕便鐵道速成ニ關スル件
- 第三百七十四號 郡組換ニ關スル件 第三百七十七號 濠兵保護ニ關スル件
- 第三百八十一號 國立釀造試驗所増設ノ件 第三百八十二號 同上

- 第三百八十三號 輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ノ件
- 第三百八十七號 能越線鐵道敷設ノ件
- 第三百九十三號 國東稅務署復活ノ件
- 第三百九十九號 登記所増設ノ件
- 第四百三號 豫讀鐵道開通ノ際寺家驛設置ノ件
- 第四百六號 三等郵便局設置ノ件
- 議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ
- 第二百四十九號 畜牛結核病預防法改正ノ件
- 第二百八十四號 同上
- 第二百九十二號 鐵道敷設法中上越線追加ノ件
- 第二百九十六號 織物稅廢止ノ件
- 第三百四號 軍人恩給法中改正ノ件
- 第三百八號 通行稅廢止ノ件
- 第三百十六號 國有林野使用收益ノ件
- 第三百八十四號 同上
- 第三百九十一號 停車場設置ノ件
- 第三百九十四號 小學及教科書ヲ政府ヨリ市町村ニ直接交付ニ關スル件
- 第四百號 營業稅法中改正ノ件
- 第四百五號 停車場設置ノ件
- 第二百七十八號 官有掘敷民有復舊ノ件
- 第二百八十九號 水難救護法中改正ノ件
- 第二百九十五號 酒造稅法改正ノ件
- 第三百號 國事ニ關スル犯罪ノ爲沒收セラレタル賞典祿給與金下付ノ件
- 第三百五號 水難救護法中改正ノ件
- 第三百一十一號 水難救護法中改正ノ件
- 第三百二十一號 中島遊廓設置許可取消ノ件

- 第二百二十三號 水難救護法中改正ノ件
- 第二百二十五號 通行稅廢止ノ件
- 第二百二十七號 同上
- 第二百二十九號 同上
- 第二百三十九號 酒造稅法改正ノ件
- 第二百四十二號 復祿ノ件
- 第二百四十六號 葉煙草賠償價格引上ノ件
- 第二百五十一號 贈振日高金山三鐵道速成ニ關スル件
- 第二百五十九號 水難救護法中改正ノ件
- 第二百六十六號 沖繩縣下ニ於ケル通行稅免除ノ件
- 第二百七十號 原野火入取締ニ關スル件
- 第二百七十八號 皇位繼承編及纂輯御系圖ヲ各種學校ニ備付ノ件
- 第二百八十號 同上
- 第二百九十六號 三法神社昇格ノ件
- 第二百二十四號 國有林野無償下付ノ件
- 第二百二十六號 同上
- 第二百二十八號 同上
- 第二百三十號 同上
- 第二百四十一號 舊藩負債ノ償還處分ニ關スル件
- 第二百四十三號 家祿給與不足額御下賜ニ關スル法律制定ノ件
- 第二百四十九號 醫師法中改正ノ件
- 第二百五十四號 國有林野使用收益ニ關スル件
- 第二百六十三號 同上
- 第二百六十九號 明治二十三年法律第七十三號貯蓄銀行條例改正ノ件
- 第二百七十五號 輕便鐵道延長及敷設線路選定ニ關スル件
- 第二百七十九號 酒造稅法改正ノ件
- 第二百九十二號 郵便局位置及郵便線路變更ノ件
- 第二百九十七號 國有林野使用收益ノ件

○審査未了ナル請願書左ノ如シ

- 第四百一號 織物消費税法中改正ノ件
- 第四百二號 國體發揮ノ方法ニ關スル件
- 第四百四號 在郷軍人ニ對シ汽車汽船賃金減額ノ件
- 第三號 田畑地價修正ノ件
- 第八號 日光山チ帝國公園ト爲スノ件
- 第九號 田畑地價修正ノ件
- 第十一號 軍人恩給法中改正ノ件
- 第三十號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第三十三號 漁業稅減額ニ關スル件
- 第三十五號 田畑地價修正ノ件
- 第三十六號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第五十四號 佐屋川及筏川廢川敷地中堤防敷地押下ノ件
- 第六十號 田畑地價修正ノ件
- 第六十九號 警明節制定ノ件
- 第八十八號 地租免除ノ件
- 第八號 田畑特別地價修正ノ件
- 第一百一號 足尾鐵道工事ノ渡良瀬川水源破壞ニ對スル救済ノ件
- 第十四號 地價特別修正ノ件
- 第十六號 田畑地價修正ノ件
- 第二十五號 在外國實淫婦取締法制定ニ關スル件
- 第三十二號 免租ノ件
- 第四十三號 田畑地價修正ノ件
- 第四十四號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第四十五號 地價特別修正ノ件
- 第五十三號 廣島江津間鐵道速成ノ件

- 第一百五十八號 衆議院議員選舉法改正ノ件
- 第六十二號 地價特別修正ノ件
- 第一百六十六號 矢作川改修ノ件
- 第六十七號 水道費國庫補助ニ關スル件
- 第一百八十號 陰陽連絡津山倉吉間鐵道速成ノ件
- 第八十七號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第一百九十三號 鐵道敷設ノ件
- 第二百一號 北見線鐵道速成ノ件
- 第二百三號 地價特別修正ノ件
- 第二百二十三號 縣外鹽販賣業者ニ失業補償金下付ノ件
- 第二百二十四號 同上
- 第二百五號 同上
- 第二百二十六號 同上
- 二十七號 同上
- 第二百二十八號 同上
- 第三十三號 酒造稅法並砂糖消費稅法改正ノ件
- 第二百三十四號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第三十五號 石狩川北岸鐵道敷設ノ件
- 第二百三十六號 佐屋川及筏川廢川敷地拂下ノ件
- 第三十七號 靜岡市安西井宮ニ三等郵便局設置ノ件
- 第二百三十八號 郵便局設置ノ件
- 第四十號 鐵道敷設變更ニ關スル件
- 第二百四十一號 郵便慈善送金規則制定ノ件
- 第四十四號 石三線鐵道敷設ノ件
- 第二百四十八號 郡廳舍位置變更ニ關スル件
- 第四十九號 網走港修築速成ノ件
- 第二百六十號 網走釧路間鐵道速成ノ件
- 第六十二號 田畑地價修正ノ件

- 第二百七十二號 國民教育費國庫補助ノ件
- 第二百七十四號 同上
- 第二百八十五號 八尾金澤間鐵道敷設ノ件
- 第二百八十七號 田畑地價修正ノ件
- 第二百九十八號 田畑地價修正ノ件
- 第三百十號 電害地方田畑地租免除ニ關スル件
- 第三百十五號 「ハコック」海沿岸港灣計畫ノ確立並紋別港修築ノ件
- 第三百四十號 膠ヶ澤浪間鐵道敷設ノ件
- 第三百五十三號 地價特別修正ノ件
- 第三百六十四號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第三百七十一號 地價修正ノ件
- 第三百八十五號 羽越線鐵道速成ノ件
- 第三百八十八號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第三百九十號 山陰線河崎假乘降場設置ノ件
- 第二百七十三號 田畑地價特別修正ノ件
- 第二百八十三號 田畑地價修正ノ件
- 第二百八十六號 實業教育費國庫補助法中改正ノ件
- 第二百九十號 鹿兒島港開港ノ件
- 第三百一號 膽振鐵道線紋蠶黒松内間連絡ノ件
- 第三百十四號 下湧別名寄間鐵道速成ノ件
- 第三百十七號 地價特別修正ノ件
- 第三百四十五號 米穀關稅廢止ニ關スル件
- 第三百五十五號 國民教育費國庫補助ノ件
- 第三百六十七號 幕川水源地森林伐採停止ノ件
- 第三百七十六號 義務教育費國庫支辨ノ件
- 第三百八十六號 地價特別修正ノ件
- 第三百八十九號 黒澤尻横手間鐵道速成ノ件
- 第三百九十五號 外米輸入稅全廢ノ件

第三百九十八號 地價特別修正ノ件

○委員長伊澤修二 散會ヲ命ス

散會 午後四時二十分

(附記一) 同日議長ニ提出シタル委員長ノ報告左ノ如シ

請願委員會特別報告第八號

天北鐵道ニ關スル件

文書表 北海道天鹽郡沙流村平民農嘉納久三郎外七名呈出

信濃阿賀野兩川治水ニ關スル件

文書表 新潟縣新潟市旭町平民吉田良治郎外三十八名呈出

河川改修速成ニ關スル件

文書表 山梨縣南巨摩郡皷澤町長關弘矣外三十五名呈出

利根川改修ニ付河川區域内土地買收ノ件

文書表 埼玉縣大里郡中瀬村平民農齋藤安雄外百十三名呈出

高等工業學校設置ノ件

文書表 第二百十九號 福井市參事會福井市長山品捨錄呈出

非齒科醫取締ニ關スル件

文書表 第二百二十二號 東京市神田區駿河臺南甲賀町平民齒科醫師榎本積一外三十六名呈出

銚子港國費築港ノ件

文書表 第二百三十二號 千葉縣海上郡本銚子町平民漁業伊藤藤七外五百四十二名呈出

常設美術展覽會場設立ノ件

文書表 第二百四十三號 東京府豐多摩郡代々幡村士族畫家岡精一外二名呈出

郵便局設置ノ件

文書表 第二百七十一號 島根縣邇摩郡波積村長山崎德市呈出

按摩業ヲ盲人ノ專業ト爲スノ件

文書表 第二百七十五號 東京市下谷區上野町二丁目平民鍼術按摩術業澤口玄龜外七百三名呈出(二通)

區裁判所出張所設置ノ件

文書表 第二百七十六號 青森縣北津輕郡中里村長高橋作太郎呈出

郵便局設置ノ件

文書表 第二百七十七號 東京府南葛飾郡小岩村長中川喜作外二名呈出

郵便局設置ノ件

文書表 第二百七十九號 靜岡縣引佐郡都田村長袴田三雄呈出

郵便局設置ノ件

文書表 第二百八十號 靜岡縣賀茂郡南上村長高橋傳之助呈出

營業稅法中改正ノ件

文書表 第二百八十二號 福岡縣福岡地方白米同業組合組長吉田繁次郎外八名呈出

七尾鐵道延長敷設ノ件

文書表 第二百八十二號 石川縣鳳至郡穴水町平民樋爪啓太郎外四十六名呈出

官營製材事業廢止ノ件

文書表 第二百八十八號 京都府北桑田郡山國村平民野尻岩次郎外二十二名呈出

文書表 第三百六號 靜岡縣富士郡鷹岡村製材業井出卯之吉外十四名呈出

文書表 第三百十二號 三重縣飯南郡松阪町平民材木商小津芳藏外三十三名呈出

文書表 第三百二十二號 山口縣下關市大字岬之町平民材木商吉永米藏外三十一名呈出

文書表
第三百五十八號

奈良縣吉野郡上市町木材商北村宗四郎外五十名呈出

文書表
第三百六十二號

愛媛縣松山市大字松前町材木業赤木松太郎外十四名呈出

三等郵便局設置ノ件

文書表
第二百九十一號

山形縣東田川郡廣瀨村長佐藤伊左衛門呈出

區裁判所出張所設置ノ件

文書表
第二百九十三號

群馬縣群馬郡室田町長宮下清三郎呈出

汽船「トロール」漁業取締ノ件

文書表
第二百九十四號

鳥根縣那賀郡三保村福浦漁業組理事齋藤彌作外四名呈出

控訴院管轄區域變更ノ件

文書表
第二百九十七號

鳥取縣鳥取市西町士族辯護士和泉漱三外三十名呈出

倉吉區裁判所橋津出張所現存維持ノ件

文書表
第二百九十九號

鳥取縣東伯郡橋津村長戶崎龜藏外四名呈出

壽都黑松内間鐵道敷設ノ件

文書表
第三百二號

北海道壽都郡壽都町平民松井源内外二百五十四名呈出

鐵道速成ノ件

文書表
第三百三號

北海道枝幸郡枝幸村平民漁業廣谷季太郎外六名呈出

電信事務開始ノ件

文書表
第三百七號

德島縣三好郡三名村長華岡嘉治郎呈出

營業稅法中改正ノ件

文書表
第三百九號

東京市京橋區築地三丁目大日本軌道株式會社取締役社長雨宮巨外三名呈出

(四通)

文書表
第三百三十一號

神奈川縣橫濱市高島町五丁目橫濱電氣鐵道株式會社取締役會長中澤彦吉外一名呈出(二通)

名呈出(二通)

文書表
第三百三十二號

群馬縣群馬郡伊香保町伊香保電氣軌道株式會社社長木暮武太夫外一名呈出(二通)

通)

文書表
第三百三十三號

千葉縣印旛郡成田町成宗電氣軌道株式會社社長才賀藤吉呈出

文書表
第三百三十四號

栃木縣上都賀郡日光町日光電氣軌道株式會社取締役社長西山眞平呈出

文書表
第三百三十五號

靜岡縣田方郡三島町駿豆電氣鐵道株式會社取締役贊川邦作呈出

文書表 第三百三十六號 埼玉縣入間郡川越町川越電氣鐵道株式會社長綾部利右衛門呈出

國事執掌報効志士表彰追録ノ件

文書表 第三百十三號 東京市牛込區市ヶ谷藥王寺前町伯爵大原重朝呈出

區裁判所出張所設置ノ件

文書表 第三百十八號 長崎縣北松浦郡世知原村平民雜業河内國十郎外三百十九名呈出

登記所設置ノ件

文書表 第三百十九號 長崎縣北松浦郡柚木村長三間文五郎外二名呈出

登記所設置ノ件

文書表 第三百二十號 長崎縣北松浦郡今福村平民豐村重郎外三十名呈出

湖西鐵道急設ノ件

文書表 第三百三十七號 滋賀縣滋賀郡堅田町長北村政男外十三名呈出

陰陽連絡津山米子間鐵道速成ノ件

文書表 第三百三十八號 鳥取縣日野郡根雨村士族近藤喜兵衛外四十一名呈出

地方裁判所設置ノ件

文書表 第三百四十四號 北海道釧路郡釧路町士族漁業古瀬恒次郎外二十五名呈出

網走下湧別間鐵道速成ノ件

文書表 第三百四十七號 北海道網走郡網走町平民農貴田國平外五十一名呈出

釧路港内沈沒船除去ノ件

文書表 第三百四十八號 北海道釧路郡釧路町士族漁業古瀬恒次郎外二十五名呈出

東海道線清洲停車場設置ノ件

文書表 第三百五十號 愛知縣西春日井郡清洲町平民酒造業柴山藤藏外五十九名呈出

東海道鐵道線路ニ洪水排出ノ橋梁架設ノ件

文書表 第三百五十二號 靜岡縣磐田郡笠西村長戸倉實太郎外二名呈出

郵便局設置ノ件

文書表 第三百五十六號 愛媛縣周桑郡國安村平民商越智好三郎呈出

登記所設置ノ件

文書表 第三百五十七號 奈良縣添上郡柳生村長屋敷治良吉外十二名呈出

三等郵便局設置ノ件

文書表 第三百六十號 奈良縣北葛城郡河合村長森田龜次郎呈出

廣島江津間鐵道速成ノ件

文書表 第三百六十一號 島根縣邑智郡日貫村平民農山崎多助呈出

篠山園部間鐵道速成ノ件

文書表 第三百六十五號 兵庫縣多紀郡福住村長樋口市左衛門外二十三名呈出

所得稅法中改正ノ件

文書表 第三百六十八號 廣島縣豐田郡忠海町平民商松本大吉外四十五名呈出

登記所移轉ノ件

文書表 第三百七十二號 富山縣上新川郡大久保村長片山耕三外十四名呈出

輕便鐵道速成ニ關スル件

文書表 第三百七十三號 山形縣西置賜郡荒砥町士族農長岡不二雄外百七十八名呈出(五通)

郡組換ニ關スル件

文書表 第三百七十四號 山形縣東置賜郡伊佐澤村平民農竹田多賀次外二百五名呈出

廢兵保護ニ關スル件

文書表 第三百七十七號 新潟縣中頸城郡春日村平民無職業塚田源作外五名呈出

國立釀造試驗所増設ノ件

文書表 第三百八十一號 香川縣酒造組合聯合會長大野亨平呈出

文書表 第三百八十二號 三重縣三重郡四鄉村酒造組合長笹野長吉呈出

輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ノ件

文書表 第三百八十三號 香川縣酒造組合聯合會長大野亨平呈出

文書表 第三百八十四號 三重縣三重郡四鄉村酒造組合長笹野長吉呈出

能越線鐵道敷設ノ件

文書表 第三百八十七號 石川縣羽咋郡志雄村平民農佐々木轅外六十七名呈出

停車場設置ノ件

文書表 第三百九十一號 鳥取縣氣高郡吉岡村長佐々木久太郎外二名呈出

國東稅務署復活ノ件

文書表 第三百九十三號 大分縣東國東郡國東町長吉武則久外十八名呈出

小學校教科書ヲ政府ヨリ市町村ニ直接交付ニ關スル件

文書表 第三百九十四號 静岡縣小笠郡大坂村平民農山崎昇二郎呈出

登記所増設ノ件

文書表 第三百九十九號 秋田縣山本郡鶴川村士族村長青柳四方司外二十四名呈出

營業稅法中改正ノ件

文書表 第四百號 東京市麻布區飯倉町五丁目平民商山口健治郎外四十五名呈出

豫讚鐵道開通ノ際寺家驛設置ノ件

文書表 第四百三號 香川縣三豐郡本山村長篠原彦三郎呈出

停車場設置ノ件

文書表 第四百五號 神奈川縣足柄上郡曾我村長柏木幸次郎外十一名呈出

三等郵便局設置ノ件

文書表 第四百六號 山口縣豐浦郡豐田中村平民農木村民治外二十六名呈出

右五十八件ノ請願ハ政府ニ送付スヘキモノト審査判定セリ依テ別紙意見書案會議ニ被付度此段及報告候也

明治四十五年三月二十二日

請願委員長

伊澤修二

貴族院議長公爵徳川家達殿

意見書案

天北鐵道ニ關スル件

北海道天鹽郡沙流村平民農嘉納久三郎外七名呈出

右ノ請願ハ北海道旭川ヨリ稚内ニ達スル鐵道豫定線中咲來ヨリ稚内ニ至ル天鹽線ヲ棄テ比較線北見ヲ採擇セラレタルハ北海道拓殖ノ大計ヲ誤ルノミナラス既定線路ノ開通ヲ冀望シタル者ノ死活ノ繫ル所ナルヲ以テ速ニ天鹽線ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川家達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

信濃阿賀野兩川治水ニ關スル件

新潟縣新潟市旭町平民吉田良治郎外三十八名呈出

右ノ請願ハ信濃川及其ノ支川ハ洪水ノ際屢氾濫シ沿岸地方ノ慘狀甚シキヲ以テ信濃川改修即大河津分水事業及新潟河口修築工事ノ繼續年限ヲ適度ニ短縮シ又信濃川ノ上流古志、三島ノ二郡及南蒲原郡一部ノ堤防ヲ改修シ尙其ノ流域ニ係ル澁海川、黒川、猿橋川、刈谷川、五十嵐川、加茂川ヲ修築セラレ且阿賀野川改修事業ヲ急施シ其ノ流域ニ係ル小阿賀野川、早出川、能代川ヲ修築シ別ニ信濃川ノ發源地タル長野縣ニ完全ナル砂防工事ヲ施シ併セテ將來森林ノ濫伐開墾等ニ就テ適應ノ方案ヲ企畫シ以テ水源ヲ涵養セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

河川改修速成ニ關スル件

山梨縣南巨摩郡畷澤町長關弘矣外三十五名呈出

右ノ請願ハ富士川及其ノ支川ハ土砂甚シク流出シ河川ニ堆積シテ少シク出水ニ際スルモ堤防破壊シ沿岸地方慘害ヲ蒙ルコト甚シキヲ以テ前年下賜セラレタル御料地ニ對シ植林事業ヲ起シ著根本的治水策ヲ講スルモ到底現今ノ窮狀ヲ救済スル能ハサルヲ以テ速ニ之カ改修工事ヲ施行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

利根川改修ニ付河川區域内土地買收ノ件

埼玉縣大里郡中瀬村平民農齋藤安雄外百十三名呈出

右ノ請願ハ請願人等ノ地方ハ利根川流域中所謂中游部ニ屬スルヲ以テ夏季暴雨ノ際上流ニ於ケル幾十ノ支流集注シ慘憺タル水害ヲ被ルカ故ニ之ヲ防止スル爲埼玉縣大里郡秦村、長井村、妻沼村、男沼村、明戸村、新會村、中瀬村ニ於ケル新設河川區域即南北兩堤塘ノ間隔ハ總テ約五

百間ト定メラレ之ニ適合セサル舊來ノ堤塘ハ支川ノ處理ニ支障ナキ限リ改築シ且南北兩堤塘内ニ在ル民有土地ハ全部相當代金ヲ以テ買收シ家屋ハ總テ移轉セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

高等工業學校設置ノ件

福井市參事會福井市長山品拾録呈出

右ノ請願ハ福井縣ニ於テハ福井市ヲ中心トシテ各種ノ工業發達シ工藝品ヲ海外ニ輸出スルコト頗夥シ而シテ是等工業ノ改善發達ハ當ニ地方經濟ノミナラス國家ノ經濟上深甚ノ關係アルヲ以テ敷地ハ福井市ニ於テ寄附スヘキヲ以テ同市又ハ其ノ附近ニ高等工業學校ヲ設立シ以テ工業ノ發達改善ニ最緊要ナル智識技能ノ供給ニ資セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

非齒科醫取締ニ關スル件

東京市神田區駿河臺南甲賀町平民齒科醫師榎本積一外三十六名呈出

右ノ請願ハ齒科醫ニ非スシテ私ニ齒科醫業ヲ營ム者無數ニシテ國民ノ健康ニ危害ヲ及ホスコト極メテ多キヲ以テ是等ノ取締ヲ嚴重ニ厲行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

銚子港國費築港ノ件

千葉縣海上郡本銚子町平民漁業伊藤藤七外五百四十二名呈出
 右ノ請願ハ銚子港ハ東海ニ出漁スル漁業者ノ根據地タリト雖港口暗礁多ク浪高クシテ漁船往往
 ニシテ覆没シ被害年年尠カラス加フルニ利根川ノ水流ハ港口ニ於テ逆浪ノ爲ニ杜塞セラレテ沿
 川地方ニ氾濫シ其ノ慘狀甚シキモノアリ故ニ同港ヲ漁港トシ國費ヲ以テ之ヲ修築セラレテ漁
 業ノ利益ヲ進メ水害ノ因ヲ絶タレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト
 議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

常設美術展覽會場設立ノ件

東京府豊多摩郡代々幡村士族畫家岡精一外二名呈出

右ノ請願ハ我國ニ於テ完全ナル常設美術展覽會會場ノ設立ナキハ斯道奨勵ノ道ニ於テ缺クル所
 以ナルヲ以テ速ニ之ヲ設立セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト

議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

島根縣邇摩郡波積村長山崎徳市呈出

右ノ請願ハ島根縣邇摩郡波積村ハ人口多ク加フルニ同村大字波積本郷ハ國道ノ要路ニ當リ人家
 稠密ニシテ附近諸村落ト交通上密接ナル關係アルニ拘ラス未郵便局ノ設ナク不便不利一方ナラ
 サルヲ以テ同村ニ郵便局ヲ設置セラレタシトノ請願ヲ呈出シ既ニ採擇セラレタルヲ以テ至急之
 カ新設ノ詮議ニ出テラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候
 因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

按摩業ヲ盲人ノ專業ト爲スノ件

東京市下谷區上野町二丁目平民鍼術按摩術業澤口玄龜外七百三名呈出(一通)
右ノ請願ハ按摩業ハ盲人ノ專業ニ屬シタルモ近時眼明キ按摩ナルモノ増加シ加フルニ昨年内務省令第十號並第十一號ヲ以テ一般ノ人民ニ對シ盲人按摩ハ眼明キ按摩ニ比シテ劣レルカノ感ヲ懷カシムルニ至リ益彼等ヲシテ悲境ニ陷レタルヲ以テ之ヲ保護セムカ爲按摩業ヲ盲人ノ專業トセラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

區裁判所出張所設置ノ件

青森縣北津輕郡中里村長高橋作太郎呈出

右ノ請願ハ青森縣北津輕郡中里村、武田村、内瀨村ニ於ケル登記事務ハ五所川原區裁判所ノ管轄ニ屬スルモ距離遠ク交通極メテ不便ナルヲ以テ該三箇村ノ登記事務ヲ處理スル爲中里村ニ五所川原區裁判所出張所ヲ設置セラレムコトヲ第二十六議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラス甚遺憾ナルヲ以テ速ニ之ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

東京府南葛飾郡小岩村長中川喜作外二名呈出

右ノ請願ハ東京府南葛飾郡小岩村、篠崎村、鹿本村ハ公路ノ要衝ニ當リ交通頻繁ニシテ種種ノ産業發達セルニ拘ラス未郵便局ノ設ナク不便甚シキヲ以テ以上ノ三箇村ヲ一區域トスル便郵局

ヲ交通至便ナル小岩村ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

静岡縣引佐郡都田村長袴田三雄呈出

右ノ請願ハ静岡縣引佐郡都田村ハ人口多ク農産林産少カラス隨テ郵便事務多キニ拘ラス所轄郵便局ニ遠隔ニシテ不便尠カラサルカ故ニ同村ニ郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

静岡縣賀茂郡南上村長高橋傳之助呈出

右ノ請願ハ静岡縣賀茂郡南上村ハ下田町及松崎町ノ中間ニ在リテ交通頻繁ヲ極メ殊ニ近來村内ニ有望ノ鑛脈發見セラレ逐日繁榮ヲ加ヘムトスト雖郵便事務ハ遠ク三濱村子浦郵便局ノ所管ニ屬シ距離遠クシテ通信上ノ不便ヲ感スルコト一方ナラサルヲ以テ同村ニ三等郵便局ヲ設置セラレムコトヲ前議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラス益不便ヲ感スルヲ以テ速ニ之ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

營業稅法中改正ノ件

福岡縣福岡地方白米同業組合組長吉田繁次郎外八名呈出

右ノ請願ハ現行ノ營業税法ハ賣上高ヲ以テ課税ノ標準ト爲シ收益ノ多寡ヲ顧ミサルカ故ニ利益ノ最薄キ穀物營業者ハ大ニ苦痛ヲ感スルノミナラス甚シク負擔ノ衡平ヲ失スルモノナルヲ以テ穀物營業税ヲ卸賣萬分ノ八、小賣萬分ノ二十四ニ輕減セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

七尾鐵道延長敷設ノ件

石川縣鳳至郡穴水町平民樋爪啓太郎外四十六名呈出

右ノ請願ハ七尾鐵道ヲ延長シテ石川縣鳳至郡穴水町ヲ經輪島町ニ至ラシムルハ鳳至郡民ヲシテ文化ニ浴セシメ之ヲシテ荒寥頽廢ニ陥ルノ悲運ヲ免レシムルノミナラス他ノ都市ト匹儔シ鄰保共同シテ生産ニ淬礪シ國家ノ利益ヲ圖ラシムル所以ナルヲ以テ之カ詮議ニ出テラレタシトノ旨

趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

官營製材事業廢止ノ件

京都府北桑田郡山國村平民野尻岩次郎外二十二名呈出

静岡縣富士郡鷹岡村製材業井出卯之吉外十四名呈出

三重縣飯南郡松阪町平民材木商小津芳藏外三十三名呈出

山口縣下關市大字岬之町平民材木商吉永米藏外三十二名呈出

奈良縣吉野郡上市町木材商北村宗四郎外五十名呈出

愛媛縣松山市大字松前町材木業赤木松太郎外十四名呈出

右ノ請願ハ製材事業ノ官營ハ薄資ナル民間營業者ヲ壓迫シテ困難ノ状態ニ陥レタルヲ以テ官營

ヲ廢止シ別ニ適當ナル方法ヲ講シテ之ヲ民業ニ移サレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體
ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年

月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

三等郵便局設置ノ件

山形縣東田川郡廣瀨村長佐藤伊左衛門呈出

右ノ請願ハ山形縣東田川郡廣瀨村ハ郡内ノ大村ニシテ交通ノ要路ニ當リ加フルニ大字後田ニハ
庄内地方第一ト稱スル松ヶ岡養蠶場アリ又黒瀨倉庫アリテ專近村米穀ノ集散ヲ掌ル從テ通信機
關ノ敏速ヲ望ムコト切ナルモ郵便事務ハ黒川郵便局ノ管轄ニ屬シ不便不利甚シキヲ以テ同村ニ
郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ
議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年

月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

區裁判所出張所設置ノ件

群馬縣群馬郡室田町長宮下清三郎呈出

右ノ請願ハ群馬縣群馬郡室田町ハ登記事項頗頻繁ナルニ拘ラス該事務ハ往復極メテ困難ナル高
崎區裁判所倉田出張所ノ管轄ニ屬スルカ故ニ多クノ費用及時間ヲ要シ申請者ノ不便甚シキヲ以
テ高崎區裁判所ノ管轄ニ屬スル同郡久留馬村及車鄉村並高崎區裁判所安中出張所ノ管轄タル碓
氷郡里見村ヲ一ノ管轄區域トスル高崎區裁判所ノ出張所ヲ室田町大字下室田町ニ設置セラレタ
シトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依
リ別冊及送付候也

明治四十五年

月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

汽船「トロール」漁業取締ノ件

鳥根縣那賀郡三保村福浦漁業組合理事齋藤彌作外四名呈出

右ノ請願ハ汽船「トロール」漁業ハ魚族ヲ減少シ漁場ヲ荒廢ニ歸セシメ漁民ノ慘狀見ルニ堪ヘス故ニ該業ハ絶對ニ之ヲ禁止セラルルカ若ハ禁止區域ヲ五十哩ニ擴張スルト共ニ一方ニ許可ノ數ニ制限ヲ加ヘ常ニ海軍ノ艦艇ヲ以テ之カ取締ヲ厲行シ而シテ反則者ノ處罰方法ハ漁具ノ外船舶ヲモ沒收スルコトトシテ小漁業ヲ保護シ以テ漁村維持ノ基礎ヲ鞏固ナラシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

控訴院管轄區域變更ノ件

鳥取縣鳥取市西町士族和泉漱三外三十名呈出

右ノ請願ハ山陰道ハ大阪ト商業關係ノ密ナルニ加ヘ交通極メテ便利ナルニ至リタルニ拘ラス之ヲ廣島控訴院ノ管轄ニ屬セシメラルルハ道民ノ不便甚シトスル所ナルヲ以テ大阪控訴院ノ管轄ニ轉屬セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

倉吉區裁判所橋津出張所現存維持ノ件

鳥取縣東伯郡橋津村長戸崎龜藏外四名呈出
右ノ請願ハ倉吉區裁判所橋津出張所ノ管内松崎村ニ於テハ鐵道開通ノ名ノ下ニ同出張所ヲ松崎村ニ移轉セシムトスルノ運動ヲ開始シタルモ戸數上地理上將又登記件數ノ多寡等ヲ見ルニ其ノ移轉ノ不可能ナルハ言フヲ俟タス然レトモ若シ之ヲ移轉セラルルカ如キコトアラムカ附近村

落ノ不利益ヲ被ルコト明ナルヲ以テ現在ノ儘ニ存シメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意
ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

壽都黒松内間鐵道敷設ノ件

北海道壽都郡壽都町平民松井源内外二百五十四名呈出

右ノ請願ハ北海道壽都黒松内間ノ鐵道ハ海陸ノ連絡上並地方開發上緊要ナルヲ以テ之カ敷設ニ
關シ前議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラサルヲ以テ速ニ敷設ニ著手セラレタ
シトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依
リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

鐵道速成ノ件

北海道枝幸郡枝幸村平民漁業廣谷季太郎外六名呈出

右ノ請願ハ北海道旭川ヨリ北見國枝幸宗谷二郡ヲ經テ稚内ニ至ル鐵道ハ廣大肥沃ノ原野、豐富
ナル森林、層層タル鑛區及無限ノ大漁場ヲ開發セシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタ
シトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依
リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

電信事務開始ノ件

徳島縣三好郡三名村長華岡嘉治郎呈出

右ノ請願ハ徳島縣三好郡三名村ハ曩ニ村内ニ郵便局ヲ置カレタルモ未電信事務ノ取扱ヲ開始セ
ラレス而シテ商業其ノ他ノ産業上ニ於テ通信ノ敏速ヲ要スルコト多キモ電信事務ハ距離甚遠隔
ナル川口郵便局ニ依ラサルヘカラサルノ不便アルヲ以テ同村ニ電信ヲ架設セラレタシトノ旨趣
ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送
付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

營業稅法中改正ノ件

東京市京橋區築地三丁目大日本軌道株式會社取締役社長雨宮巨外三名呈出(四通)
神奈川縣橫濱市高島町五丁目橫濱電氣鐵道株式會社取締役會長中澤彦吉外一名呈出(二通)
群馬縣群馬郡伊香保町伊香保電氣軌道株式會社社長木暮武太夫外一名呈出(二通)
千葉縣印旛郡成田町成宗電氣軌道株式會社社長才賀藤吉呈出

栃木縣上都賀郡日光町日光電氣軌道株式會社取締役社長西山眞平呈出
静岡縣田方郡三島町駿豆電氣鐵道株式會社取締役贊川邦作呈出
埼玉縣入間郡川越町川越電氣鐵道株式會社社長綾部利右衛門呈出
右ノ請願ハ現行營業稅法ニ依レハ私設鐵道法及輕便鐵道法ニ依リ運送業ヲ營ム者ハ收入金額千
分ノ二十五ノ營業稅ヲ課セラレ又軌道條例ニ依ル運送業者ハ其ノ資本金額ノ千分ノ六ヲ課セラ
ル如キハ負擔ノ公平ヲ失シ軌道條例ニ依ル營業者ノ堪ヘサル所ナルヲ以テ同法第五條ノ二
「私設鐵道法及輕便鐵道法」ノ次ニ「軌道條例」ヲ加ヘラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大
體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

國事執掌報効志士表彰追録ノ件
東京市牛込區市ヶ谷藥王寺前町伯爵大原重朝呈出

右ノ請願ハ天保元年ヨリ明治二十三年ニ至ル期間ニ於ケル報效盡節ノ志士ニシテ未表彰追録セラレサル者アリ依テ之ヲシテ相當ノ恩命ニ浴セシメラレ一ハ以テ死者ノ靈ヲ慰メ一ハ以テ遺戚ノ情懷ヲ暢ヘシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

區裁判所出張所設置ノ件

長崎縣北松浦郡世知原村平民雜業河内國十郎外三百十九名呈出
右ノ請願ハ長崎縣北松浦郡世知原村ハ地域廣大ニシテ登記事務極メテ多シ而シテ其ノ事務ハ距離遠キ佐々村區裁判所出張所ノ管轄ニ屬スルヲ以テ事項ノ狀況ニ依リテハ申請者ハ數日ヲ費スコトアリテ其ノ不便一方ナラサルカ故ニ同村ニ獨立ノ區裁判所出張所ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及

送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

登記所設置ノ件

長崎縣北松浦郡柚木村長三間文五郎外二名呈出
右ノ請願ハ長崎縣北松浦郡柚木村、大野村、皆瀬村ノ登記事務ハ佐世保區裁判所山口出張所ニ屬スルモ距離遠隔ニシテ交通困難ナルカ爲村民ノ不便ヲ感スルコト多大ナルヲ以テ以上ノ三箇村ヲ管轄スル登記所ヲ設置セラレムコトヲ屢議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラス益不便ヲ感スルヲ以テ其ノ敷地及建物等ハ關係村ニ於テ之ヲ寄附スヘキカ故ニ速ニ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

意見書案

登記所設置ノ件

長崎縣北松浦郡今福村平民豊村重郎外三十名呈出
右ノ請願ハ長崎縣北松浦郡今福村、福島村、鷹島村、調川村ノ登記事務ハ平戸區裁判所志佐出張所ノ管轄ニ屬スルモ交通極メテ不便ニシテ多數ノ日子ヲ要シ申請者ノ不利一方ナラサルヲ以テ以上四箇村ヲ管轄スル平戸區裁判所出張所ヲ今福村ニ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

湖西鐵道急設ノ件

滋賀縣滋賀郡堅田町長北村政男外十三名呈出

右ノ請願ハ滋賀縣大津驛ヨリ西近江路ヲ經テ福井縣敦賀ニ至ル鐵道ノ敷設ハ管ニ湖西地方ノ利便ヲ開發スルノミナラス軍事上重要ナルヲ以テ之ヲ速成セラレムコトヲ曩ニ議院ニ請願シ採擇セラレタルモ未其ノ實行ヲ見サルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラルルヤウ相當ノ措置アリタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

陰陽連絡津山米子間鐵道速成ノ件

鳥取縣日野郡根雨村士族近藤喜兵衛外四十一名呈出
右ノ請願ハ津山米子間陰陽連絡鐵道ノ敷設ハ單ニ山陰地方ト山陽南海地方トノ交通ヲ便ニシ地方産業ノ發展ヲ促スノミナラス軍事上必要ナルヲ以テ來年度ニ於テ之カ起工ニ著手セララルノ

道ヲ講セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 六月 十日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

地方裁判所設置ノ件

北海道釧路郡釧路町士族漁業古瀬恒次郎外二十五名呈出

右ノ請願ハ北海道釧路郡釧路町ハ北海道東部ニ於ケル中心點ニシテ陸海交通ノ要路ニ當リ物資ノ集散頻繁ニシテ人口激増スルニ拘ラス僅ニ一區裁判所アルノミニシテ民刑事事件ハ總テ一隅ニ偏在スル根室地方裁判所ノ管轄ニ屬シ同町ハ勿論同地方裁判所管内大部ノ蒙ル不利不便多大ナルヲ以テ釧路町ニ地方裁判所ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 六月 十日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

網走下湧別間鐵道速成ノ件

北海道網走郡網走町平民農貴田國平外五十一名呈出

右ノ請願ハ北見國網走下湧別間ノ鐵道ハ同國ニ於ケル無限ノ天產物ヲ開發シ北海道拓殖ノ大計ヲ達セシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 六月 十日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

釧路港内沈没船除去ノ件

北海道釧路郡釧路町士族漁業古瀬恒次郎外二十五名呈出

右ノ請願ハ釧路港内ノ重要ナル地點ニ於テ明治四十年竹ノ浦九沈没シ爲ニ内外出入ノ船舶ニ大
障害ヲ與フルヲ以テ適當ノ方法ヲ以テ速ニ沈没船ヲ除却セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願
意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

東海道線清洲停車場設置ノ件

愛知縣西春日井郡清洲町平民酒造業柴山藤藏外五十九名呈出
右ノ請願ハ愛知縣西春日井郡清洲町ハ織田氏ノ城趾ニシテ東海道線清洲停車場ノ所在地ナリシ
カ明治三十九年該停車場ハ廢止セラレタリ然ルニ世運ノ進歩ト共ニ同町ニ農事試驗場及農業講
習所ノ設アリ加フルニ附近ノ村落ニ於テ産業發達シ旅客ノ往復頻繁ナルニ至リタルヲ以テ該停
車場ヲ復舊セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議
院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

東海道鐵道線路ニ洪水排出ノ橋梁架設ノ件

静岡縣磐田郡笠西村長戸倉實太郎外二名呈出
右ノ請願ハ静岡縣磐田郡笠西村ハ東海道線路掛川中泉ノ間ニ在リテ古來ヨリ著名ナル水害地ナ
リシカ東海道鐵道線路敷設ノ爲水害益激甚ヲ加フルニ至レルヲ以テ政府ハ其ノ水害ヲ避ケムカ
爲更ニ數尺ノ盛土ヲ爲シ其ノ線路ヲ昂ウセムトストノ議アリト聞クスノ如キハ却テ水害ヲ擴大
ナラシムル所以ナルヲ以テ之カ計畫ヲ棄テ代フルニ該水害地ニ百間内外ノ洪水排出橋梁數箇所
ヲ設ケラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第
六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郵便局設置ノ件

愛媛縣周桑郡國安村平民商越智好三郎呈出

右ノ請願ハ愛媛縣周桑郡國安村ハ伊豫奉書紙ノ特產地ニシテ生産額日日ニ増加スルト共ニ近時
養蠶業益發達シ商賈ノ來往頻繁ナルモ未通信機關ノ設ナク村民ノ不便不利實ニ甚シク延イテ産
業ノ發達ヲ阻害スルヲ以テ同村ニ郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體
ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

登記所設置ノ件

奈良縣添上郡柳生村長屋敷治良吉外十二名呈出

右ノ請願ハ奈良縣添上郡柳生村ニハ嘗テ同郡ノ山間部五十箇村ノ登記事務ヲ管轄スル登記所ア
リシモ之ヲ廢止セラレテヨリ交通極メテ不便ナル奈良市及山邊郡針ヶ別所各登記所ニ分屬セラ
レタルニ依リ山間部ノ登記申請者ノ不便不利一方ナラサルヲ以テ柳生村ニ登記所ヲ設置セラレ
ムコトヲ前議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ運ニ至ラサルヲ以テ速ニ之ヲ實行セラレ
タシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ
依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

三等郵便局設置ノ件

奈良縣北葛城郡河合村長森田龜次郎呈出

右ノ請願ハ奈良縣北葛城郡河合村ハ人口多ク殊ニ大字川合ハ交通ノ要地ニシテ商業取引殷盛ヲ
極メ加フルニ官幣大社廣瀨神社等アリテ人馬ノ來往頻繁ナルモ未郵便局ノ設ナク村民ノ不便不

利一方ナラサルヲ以テ川合ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

廣島江津間鐵道速成ノ件

島根縣邑智郡日貫村平民農山崎多助呈出

右ノ請願ハ廣島江津間ノ鐵道ハ獨リ交通ノ利便ヲ進ムルノミナラス産業ノ發達及軍事ノ關係上闕クヘカラサルヲ以テ速ニ工事ニ著手セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

篠山園部間鐵道速成ノ件

兵庫縣多紀郡福住村長樋口市左衛門外二十三名呈出

右ノ請願ハ阪鶴線篠山驛ヨリ福住ヲ經京都線園部ニ至ル鐵道ハ管ニ沿道地方ニ於ケル交通ノ利便ヲ開發スルノミナラス殖産興業上並軍事上最緊要ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

所得税法中改正ノ件

廣島縣豊田郡忠海町平民商松本大吉外四十五名呈出

右ノ請願ハ現行所得税法ニ於テハ所得調査委員ハ所得申告者ノ選舉シタル所得調査委員選舉人

ノ選舉スル所ナルモ之カ選舉方法ハ同法第十八條ニ據リ凡テ記名連記投票ヲ以テスルカ故ニ選舉ノ公平ヲ失シ大ナル弊害ヲ醸生スルヲ以テ單記投票制ニ改正セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

登記所移轉ノ件

富山縣上新川郡大久保村長片山耕三外十四名呈出

右ノ請願ハ富山區裁判所二松出張所ハ富山縣上新川郡上瀧町及大久保、大澤野、下タ、船峯、福澤、熊野、大庄、月岡、大山九箇村ノ登記事務ヲ管轄スルモ該登記所ハ船峯村及福澤村ヲ除キ他ノ村落トハ交通極メテ困難ニシテ登記申請者ノ不便ヲ感スルコト甚シキヲ以テ管轄區域内ノ中央ニシテ通路ノ要衝ニ當ル大久保村大字下大久保村ニ該出張所ヲ移轉セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊

及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

輕便鐵道速成ニ關スル件

山形縣西置賜郡荒砥町士族農長岡不二雄外百七十八名呈出(五通)

右ノ請願ハ奥羽本線赤湯驛ヨリ長井、寒河江ヲ經テ山形ニ至ル輕便鐵道中赤湯ヨリ長井ニ至ル間ノ線路ノ敷設ニ著手セラレムトスルモ之ヲ荒砥左澤ニ延長セシムルハ地方ノ利源ヲ開發セシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ延長敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

郡組換ニ關スル件

山形縣東置賜郡伊佐澤村平民農竹田多賀次外二百五名呈出

右ノ請願ハ山形縣東置賜郡伊佐澤村ヲ西置賜郡ニ編入セラルルハ地勢、交通、民情、風俗、土木等ノ關係上最適當ナルヲ以テ之カ詮議ニ出テラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

廢兵保護ニ關スル件

新潟縣中頸城郡春日村平民無職業塚田源作外五名呈出

右ノ請願ハ日露戰役ニ於テ廢兵トナリシ者ハ廢兵院ニ依リテ救護セラルルモ其ノ組織ハ以テ廢兵ノ終リヲ全ウセシムルニ足ラサルヲ以テ廢兵ハ往往入院ヲ欲セス地方ニ在リテ僅ニ其ノ糊口

ヲ凌キ居ルモ物價騰貴シ父母妻子ヲ養フコトヲ得ス軍人ノ體面ヲ保チ得サルヲ以テ之ヲ救濟スル爲治療ヲ容易ナラシメ廢兵記章ヲ制定シ増加恩給ノ増額ヲ爲ス等生活ヲ容易ナラシムルノ方法ヲ講シ且廢兵院ニ入院セサル廢兵ト雖死亡シタルトキハ靖國神社ニ合祀セラレ尙遺族扶助料ヲモ下賜セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

國立釀造試驗所増設ノ件

香川縣酒造組合聯合會長大野亨平呈出

三重縣三重郡四郷村酒造組合長笹野長吉呈出

右ノ請願ハ清酒ノ釀造ハ國家經濟並國民ノ利害休戚ノ繫ル所ニシテ其ノ進歩改善ヲ計ルハ原料、土地、氣温ノ關係ヲ考查シテ適當ノ方法ヲ講セサルヘカラス然ルニ釀造試驗所ノ設置僅ニ

一箇所ニ止ルハ當業者ノ見學ニ資スルニ於テ不便ヲ感スルコト尠ナラサルヲ以テ尙一箇所ノ釀造試驗所ヲ關西ニ増設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻税擔保物件擴張ノ件

香川縣酒造組合聯合會長大野亨平呈出

三重縣三重郡四鄉村酒造組合長笹野長吉呈出

右ノ請願ハ輸出清酒戻税ニ關スル現行法ノ規定ハ輸出清酒下戻金ヲ請求スルニ方リテ納税未済ノ清酒ニ對シ提供スヘキ擔保物件ヲ金錢及有價證券ニ限定セラルルハ當業者ヲシテ資金ノ運用ヲ困難ナラシムルカ故ニ之カ制限ヲ擴張シテ土地建物等ノ不動産ヲ追加シ且下戻金ヲ請求スルニ方リ冗繁ナル手數ヲ要スル規定ヲ省キ速ニ税金ヲ還付シ以テ資本ノ運轉ヲ圓滑ニシ輸出獎勵

ノ本旨ニ副ハシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

能越線鐵道敷設ノ件

石川縣羽咋郡志雄村平民農佐々木轍外六十七名呈出

右ノ請願ハ石川縣羽咋驛ヨリ分岐シテ志雄、南志雄、北志雄、速川ノ各村ヲ經テ富山縣氷見町ニ至ル鐵道ハ管ニ交通ノ利便ヲ開通シ人文ノ發達ヲ促進セシムルノミナラス殖産興業上並軍事上重要ナルヲ以テ之ヲ速成セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

停車場設置ノ件

鳥取縣氣高郡吉岡村長佐々木久太郎外二名呈出

右ノ請願ハ請願人等ノ居村ハ名所舊蹟多ク又風光絶美ニシテ農産海産ニ富ミ天然的人爲的發展ノ要素ヲ具備シ人馬ノ往來物資ノ集散頻繁ナルモ停車場ヲ距ルコト遠クシテ湖山寶木ノ兩驛ニ依ラサルヘカラサルノ不便利アルヲ以テ此ノ兩驛ノ中間ニ停車場ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

國東稅務署復活ノ件

大分縣東國東郡國東町長吉武則久外十八名呈出

右ノ請願ハ大分縣東國東郡ハ國東稅務署ノ管轄ニ屬シタルモ該稅務署ハ明治四十二年廢止セラレ距離遠ク交通極メテ不便ナル速見郡日出稅務署ノ管轄ニ屬セシメラルルニ至リ徒ラニ日子ト費用トヲ要シ郡民ノ困難一方ナラサルヲ以テ國東稅務署ヲ復舊セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

小學校教科書ヲ政府ヨリ市町村ニ直接交付ニ關スル件

静岡縣小笠郡大坂村平民農山崎昇二郎呈出

右ノ請願ハ國定教科書ノ特約貯賣方法ニヨレハ府縣ニ於ケル特別販賣所ハ教科書ノ共同販賣所ヨリ文部省ノ定メタル定價ノ二割引ヲ以テ圖書ヲ引取り之ニ少クトモ定價ノ一割三分引ニテ府縣内各地ノ取次販賣所ニ賣渡シ取次販賣所ハ又之ヲ各其ノ供給區域ニ配付スルノ規定ナルヲ以

テ往往教科書配付ノ時期ヲ誤ルノミナラス教育上ノ負擔ヲ増加スルヲ以テ特約販賣者ニ與ヘタル圖書ノ定價ニ割ニ相當スル金額ノ減價ヲ行ハムカ爲特約販賣ノ制ヲ廢シ文部省ヨリ各市町村役場又ハ各小學校ニ向テ所要ノ圖書ヲ直接配付セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

登記所増設ノ件

秋田縣山本郡鶴川村士族村長青柳四方司外二十四名呈出
右ノ請願ハ秋田縣山本郡鶴川村及濱口村ハ近時一般ノ産業著シク發達シ金融敏活ニシテ登記事務大ニ増加シタルモ該事務ハ能代區裁判所森岳出張所又ハ能代區裁判所ノ管轄ニ屬シ共ニ距離遠ク交通困難ニシテ村民ノ不利甚シキヲ以テ兩村及金岡村大字外岡ヲ以テ一區域ト爲シ之ヲ管轄スル登記所ヲ鶴川村大字鶴川ニ設置セラレムコトヲ議會ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其

ノ運ニ至ラス故ニ敷地及建物等ハ鶴川村ニテ負擔スヘキヲ以テ速ニ之ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

營業稅法中改正ノ件

東京市麻布區飯倉町五丁目平民商山口健治郎外四十五名呈出
右ノ請願ハ營業稅法中規定宜シキヲ得サルモノアリテ當業者ニ對シ苦痛ヲ與フルヲ以テ同法第十六條ノ三ヲ「從業者ハ前年中ノ平均數ニ依ル」ト改正シ尙第十八條第一項但書ヲ「住居ニ供スルモノ其ノ他直接營業ニ使用セサルモノハ同一區域内ニアルモ控除ス」ト改正セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

豫讚鐵道開通ノ際寺家驛設置ノ件

香川縣三豐郡本山村長篠原彦三郎呈出

右ノ請願ハ香川縣三豐郡ハ豫讚兩國ノ交通上ノ關鍵ニ當リ物貨ノ集散夥シ而シテ此等ノ物産ハ地勢上同郡本山村大字寺家驛ヲ經過スルヲ以テ同所ハ戶口益増加シ社會須要ノ機關略備リ加フルニ眞言宗准別格本山アリテ參拜者多ク隨テ交通頻繁ナルヲ以テ豫讚鐵道開通ノ際ニハ同地ニ停車場ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

停車場設置ノ件

神奈川縣足柄上郡曾我村長柏木幸次郎外十一名呈出

右ノ請願ハ東海道鐵道線路中國府津松田驛間ハ距離遠隔スルヲ以テ神奈川縣足柄上郡曾我村等十二箇村ノ人民ハ鐵道ヲ利用スルコト難ク爲ニ産業遲滞トシテ振ハサルヲ以テ敷地ハ勿論土工人夫ニ至ル迄關係村落ヨリ寄附スヘキヲ以テ曾我村地内ニ停車場ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

意見書案

三等郵便局設置ノ件

山口縣豐浦郡豐田中村平民農木村民治外二十六名呈出

右ノ請願ハ山口縣豐浦郡豊田中村ハ西市、殿居間ノ沿道ノ大村落ニシテ郡内第三位ヲ占ムルノ地ナリ而シテ近時出入稼人頓ニ増加シ且大字浮石字宮ノ尾ノ如キハ戸口年年ニ増加シ一市街ノ觀ヲ呈スルニ至レルモ通信機關ノ設備不十分ニシテ村民ノ不便利一方ナラサルヲ以テ同村大字浮石宮ノ尾ニ三等郵便局ヲ設置セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

明治四十五年 月 日

貴族院議長 公爵 徳川 家 達

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

(附記二) 上記ノ請願中按摩業ヲ盲人ノ專業ト爲スノ件及國事鞅掌報効志士表彰追録ノ件ヲ除クノ外ハ明治四十五年三月二十五日ノ會議ニ於テ之ヲ可決シ即日政府ニ送付セリ

(附記三) 上記ノ請願中按摩業ヲ盲人ノ專業ト爲スノ件及國事鞅掌報効志士表彰追録ノ件ハ明治四十五年三月二十五日ノ會議ニ於テ之ヲ否決セリ

○議長ニ提出シタル請願文書表左ノ如シ

請願文書表第一回報告第一 號乃至第十八號 明治四十五年一月二十六日

請願文書表第二回報告第十九號乃至第三十五號 明治四十五年二月 二 日

請願文書表第三回報告第三十六號乃至第五十九號 明治四十五年二月 八 日

請願文書表第四回報告第六十號乃至第一百十五號 明治四十五年二月十五日

請願文書表第五回報告第一百十六號乃至第一百六十五號 明治四十五年二月二十二日

請願文書表第六回報告第一百六十六號乃至第二百十六號 明治四十五年二月二十九日

請願文書表第七回報告第二百十七號乃至第二百七十號 明治四十五年三月 七 日

請願文書表第八回報告第二百七十一號乃至第三百五十四號 明治四十五年三月十五日

請願文書表第九回報告第三百五十五號乃至第四百六號 明治四十五年三月二十日

委員長 伊 澤 修 二印

副委員長 侯爵 花 山 院 親 家印

(附記)各分科ニ於ケル審査ノ概況左ノ如シ

請願委員第一分科會

擔當委員選定

○明治四十五年一月二十三日請願委員第一分科擔當委員ヲ選定スルコト左ノ如シ

主査選舉

○明治四十五年一月二十三日主査ヲ互選ス其ノ結果左ノ如シ

會議

第一回 明治四十五年二月六日

侯爵	花山院親家
子爵	五辻治仲
男爵	坪井九八郎
男爵	尾崎麟太郎
男爵	東郷安
男爵	佐々田懋
男爵	佐藤源藏
男爵	木本源吉
男爵	福島文右衛門

主査	子爵	五辻	治	仲
----	----	----	---	---

出席委員

主査	子爵	五辻	治	仲	委員	侯爵	花山院親家
同	男爵	坪井	九八郎	同	男爵	尾崎	麟太郎
同	男爵	東郷	安	同	同	佐々	田懋
同	同	佐藤	源藏	同	同	木本	源吉
同	同	福島	文右衛門	同	同	同	同

出席委員外議員

木村誓太郎

出席政府委員

内務省土木局長兼 内務省地方局長	水野鍊太郎
内務省衛生局長	小橋一太
内務技師	野田忠廣
大藏省主稅局長	菅原通敬
特許局長	中松盛雄

開會 午前十時十七分

○主査子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ請願文書表第三十三號漁業稅減額ニ關スル件ヲ議題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第三十三號

漁業稅減額ニ關スル請願書摘要

高知縣ニ於ケル漁業者ハ全國中最高率ニシテ多額ナル漁業稅ノ負擔ニ苦シミ加フルニ其ノ徵稅法ハ魚揚場ナル機關ヲ利用セラルルカ故ニ困難ヲ感スルコト甚シキヲ以テ稅法ヲ改正シ賦課ノ輕減ヲ得セシメラレタシ

○委員侯爵花山院親家 本請願ノ件ニ付政府委員ノ意見ヲ開陳セラレムコトヲ求ム

○政府委員水野鍊太郎 凡漁業稅ハ府縣稅ナルカ故ニ府縣ノ經濟ト相俟テ之カ徵收ヲ決スヘキモノトス從テ府縣知事ハ必要ニ應シ府縣會ノ決議ヲ經テ之ヲ決定賦課ス唯之カ認可ヲ內務大臣ニ求ムルニ過キササルナリ而シテ本件タル高知縣ノ漁業稅カ果シテ請願者ノ謂フカ如ク全國中最高率ノモノナリヤ否ハ目下調査中ニ屬ス然レトモ同縣ノ經濟ヲ參酌シテ以テ該稅ノ輕重如何ヲ斷定セサルヘカラサルハ前述シタルカ如クナレハ同縣ニ於テ他ニ漁業稅ニ代ルヘキ適當ノ財源アリヤ否ヤ等ハ本件ト最重要ノ關係ヲ有スル事項タリ政府ハ此等ニ付

テハ高知縣知事ノ意見ヲ徵シ詳細ナル調査ヲ遂ケムト欲ス又該徵稅ノ方法トシテ魚揚場ナル機關ヲ利用スルハ是レ適當ノ策ナラム蓋徵稅官署ノ手數ヲ省クノミナラス脫稅ノ虞ナケレハナリ又本件漁業稅賦課ノ處分ニ付若違法ノ點アレハ訴願及行政訴訟ヲ爲スノ途アリ其ノ他該稅率カ果シテ苛重ノモノナリヤ否ヤニ付テハ調査中ニ屬スルヲ以テ茲ニ明答スルヲ得サルナリ

○委員佐々田懋 地方稅賦課ノ標準ハ法規ニ因リ定メアリヤ若是アリトセハ其ノ標準ハ地方ニ依リテ異リヤ

○政府委員水野鍊太郎 各府縣ノ經濟狀態ニ依リテ定マリ別ニ一定スルモノニ非ス

○委員佐々田懋 本件ニ關スル內務省ノ調査ハ今期議會開會中ニ其ノ結果ヲ見ルコトヲ得ヘキカ

○政府委員水野鍊太郎 該調査ハ複雑ニシテ之カ完了ノ期ハ茲ニ明言シ難シ

○委員侯爵花山院親家 本件ニ關シ既ニ訴願セシコトアリヤ

○政府委員水野鍊太郎 未タ訴願法ニ依ルノ訴願ヲ爲セシコトナシ

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第二十六號「エムペロル」清酒濾過機ヲ全國清酒釀造業者ニ使

用セシムル件ヲ議題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第二十六號

「エムペロル」清酒濾過機ヲ全國清酒釀造業者ニ使用セシムル請願書摘要
清酒釀造ニ「エムペロル」濾過機ヲ使用スルトキハ衛生ニ害アル「サリチール」酸ヲ使用セサルモ能ク防腐ノ實ヲ擧ケ得ヘキカ故ニ全國清酒釀造業者ニ該機械ヲ使用セシムルト同時ニ防腐劑使用許可ノ期限ヲ短縮シ以テ「サリチール」酸ノ害毒ヲ除去セラレタシ

○委員男爵坪井九八郎 本件ニ關スル政府委員ノ所見如何

○政府委員小橋一太 從來行ハレタル防腐劑「サリチール」酸ノ使用ハ一般飲食物ニ對シテハ之ヲ禁止セリ然レトモ清酒ニ付テモ絶對ニ之ヲ禁スルトキハ其ノ防腐上困難ヲ感スルコト多大ナルヲ以テ五年ノ猶豫期限ヲ附シ以テ之カ使用ヲ禁止セムトス而シテ他ニ之ニ代ルヘキ防腐方法ノ發明ヲ見ムコト是レ政府ノ希望シテ已マサル所ナリ然リト雖今本請願ノ「エムペロル」清酒濾過機使用ニ付テハ果シテ其ノ目的ヲ達スルニ足ルノ效アリヤ未直ニ之ヲ信スルコトヲ得サルナリ故ニ政府ハ本請願ノ採擇セラルルニ對シテハ反對ヲ表ス

○政府委員野田忠廣 酒類ノ防腐方法ニ付テハ種種アルヘシト雖要スルニ清酒ノ製造方法濾

過法火入法及貯藏法ノ諸點ニ於テ之カ注意ヲ施シ改良ヲ謀ラサルヘカラス而シテ曩ニ中央衛生試驗所ヨリ内務省衛生局ヘ提出セル意見ニ依レハ酒類ノ防腐方法ハ其ノ貯藏法ニ最重キヲ置クノ要アルカ如シ故ニ本請願ノ主眼トスル濾過法ヨリハ寧貯藏法ノ改良ヲ謀ルヲ以テ今日ノ急務ナリト信ス

○委員侯爵花山院親家 「サリチール」酸混入ニ因ル害ノ程度如何

○政府委員小橋一太 酒類ニ對スル「サリチール」酸混入ハ其ノ用量ノ多少ニ因リ害ノ有無ニ大影響アリ即用量最微少ナレハ害モ殆之ヲ認メ難キ程度ニ止マルナリ

○委員男爵尾崎麟太郎 酒類ニ「サリチール」酸使用ヲ許セシ期限ハ何時迄ナリヤ

○政府委員小橋一太 來ル明治四十九年九月三十日迄之ヲ許スコトトセリ

○主査子爵五辻治仲 休憩ヲ命ス

休憩 午前十一時五分

開會 午前十一時四十五分

○主査子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ請願文書表第三號田畑地價修正ノ件、同第九號同上及同第三十五號同上ノ三件ハ請願ノ趣旨同一ナルヲ以テ之ヲ一括シテ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第三號 田畑地價修正ノ請願書摘要

往年特別地價修正ノ施行ハ地租改正當時ノ偏重ヲ輕減セラレタリト雖未各村各筆ニ互リテ公平ヲ得タルモノニアラス尙地租改正以來三十有餘年ヲ經過シ地勢ノ變動ヲ來シ地位等級ノ轉倒著シキモノアリ殊ニ近時農民ノ苛稅ニ苦シムハ地價ノ公平ヲ失スルニ因ル故ニ田畑地價ノ修正ヲ決行セラレタシ

○委員男爵東郷安 本件ニ關シ次ノ二點ニ付政府委員ノ意見ヲ述ヘラレムコトヲ望ム即一ハ現時ニ於ケル田畑地價ニ不權衡アリヤニシテ他ハ若田畑地價ヲ修正セムトセハ其ノ方法如何是ナリ

○政府委員菅原通敬 先ツ第一ノ點即現今ニ於ケル田畑地價ニ不權衡アリヤ否ニ付テ述ヘムニ抑全國田畑ノ地價ハ其ノ制定後既ニ三十有餘年ヲ經過シ其ノ間種種事情ノ變遷ヲ免レス從テ地價ニ多少ノ不權衡ヲ生セシコトハ蓋已ムヲ得サル所ナラム然レトモ凡田畑地價ノ不權衡ニ付テハ二者アリ一ハ地租改正當時ニ存セシ不權衡ニシテ他ハ其ノ以後ニ於テ事情變遷ノ爲發生セシモノナリ前者ニ付テハ明治二十年同二十二年及同三十二年ノ三回ニ於テ之

ヲ修正セラレタリ後者ニ至リテハ特ニ之ニ對シテ修正ヲ施シシコトナシト雖前者修正ノ際ニ此ノ點ヲモ斟酌シタルモノナルカ故ニ是亦修正ヲ加ヘラレタルモノト看做スヲ得ルナリ而シテ此ノ三回ニ互ル地價修正ハ地租改正區域毎ニ行ヒタルカ故ニ其ノ區域内ニ於テハ負擔ノ權衡ヲ保ツヲ得ルニ至リシモノト謂フヘシ然レトモ明治三十二年以後ニ於テハ諸種ノ事情變遷ノ爲ニ多少ノ不權衡ヲ生セシコトハ到底免レサルヘシ斯ノ如キ狀態ナルカ故ニ地租改正後一回モ修正ヲ加ヘサリシ彼ノ宅地地價ニ比スレハ田畑ニ於テハ地價ノ不權衡左程大ナラサルヘキヲ信ス又第二ノ點タル田畑地價ヲ修正ストセハ其ノ方法如何ニ關シテハ請願人ノ謂フ所ニ依レハ過般行ハレシ宅地地價修正ノ例ニ倣ヒ收益即小作料ヲ標準トスヘシトアリ然ルニ小作料其ノモノハ土地ノ收益ヲ代表スルモノナリヤニ付テハ直ニ斷言スルヲ得ス而シテ地主カ小作人ニ貸與セシモノニ付テハ小作料ハ明瞭ニ存スルモ然ラサルモノニ付テハ或ハ之カ測定ニ苦シム場合ナキ能ハス又一步ヲ讓リ小作料ハ土地ノ收益ヲ代表スルモノトシ且總テ小作料ニ依ルヲ得トスルモ是レ果シテ田畑地價算定ノ基礎トシテ適當ノ標準ナリヤ大ニ攷究ヲ要スル問題ナラム蓋田畑ニ對スル課稅標準タルヤ土地ノ地代及收益ノ二者ヨリ割出ササルヘカラス然ルニ單ニ小作料ナル收益ノミヲ以テ標準トスルハ當ヲ得サ

ルモノニシテ課税ノ本旨ニ反スルモノト謂ハサルヲ得サルナリ故ニ今完全ナル地價修正ノ標準ヲ求メムカ地代及收益ノ兩者ヲ併セテ標準トセサルヘカラスルノミナラス尙面積ノ廣狹ヲ斟酌セサルヘカラス而シテ若面積ノ丈量ヲモ爲シ根本的ノ修正ヲ行ハムト欲セハ其ノ費用ノ點ニ付熟慮ヲ要スルモノアリ即地租改正當時ニ於テ既ニ三千七百萬圓ノ費用ヲ要シタリ然ルニ今日ニ於テハ土地ノ丈量ニハ精密ナル方法ヲ以テセサルヘカラス斯カル次第ナルカ故ニ其ノ費用ノ多大ナルヘキハ瞭然タリ假ニ地租改正當時ノ四五倍トスルモ約二億圓ノ金額ヲ要スルナラム又翻テ簡單ナル方法ヲ以テスルモノトシ曩ニ行ヒシ宅地地價修正ノ例ニ倣ヒ所謂收益ノミヲ標準トシ修正ヲ行フトセムカ宅地ノミニテ既ニ約二百二十萬圓ノ費用ヲ要セシニアラスヤ之ヲ田畑全部ニ施行セハ畧宅地ノ十倍ト見サルヘカラス即約二千二百萬圓ヲ要スルモノナルヘシ之ヲ要スルニ全國田畑地價ハ多少ノ不權衡アルヲ免レスト雖今日財政窮乏ノ場合ニ於テ以上ノ如キ多大ノ費用ヲ犠牲ト爲スモ尙之ヲ決行スルノ必要ニ迫レルカ是レ大ニ熟慮ヲ要スル問題ナルヘシ

○委員佐々田懋 明治二十年及同二十二年ノ兩度ニ地價修正ノ行ハレタルハ僅僅一部ノ地方ニ止マリシモノナラスヤ

○政府委員菅原通敬 然リ右兩度ノ修正ハ全國ニ互ル筈ナリシモ事實ハ一部分ニ止マリシナリ

○委員佐々田懋 既往十年間ニ於テ宅地及田畑ノ賣買ニ依リテ轉轉セシ一筆ノ平均回數如何又宅地地價修正ノ結果ヲ承リタシ

○政府委員菅原通敬 土地ノ賣買ニ依リ轉轉セシ數タルヤ一部ノ土地ニ偏スルヲ常トス故ニ是ハ參考トスルニ適セサルヘシ又宅地地價修正ノ結果ハ表ニ依リテ之ヲ示スヘシ

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第十七號發明事業獎勵ノ爲補助金下付ノ件ヲ問題ニ供ス(參照)

請願文書表第十七號 發明事業獎勵ノ爲補助金下付ノ請願書摘要

工業ノ振興ヲ計リ工業品ノ發明改良ヲ促スハ國富ヲ増加スル所以ナルヲ以テ東京大阪ニ發明檢校所ヲ設ケ諸般ノ發明ヲ檢校シ又ハ懸賞募集ノ方法アルハ洵ニ時宜ニ適スル處置ナルカ故ニ請願人ノ組織セル帝國發明協會ハ之カ補助ノ任ニ當ラムトスルモ其ノ資金ニ乏シキヲ以テ本年ヨリ向十箇年間毎年五萬圓ツツノ補助金ヲ下付セラレタシ

○委員佐々田懋 本件ト同一旨趣ノ請願ニ付衆議院ニ於テ政府ハ贊同ノ意ヲ表シ且發明事業

獎勵ニ付テハ尙他ニモ良策アル旨ヲ述ヘラレシヤニ聞ケリ請フ之ニ付テ陳述セラレムコトヲ

○政府委員中松盛雄 發明事業獎勵ニ付テハ政府ハ未積極的ニ何等具體的ノ考案ヲ有セスト雖之カ獎勵ヲ爲サムトスル主旨ニ於テハ固ヨリ贊同スルモノナリ又他ニ良策アリトハ即政府ニ於テ種種攷究セシ方法アル旨ヲ述ヘシニ過キス然レトモ經費ノ都合ニ依リ未之ヲ實行スルノ運ニ至ラサル次第ナリ

○委員佐々田懋 他ニ良策アリトセハ差支ナキ限度ニ於テ之ヲ説明セラレムコトヲ請フ而シテ成ルヘクハ私人ニ補助ヲ與ヘムヨリハ政府自ラ之ヲ行ハルルノ方法ヲ立テラレムコトヲ希望スルモノナリ又特許局ノ印紙收入ハ幾何ナリヤ

○政府委員中松盛雄 特許局ノ印紙收入ヨリ述ヘムニ明治四十一年度ニハ三十三萬三千二百七十七圓三十錢、同四十二年度ニハ三十八萬四千百圓四十七錢、同四十三年度ニハ三十五萬九千九十一圓ニシテ如上三箇年平均三十六萬千七百九十六圓十九錢ナリ而シテ質問ノ他ノ點ニ付テハ筆記ノ中止アラムコトヲ望ム

○主査子爵五辻治仲 筆記ノ中止ヲ命ス

(筆記中止)

○主査子爵五辻治仲 筆記ノ開始ヲ命ス

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第一回並第二回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第二十六號 「エムペロル」清酒濾過機ヲ全國清酒醸造業者ニ使用セシムル件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第三號 田畑地價修正ノ件 第九號 同上

第十七號 發明事業獎勵ノ爲補助金下付ノ件 第三十三號 漁業稅減額ニ關スル件

第三十五號 田畑地價修正ノ件

○主査子爵五辻治仲 散會ヲ命ス

散會 午後一時十分

(附記) 委員外議員木村誓太郎ハ分科會ノ承諾ヲ得テ其ノ紹介ニ係ル請願文書表第三號、同第九號及同第三十五號ノ件ニ付説明ヲ爲シタリ

第二回 明治四十五年二月十三日

出席委員

主查	子爵 五辻治仲	委員	侯爵 花山院親家
同	男爵 坪井九八郎	同	男爵 尾崎麟太郎
同	男爵 東郷安	同	佐々田懋
同	佐藤源藏	同	福島文右衛門

出席政府委員

大藏省主稅局長 菅原通敬

開會 午前十時二十五分

○主查子爵五辻治仲 開會ヲ宣告ス

○主查子爵五辻治仲 休憩ヲ命ス

休憩 午前十一時五分

開會 午前十一時十二分

○主查子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ請願文書表第五十七號酒造稅法改正ノ件、同第五十八號國

立釀造試驗所増設ノ件及同第五十九號輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ニ關スル件ヲ一括シテ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表 第五十七號 酒造稅法改正ノ請願書摘要

現行ノ酒造稅率ハ酒造業者ヲシテ甚シク悲境ニ沈淪セシムルモノナルヲ以テ之ヲ緩和セシムル爲火入貯藏ニ因ル清酒減量百分ノ五ヲ査定石數ヨリ控除シ之ニ對スル造石稅ヲ免除シ併セテ酒造稅納期第四期ヲ五月ニ繰下ケラレタシ

請願文書表 第五十八號 國立釀造試驗所増設ノ請願書摘要

清酒ノ釀造ハ國家經濟並國民ノ利害休戚ノ繫ル所ニシテ其ノ進步改善ヲ計ルハ原料、土地、氣温ノ關係ヲ考查シテ適當ノ方法ヲ講セサルヘカラス然ルニ釀造試驗所ノ設置僅ニ一箇所ニ止ルハ當業者ノ見學ニ資スル上ニ於テ其ノ不便ヲ感スルコト尠ナラサルヲ以テ尙一箇所ノ釀造試驗所ヲ關西ニ増設セラレタシ

請願文書表 第五十九號 輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ニ關スル請願書摘要

輸出清酒戻稅ニ關スル現行法ノ規定ハ輸出清酒下戻金ヲ請求スルニ方リテ納稅未濟ノ清酒

ニ對シ提供スヘキ擔保物件ヲ金錢及有價證券ニ限定セラルルハ當業者ヲシテ資金ノ運用ヲ困難ナラシムルカ故ニ之カ制限ヲ擴張シテ土地建物等ノ不動產ヲ追加シ且下戻金ヲ請求スルニ方リ冗繁ナル手數ヲ要スル規定ヲ省キ速ニ税金ヲ還付シ以テ資本ノ運轉ヲ圓滑ニシ輸出獎勵ノ本旨ニ副ハシメラレタシ

○委員子爵五辻治伸

右三件ノ請願ニ對シ政府委員ノ意見ヲ述ヘラレムコトヲ望ム

○政府委員菅原通敬 先ツ請願文書表第五十七號ノ件ニ關シ陳述セムニ本請願ノ旨趣ハ二點アリ第一點ハ清酒火入貯藏減量控除ノ事項ナリ而シテ火入貯藏ヲ爲ス清酒ニ付テハ其ノ減量ヲ控除スルハ一理ナキニアラサルモ政府ハ之ニ反對セサルヲ得ス抑酒造稅タルヤ造石稅ニシテ製造石數ニ對シテ課稅スルモノナレハ免許稅ニ非サルノミナラス又藏出稅ニモ非サルコト明ナリ故ニ之カ貯藏ノ爲ニスル火入減量ヲ控除スルハ造石稅タルノ理論ニ反スルニ至ル是レ政府ノ之ニ反對スル理由ノ一ナリ第二ノ反對理由ハ酒類貯藏中ニ減量ヲ生スルハ敢テ清酒ノミニ限ラサルナリ然ルヲ火入減トシテ清酒ノミニ控除ヲ與フルハ他ノ酒類トノ權衡ヲ保タサルモノナリ況ヤ清酒中ニ於テモ貯藏ノ長短ニ依リテ火入ノ有無多少ヲ來タシ爲ニ減稅ノ平均ヲ失スルニ至ルニ於テヤ又第三ノ反對理由ハ此ノ請願ノ旨趣ニ基ケハ國

庫ハ約四百萬圓ノ收入減損ヲ被ルヘシ斯ノ如キハ現今ノ財政上ニ於テハ到底之ヲ許ササルナリ蓋此ノ缺陷ヲ補フ爲ニ他ニ財源ヲ作ラムトスルハ困難ナレハナリ請願旨趣ノ第二點ハ納稅期變更ニ關スルモノナリ凡酒造稅ハ他ノ租稅ニ比シテ延納ノ期間最長キモノト謂ハサルヲ得ス即納稅期ノ中短キモ九箇月後長キハ十七箇月後ニ該當ス而シテ該稅ノ納期ハ從來屢改正延期セラレ既ニ其ノ極點ニ達シ最早之ヲ延ハスノ餘地ナシ

次ニ請願文書表第五十八號ノ件ニ付テ述ヘムニ釀造試驗所ヲ酒類ノ主產地ニ増設セムトスルハ亦一理ナキニアラスト雖翻テ考フルニ釀造試驗タルヤ從來ノ製造方法ニ依ラス新ナル方法ニ基キ試釀スルヲ以テ主眼トス故ニ酒類ノ主產地ニ之ヲ設ケムヨリハ寧専門學者ノ集合セル東京附近ニ之ヲ置クヲ以テ適當ト謂ハサルヘカラス而シテ若現存試驗所ノ規模ヲ以テ小ナリトセムカ或ハ之ヲ擴張スルノ必要アラムモ別ニ一箇ノ増設ヲ謀ルノ必要ヲ認めサルナリ蓋現在ノモノト雖其ノ試釀上ノ研究ハ全國一般ニ互リ決シテ一地方ニ偏スルモノニ非ス例ヘハ各地ノ氣候ニ擬シテ試釀ヲ爲スカ如シ加之財政上ニ於テモ亦考察セサルヲ得サルモノアリ如上ノ事由ニ依リ之カ増設ニハ反對セサルヲ得ス

又請願文書表第五十九號ノ件ニ付テ述ヘムニ輸出清酒ニハ一石ニ付二十圓ノ戻稅ヲ爲スモ

ノナルモ其ノ納稅未濟ノモノハ之ニ對シテ擔保ヲ提供セシム而シテ該擔保物件ニ付金錢ノ外ハ有價證券中國債證券ニ限定セルハ外國ノ立法例中其ノ例多シ是レ國債證券ノ時價ヲ維持セムトスル政策ニ出テタルナラム政府ハ我國ニ於テモ斯ノ如キ擔保物件ハ有價證券中ニ於テモ尙之ヲ國債證券ニ限定スルノ希望ヲ有スルモノナリ故ニ今請願ノ如ク金錢、有價證券以外ノ物件ヲ許サムトスルニハ反對セサルヲ得ス又當業者ノ實狀ヲ觀察スルニ土地家屋ノ如キ物件ハ既ニ造石稅ニ對シテ納稅擔保ニ供セラレアルハ普通ノ狀態ナリト謂フヘシ故ニ假令本請願ノ如ク擔保物件ノ種類ヲ擴張スルモ當業者ヲ益スル所多カラスト思惟ス而シテ税金下戻ニ關スル手續ニ付テハ及フヘキタケ之ヲ簡單ニ爲シ以テ當業者ノ便益ヲ計ラムトス

○委員佐々田懋 釀造試驗所ニ依リ當業者ヲ裨益スル方法如何又關西地方ニ之ヲ増設セハ其ノ經費幾何ヲ要スルヤ

○政府委員菅原通敬 釀造試驗所ノ試驗成績ハ毎月發表セラルルカ故ニ當業者ハ之ヲ閱讀スルノ機アルノミナラス釀造協會ノ雜誌ニモ亦之ヲ掲載ス又實地講習ノ爲毎年酒造業者ノ子弟及杜氏各六十名ノ入會ヲ許セリ其ノ他專門技術者ヲ隨時地方ニ派出シ講習又ハ試釀ヲ爲

サシム而シテ釀造試驗所ノ費用ハ現存ノモノノ實際ニ徴スレハ設立費二十餘萬圓ヲ要シ其ノ一箇年ノ支出ハ約五萬圓ニシテ内製造品賣却代金約二萬圓ナルヲ以テ差引三萬圓ノ支出ナリ

○委員男爵尾崎麟太郎 政府委員ノ說明ニ對シ質問セムニ第一清酒火入減量歩合トシテ百分ノ五ハ適當ナリヤ、第二火入前ニ於テ清酒ノ賣却セラルル量ハ多カラスト信ス如何、第三政府ハ酒稅ハ尙之ヲ増課スルノ餘地アリト認ムルカ

○政府委員菅原通敬 第一ノ點ハ貯藏期間ノ長短ニ因リ減量ヲ異ニスルモノナレハ百分ノ五ヲ以テ直ニ適當ノ歩合ナリト謂フヲ得サルヘシ次ニ火入前ニ賣却セラルル清酒ノ量ハ尠シトセス最後ニ第三ノ點ニ付テハ茲ニ明言シカタク

○委員侯爵花山院親家 若經費ニ於テ差支ナキモノトセハ政府ハ釀造試驗所ノ増設ニ贊同スルモノナリヤ

○政府委員菅原通敬 經費ノ許スモノトセハ政府ハ増設ヨリハ寧現在ノモノノ設備擴張ヲ希望ス

○委員佐々田懋 酒造家ノ子弟タル講習生ヲ六十名ト制限セシハ如何ナル理由ニ因ルヤ

○政府委員菅原通敬 六十名ノ制限ハ設備ノ現状ヨリ已ムヲ得サルニ出ツ而シテ各府縣ニ成ルヘク普及セシムルノ方針ヲ以テ其ノ採用人員ヲ決定シツツアリ故ニ現今ニ於テハ講習ヲ受ケシ者各府縣ニ於テ少クトモ四五名ヲ有ス尙參考ノ爲希望者ノ數ヲ述フレハ多キトキハ約二百名ニ上リ少キトキハ七八十名ナリ

○委員男爵尾崎麟太郎 輸出酒類下戻稅額如何

○政府委員菅原通敬 明治四十二年度ニ於テハ輸出清酒ノ量八萬八千五百石ニシテ其ノ稅額百四十六萬七千餘圓、同四十三年度ニハ八萬二千五百石ニシテ其ノ稅額百四十八萬餘圓ナリ

○主査子爵五辻治仲 前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第三回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第三號 田畑地價修正ノ件

第九號 同上

第十七號 發明事業獎勵ノ爲補助金下付ノ件 第三十五號 田畑地價修正ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第三十三號 漁業稅減額ニ關スル件

第五十七號 酒造稅法改正ノ件

第五十八號 國立釀造試驗所増設ノ件

第五十九號 輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ニ關スル件

○主査子爵五辻治仲 散會ヲ命ス

散會 午後零時二十四分

第三回 明治四十五年二月二十日

出席委員

主査 子爵 五辻 治 仲	委員 侯爵 花山院 親家
同 男爵 坪井 九八郎	同 男爵 尾崎麟太郎
同 男爵 東 郷 安	同 佐々田 懋
同 木本 源 吉	同 福島文右衛門
出席委員外議員	森田庄兵衛

開會 午前十時十分

○主査子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第四回報告ニ

載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第五十八號 國立醸造試験所増設ノ件 第五十九號 輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ニ關スル件

第七十四號 國立醸造試験所増設ノ件 第七十五號 輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ニ關スル件

第七十七號 國立醸造試験所増設ノ件 第七十八號 輸出清酒下戻金及輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ニ關スル件

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第五十七號 酒造稅法改正ノ件 第六十四號 酒造稅法改正ニ關スル件

第七十三號 酒造稅法改正ノ件 第七十六號 同上

第三百三號 賣藥稅法改正ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第三十三號 漁業稅減額ニ關スル件 第六十號 田畑地價修正ノ件

七十二號 酒造稅法中改正ニ關スル件 第八十八號 地租免除ノ件

第八號 田畑特別地價修正ノ件 第一百四十四號 地價特別修正ノ件

○主査子爵五辻治仲 散會ヲ命ス

散會 午後零時十五分

(附記) 委員外議員森田庄兵衛ハ分科會ノ承諾ヲ得テ其ノ紹介ニ係ル請願文書表第五十七

號、同第五十八號及同第五十九號ノ件ニ付説明ヲ爲シタリ

第四回 明治四十五年二月二十七日

出席委員

主査 子爵 五辻 治 仲 委員 侯爵 花山院 親家

同 男爵 坪井 九八郎 同 男爵 東 郷 安

同 佐々田 懋 同 佐藤 源 藏

同 木本 源 吉 同 福島 文右衛門

出席政府委員

大藏省主稅局長 菅 原 通 敬

開會 午前十時四十分

○主査子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ請願文書表第七十二號酒造稅法中改正ニ關スル件ヲ問題ニ

供ス

(参照)

請願文書表 酒造税法中改正ニ關スル請願書摘要
第七十二號

現行酒造税法ハ味淋製造業ノ發達ヲ阻害スルヲ以テ同法第五條中ニ其ノ製造石數ヲ五十石以上ト制限シ尙同條但書中ニ味淋ノ二字ヲ加ヘ並第八條中ニモ味淋ニ對シテ滓引減量ヲ控除スルコトヲ得ル旨ノ規定ヲ設ケラレタシ

○委員侯爵花山院親家 本請願ノ件ニ付政府委員ノ意見ヲ開陳セラレムコトヲ望ム

○政府委員菅原通敬 本請願ノ要旨ハ二點アリ第一ハ味淋ノ製造ヲ許可スルニハ五十石以上ナル造石制限ヲ設ケラレタシトノ點ナリ元來味淋ノ製造ハ多クハ清酒製造家ノ副業トナリ居レリ而シテ味淋製造ヲ副業トスル酒造業者ハ既ニ清酒ニ付一定ノ造石制限ヲ受クルニ拘ラス尙之ヲシテ味淋製造ニ付テモ石數ノ制限ヲ受ケシムルハ寧苛酷ナリト謂ハサルヘカラス故ニ若斯ノ如キ副業トシテ味淋ヲ製造スル者ニハ味淋ノ造石制限ノミハ之ヲ免サルモノトセムカ其ノ結果本件ノ如キ味淋ニ對スル造石制限ハ事實上其ノ適用ヲ見ルコト甚少キニ至ルヘシ加之假令制限ヲ附ストスルモ本請願ノ如キ多量ノ制限ヲ附セムトスルハ蓋斯業ノ爲影響ヲ及ホス所尠シトセス是レ政府ノ本件ニ贊同シ得サル所以ナリ又請願ノ第二ノ要旨

ハ味淋ニ滓引減量ヲ爲スノ點ナルカ現行法ニ於テ味淋ニ滓引減量ヲ與ヘサル理由ヲ一言セムニ味淋ハ燒酎白酒ノ如ク滓ナルモノ絶無ト謂フヲ得サルモ味淋ノ滓ハ清酒ノ滓ト異リ相當ノ用途ヲ有スルモノナリ故ニ清酒ニ對シテ滓引減量ヲ爲スノ必要アルニ比スレハ其ノ趣ヲ異ニス且又味淋ハ高價ナルニ拘ラス其ノ稅額ハ清酒ニ比スレハ低シト謂フヘキ點ナキニ非ス是ニ由テ之ヲ觀レハ本件請願ノ旨趣ニ付テハ研究ヲ爲スノ必要無キニハアラサルモ今直ニ之ヲ採用スヘキヤ否ハ考慮ヲ要スル問題ナリト謂フヘシ

○委員佐々田懋 味淋ハ他ノ酒類ト稅率ヲ異ニスルカ

○政府委員菅原通敬 根本ヨリ稅率異ルニアラス唯其ノ酒精分ノ含有量ニ因リテ差異ヲ生スルノミ

○委員侯爵花山院親家 味淋ニ對シ今五十石ノ造石制限ヲ附セハ其ノ製造高ニ及ホス影響如何

○政府委員菅原通敬 味淋ノ製造總額ニ對シテハ固ヨリ影響ヲ及ホシ之カ減少ヲ來スヘキハ免レサル所ナルヘシ然レトモ他ノ酒類ニ於テ其ノ造石數カ制限以上ニ在ル酒造業者ノ副業ニ係ル味淋ノ部分ニ付テハ其ノ製造高ニ増減ヲ來スノ理ナカラム

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第五百十四號營業稅法改正ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表 營業稅法改正ノ請願書摘要
第五百十四號

現行營業稅法ニ依レハ私設鐵道法及輕便鐵道法ニ依リ運送業ヲ營ム者ハ收入金額千分ノ二
十五ノ營業稅ヲ課セラレ又軌道條例ニ依ル運送業者ハ其ノ資本金額ノ千分ノ六ヲ課セラル
斯ノ如キハ負擔ノ公平ヲ失シ軌道條例ニ依ル營業者ノ堪ヘサル所ナルヲ以テ同法第五條ノ
二「私設鐵道法及輕便鐵道法」ノ次ニ「軌道條例」ヲ加ヘラレタシ

○委員佐々田懋 本請願ノ件ニ付大體ニ關シ政府委員ノ意見ヲ開陳セラレムコトヲ望ム

○政府委員菅原通敬 本件ニ關スル實情ハ大體ニ於テ本請願ニ示ス所ニ等シ然レトモ或例外
ノ場合ニ於テハ必シモ然ラス却テ反對ノ結果ヲ生スル場合ナキニアラス換言スレハ軌道條
例ニ依ル運送業ハ私設鐵道法及輕便鐵道法ニ依ル運送業ニ比シ營業稅ノ負擔輕キ場合アリ
得ヘシ而シテ今軌道條例ニ依ル運送業者ハ資本金額ヲ標準トシテ課稅セラルルニ反シ私設
鐵道法及輕便鐵道法ニ依ル運送業者ニ對シテハ其ノ收入金額ヲ以テ課稅標準ト爲シタルノ
理由ニ付陳述セムニ凡鐵道事業ハ其ノ創業ノ後未運轉ヲ爲スニ至ラサル間ニ於テハ全ク收

入ナキカ如キ狀態ニ在ル場合多カルヘシ然ルニ此ノ期間ニ於テ尙之ニ資本金額ヲ標準トシ
テ課稅スルトキハ相當ノ營業稅ヲ課セラルルノ結果トナルヘシ是ニ於テカ之ヲ保護セムカ
爲後ニ至リ私設鐵道法ニ依ル運送業者ニ對シテハ其ノ收入金額ヲ以テ課稅標準ト爲スコト
ト改正セラレタルモノニシテ尙輕便鐵道法ニ依ルモノモ亦之ニ準スルコトナリシナリ然
リト雖翻テ考フレハ元來營業稅ナルモノハ大體ニ於テ其ノ課稅標準ヲ直接收入ニ採ルコト
ヲ避ケ間接ナル他ノモノニ取ルノ方針ヲ立ツルヲ以テ適當ナリト謂ハサルヲ得サルナリ故
ニ前陳ノ改正ハ一ノ例外タルヤ明ナリ而シテ今本件軌道條例ニ依ル運送業者ニ付觀察スル
ニ假ニ其ノ收益ヲ課稅標準ト爲シ現行法ニ依ル稅額ト之ヲ比較スルニ其ノ差タル敢テ多額
ノモノニアラス僅僅約五萬圓ノ減少ニ止マルナラム就イテハ該件ハ追テ行ハルヘキ稅制整
理ノ際ニ於テハ大ニ研究ヲ盡スヘシ

○委員佐々田懋 軌道條例ニ依ルモノト其ノ他ノモノトノ差異如何

○政府委員菅原通敬 軌道條例ニ依ルモノハ內務省ト鐵道院トノ兩者ノ管轄ニ屬スルコトト
ナル蓋其ノ敷地タル道路ニ關スル方面ハ內務省ノ管掌ニ屬スルヲ以テナリ然ルニ現今ニ於
テ道路ニ非サル土地ヘ軌道ヲ敷設スルモノアルニ至レリト雖軌道ヲ敷設セハ之ニ依テ其ノ

敷地ハ道路ト看做サルルノ結果尙内務省ノ所管ニ屬ス

○主査子爵五辻治仲 前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第五回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第七十二號 酒造税法中改正ニ關スル件 第一百五十四號 營業税法改正ノ件

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第十七號 鹽專賣法廢止ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第三十三號 漁業稅減額ニ關スル件 第六十號 田畑地價修正ノ件

第八十八號 地租免除ノ件 第八號 田畑特別地價修正ノ件

第一百四十四號 地價特別修正ノ件 第十六號 田畑地價修正ノ件

第一百三十二號 免租ノ件 第四十三號 田畑地價修正ノ件

第一百四十五號 地價特別修正ノ件 第六十二號 同上

○主査子爵五辻治仲 散會ヲ命ス

散會 午前十一時四十五分

第五回 明治四十五年三月五日

出席委員

主査 子爵 五辻 治 仲	委員 侯爵 花山院 親家
同 男爵 坪井 九八郎	同 男爵 尾崎 麟太郎
同 男爵 東 郷 安	同 佐々田 懋
同 木本 源 吉	同 福島 文右衛門

開會 午前十時二十五分

○主査子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第六回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第八十九號 財政緊縮ニ關スル件

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第八十四號 家祿給與不足額御下賜ニ關スル法律制定ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ譲リタル請願書左ノ如シ

- 第三十三號 漁業稅減額ニ關スル件 第六十號 田畑地價修正ノ件
- 第八十八號 地租免除ノ件 第八號 田畑特別地價修正ノ件
- 第一百十四號 地價特別修正ノ件 第十六號 田畑地價修正ノ件
- 第三百三十二號 免租ノ件 第四十三號 田畑地價修正ノ件
- 第四百四十五號 地價特別修正ノ件 第六十二號 同上
- 第七十一號 葉煙草耕作地廢作ニ付賠償金下付ノ件 第八十三號 綴錦課稅免除ニ關スル件
- 第九十一號 湯澤稅務署復舊ノ件 第二百三號 地價特別修正ノ件
- 第二百十三號 酒造稅法改正ニ關スル件

○主査子爵五辻治仲 散會ヲ命ス

散會 午前十一時

第六回 明治四十五年三月十二日

出席委員

主査 子爵 五辻 治 仲 委員 侯爵 花山院 親家

同 男爵 坪井 九八郎 同 男爵 尾崎 麟太郎
 同 男爵 東 郷 安 同 佐々 田 懋
 同 佐藤 源 藏 同 木 本 源 吉
 同 福島 文右衛門

出席政府委員

大藏省主稅局長 菅 原 通 敬

開會 午後一時二十五分

○主査子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ請願文書表第百八十三號綴錦課稅免除ニ關スル件ヲ問題ニ
供ス

(參照)

請願文書表 綴錦課稅免除ニ關スル請願書摘要
第百八十三號

綴錦ハ刺繡絲組物又ハ「レース」ト同一ニ手藝品ニ屬スルニ拘ラス他ノ織物ト同様ニ課稅セ
ラルルハ其公平ヲ闕クノミナラス佛國ニ於テハ此等工藝ニ對シ保護セラルルニ反シ我ニ
在リテハ苛稅ヲ課セラルルハ我國織物ノ聲價ヲ博セシムルノ途ニアラサルヲ以テ速ニ之カ

課税ヲ免セラレタシ

- 委員子爵五辻治仲 本件ニ關シ政府委員ノ意見ノ陳述ヲ求ム
- 政府委員菅原通敬 本請願ノ趣旨ハ綴錦ハ他ノ織物トハ其ノ品質ヲ異ニスルニ依リ免税ヲ得タシトノ意味ナルカ政府ノ見ル所ニ依レハ該品ハ等シク織物ナリトスルノ點ニ於テハ爭フヘカラサルモノト信ス而カモ其ノ品位ハ織物中ニ於テモ高價ナルモノニ屬セリ又外國ニ於テ該品ニ對シ免税ヲ爲シ之ヲ保護ス云云ヲ以テ請願ノ理由トセルモ各國其ノ事態ヲ異ニスルヤ言フ俟タサルナリ而シテ我國ニ於テハ之ニ對シ免税ノ特典ヲ與フルノ必要ヲ認メサルナリ

- 委員子爵五辻治仲 織物ト認ムル標準ニ付テ政府ノ採レル見解如何
- 政府委員菅原通敬 税法ニ於ケル織物トハ縦糸ト横糸トヲ以テ製作スルモノヲ謂フ綴錦ハ此ノ點ニ於テ織物ニ屬ス
- 委員子爵五辻治仲 綴錦ノ輸出ニ付テハ特別ノ保護アリヤ
- 政府委員菅原通敬 然リ、輸出品ニ對シテハ戻税ヲ爲スモノナリ
- 主査子爵五辻治仲 請願文書表第百九十一號湯澤稅務署復舊ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第百九十一號

湯澤稅務署復舊ノ請願書摘要

湯澤稅務署ハ其ノ管内ニ釀造業者多クシテ納稅事務頻繁ナルニ拘ラス明治四十二年之ヲ廢シテ横手稅務署ニ併合セラレタルヨリ其ノ不便一方ナラサルヲ以テ該稅務署ヲ復舊セラレタシ

- 委員子爵五辻治仲 本件ニ關スル政府委員ノ所見ヲ問フ
- 政府委員菅原通敬 政府ノ採レル方針ニ依レハ交通上甚シキ不便ナキモノハ稅務行政整理上一方ノ稅務署ノ事務ヲ他ノ稅務署ニ合併執務セシムルコトヲ計レリ而シテ本件ノ元稅務署所在地タリシ湯澤ハ支金庫ノ設備アルノミナラス現ニ稅務署所在地タル横手トノ間ハ交通便利ナルモノアルヲ以テ今日之ヲ復舊セシメス現在ノ儘ニ置クモ左程ノ不便アルヲ認メス故ニ政府ハ本請願ノ旨趣ニハ反對ヲ表ス
- 委員木本源吉 請願者ノ言フ所ニ依レハ湯澤稅務署ノ廢セラレシ爲ニ要スル稅務官吏ノ出張旅費ハ少額ニアラス寧同所ニ稅務署ヲ置クノ費額ニ劣ラスト果シテ如何
- 政府委員菅原通敬 事實ハ否ラス一箇ノ稅務署ヲ廢スルトキハ約三千圓ノ經費ヲ節約シ得

ルナリ

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第二百十三號酒造税法改正ニ關スル件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表 酒造税法改正ニ關スル請願書摘要
第二百十三號

現行酒造税法ハ其ノ規定宜シキヲ得スシテ酒造業者ヲ苦シムルヲ以テ之ヲ改正シ味淋製造原料トシテ清酒搾粕ヲ使用スルコトヲ得シメ又酒粕ヲ米製燒酎製造原料トシテ他ノ原料ト併用シ得ルノ規定ヲ設ケ尙燒酎造石稅賦課度數標準ヲモ改正セラレタシ

○委員男爵坪井九八郎 本請願ニ對シ政府委員ノ見ル所ヲ陳述セラレタシ

○政府委員菅原通敬 本請願ノ要點ハ三アリ第一ノ點ハ味淋ノ範圍ヲ擴張セムトスルモノナリ抑政府ハ味淋ノ範圍ニ付テハ從來定義ヲ設ケ以テ酒精含有飲料トノ區別ヲ明ニセリ蓋味淋ニシテ酒精含有飲料ヨリ其ノ範圍ヲ侵サルトキハ從テ其ノ品位ノ落下スルヤ言フ俟タサル所ナリ故ニ稅源涵養上之ヲ防止シ以テ味淋固有ノ特質保存ニ努メサルヘカラサルナリ是ヲ以テ政府ハ本請願ノ旨趣ニハ反對セサルヲ得ス第二點タル燒酎製造原料トシテ酒粕ヲ他ノ原料ト併用シ得ルヤウ改正セラレタシトノ事項ハ惟フニ濁酒清酒ノ如キモノト併用セ

ムトスルノ意ナルヘシ實質上ハ何等妨ナキカ如キモ若之ヲ許ストセムカ是亦酒精含有飲料トノ區別ヲ破リ延イテ取締上及稅源保護ノ上ニ影響ヲ及ホシ累ヲ後日ニ遺スノ結果ナシトセス故ニ此ノ點ニ付テモ亦反對セサルヲ得サルナリ又第三點燒酎課稅標準度數ノ改正ニ付テハ現今ノ稅率ハ其ノ含有酒精分三十度以下ノモノハ一石ニ付二十圓三十五度以上ノモノハ五度毎ニ階級ヲ設ケ稅率ヲ異ニス然ルヲ尙細分シ或ハ一度毎ニ稅率ヲ定ムルモノト改正スルカ如キ寧手數ヲ繁雜ナラシムルモノニシテ稅額ノ上ニ於テハ何等損益ナキコトナルヘシ尙一言セムニ請願者ノ言フ所ニ依レハ一度ノ燒酎ニ對シ二十圓ノ課稅ヲ爲セシ事實アリタリト是レ何等カノ誤解ナラムト信ス

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第二百十三號酒造税法並砂糖消費税法改正ノ件ヲ議題ニ供ス

(參照)

請願文書表 酒造税法並砂糖消費税法改正ノ請願書摘要
第二百十三號

糖蜜ハ穀物並甘藷等ト共ニ燒酎ノ好箇ノ原料タルヲ以テ之ヲ燒酎ノ原料ニ加フレハ國家經濟上多大ノ利益アルヲ以テ現行酒造税法ヲ改正シ第一條ノ六第二項第四號「甘藷」ノ下ニ

「糖蜜」ヲ加へ併せて酒精ト同一ニ燒酎ノ原料ニ使用スル者ニ對シテハ砂糖消費稅ヲ免除セムカ爲現行砂糖消費稅法第十一條ノ一項「酒精」ノ下ニ「燒酎」ノ二字ヲ加へラレタシ

○委員佐々田懋 本請願ノ件ニ付政府委員ノ所見ヲ陳述セラレムコトヲ望ム

○政府委員菅原通敬 既ニ述ヘシ如ク酒類ノ各種ニ付テハ其ノ定義ヲ維持シ彼此混同スルニ因リテ生スル弊害ヲ避ケムコト是レ政府ノ努ムル所ナリ而シテ本請願ノ如ク糖蜜ヲ原料トシタル燒酎ハ果シテ從來ノ燒酎ト同様ニ飲料ニ用ヰラルルヤ否ヤ願フニ事實上ニ於テハ否ラス何トナレハ從來ノ燒酎ハ固有ノ性味ヲ有スルカ故ニ一朝ニシテ之ヲ侵スコト能ハサルヘケレハナリ果シテ然ラハ糖蜜ヲ原料トセル製品ハ自然他ノ用途ニ就カサルヲ得ス即酒精トシテ使用セラルルノ外ナカラム請願人ノ意蓋亦茲ニ在ルモノニシテ唯請願ノ旨趣ノ如ク改正セラルルノ結果ハ燒酎ト酒精トノ間ニ税金ノ納期ヲ異ニスルモノアルヲ以テ此ノ間ノ利益ヲ獲得セムカ爲ナルヘシト信ス

○委員佐々田懋 糖蜜ノ處分ハ大ニ考慮ヲ要ス蓋他ニ有益ノ用途ナキカ爲之ヲ遺棄セサルヘカラサルノ状態ニ在ルカ如シ果シテ然ラムカ國家經濟上不利益ナルコト言フ俟タス若臺灣琉球及北海道等ニ於テ糖蜜ヲ利用シテ内地ニ於ケル燒酎ト同等ノモノヲ造ルコトヲ得ハ國

家ノ爲益スル所尠少ナラサルヘシ然ルニ其ノ風味ニ於テハ燒酎ト同様ノモノヲ得ルハ到底不可能ナリヤ

○委員男爵東郷安 糖蜜ノ處分ニ付テ本員モ茲ニ併せて質問セムト欲ス聞ク所ニ依レハ現今糖蜜ハ其ノ課稅苛重ナルヲ以テ之ヲ遺棄セサルヘカラサルノ實狀ニ在ルカ如シ而シテ之ヲ救濟スルノ途ナキヤ否ヤ

○政府委員菅原通敬 糖蜜ニ對シテハ砂糖消費稅ヲ課セス而シテ糖蜜ハ酒精ヲ製造スルニ適當ノ材料タルヲ失ハス然レトモ之ニ依リテ燒酎ト同様ノ性味ノモノヲ得ムトスルハ到底不可能ノ事ニ屬ス故ニ若之ヲ材料トセシ燒酎ヲ認許セムカ固有ノ燒酎トノ境界ヲ破壞スルニ至ルヤ瞭然タリ且當業者ハ何故ニ糖蜜製品ヲハ酒精ト爲スヲ避ケ敢テ之ヲ燒酎ト爲サムトスルヤ其ノ意ノ在ル所ヲ忖度スルニ苦シマサルヲ得サルナリ

○委員福島文右衛門 政府委員ノ說明ニ依レハ北海道ニ於テ玉蜀黍ヲ以テ製造セラレタル物ハ其ノ味燒酎ニ酷似スト雖尙之ヲ酒精トシテ取扱フコトトナルヘシト果シテ然ラハ燒酎トハ其ノ材料カ酒造稅法ニ列舉セラルルモノノ外ハ絶對ニ之ヲ認メサルノ方針ナルカ

○政府委員菅原通敬 然リ

○委員佐々田懋 政府ハ糖蜜ヲ以テ製造スル燒酎ヲ許サハ脱税ノ虞アリト信スルカ
○政府委員菅原通敬 然リ

○主査子爵五辻治仲 前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第七回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第百八十三號 鐵錫課税免除ニ關スル件 第百九十一號 湯澤稅務署復舊ノ件

第百十三號 酒造稅法改正ニ關スル件 第百六十五號 戰捷記念トシテ市町村基本金下賜ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第三十二號 漁業稅減額ニ關スル件 第六十號 田畑地價修正ノ件

第八十八號 地租免除ノ件 第百八號 田畑特別地價修正ノ件

第百十四號 地價特別修正ノ件 第百十六號 田畑地價修正ノ件

第百三十二號 免租ノ件 第百四十三號 田畑地價修正ノ件

第百四十五號 地價特別修正ノ件 第百六十二號 同上

第百七十一號 葉煙草耕作地廢作ニ付賠償金下付ノ件 第百二十三號 地價特別修正ノ件

第百二十三號 縣外鹽販賣業者ニ失業補償金下付ノ件 第百二十四號 同上

第百二十五號 同上 第百二十六號 同上

第百二十七號 同上 第百二十八號 同上

第百三十三號 酒造稅法並砂糖消費稅法改正ノ件 第百六十二號 田畑地價修正ノ件

○主査子爵五辻治仲 散會ヲ命ス

散會 午後三時

第七回 明治四十五年三月十九日

出席委員

主査 子爵 五、辻 治 仲 委員 侯爵 花山院 親家

同 男爵 坪井 九 八 郎 同 男爵 尾崎 麟 太郎

同 男爵 東 郷 安 同 佐々田 懋

同 木本 源 吉

出席委員外議員

鎌田 勝 太郎

出席政府委員

大藏省主稅局長 菅原通敬
 大藏省關稅局長 櫻井鐵太郎
 專賣局長官 濱口雄幸

開會 午前十時二十分

○主査子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ請願文書表第二百二十三號縣外鹽販賣業者ニ失業補償金下付ノ件ヲ議題ニ供ス

(參照)

請願文書表 縣外鹽販賣業者ニ失業補償金下付ノ請願書摘要
 第二百二十三號

請願人等ハ祖先以來食鹽ノ縣外輸出販賣業ニ從事シタリシニ鹽專賣法實施セラレテヨリ全然其ノ業ヲ失ヒ實ニ名狀スヘカラサル悲境ニ沈淪シツツアルヲ以テ之カ轉業資本トシテ相當ノ補償金ヲ下付セラレタシ

○委員子爵五辻治仲 本件ニ關シ政府委員ノ意見ヲ述ヘラレムコトヲ望ム

○政府委員濱口雄幸 本件請願人等ノ地方タル鹽ノ主產地ニシテ其ノ製鹽ハ全國ニ對スル供

給ノ七割乃至八割ヲ占ムルモノタリ而シテ此ノ地方ニ於ケル從來ノ鹽賣捌人ハ全國ニ鹽ヲ供給シタルモノナリシカ明治三十八年六月鹽專賣法ノ實施セラレシ以來此等ノ賣捌人ハ元賣捌人ニ指定セラレ縣ノ内外ヲ問ハス鹽ノ販賣ニ付テハ依然之カ取扱ヲ爲スコトナレリ然ルニ縣外ニ輸送スル鹽ニ付テハ爲ニ其ノ價格ノ變動ヲ來タシ而カモ騰貴ノ著シキモノアルヲ見ルニ至レリ斯ノ如キハ鹽專賣行政ノ理想ニ反スルモノナレハ後ニ至リ官費回漕ノ制ヲ設ケ且其ノ運賃ノ一部ヲ政府ニ於テ負擔シ因テ以テ價格ノ均等ヲ計ラムトセリ而シテ初メ明治四十一年度ニハ官費回漕ノ鹽ニ付テハ運搬費ノ一割四分四厘ヲ同四十二年度ニハ一割九分八厘ヲ同四十三年度ニハ三割二分三厘ヲ負擔シ同四十四年上半ニハ其ノ六割六厘ヲ補助スルニ至レリ又縣外輸送鹽ノ數量ニ付テ見ルニ官費回漕ノ部分ハ漸次増加スルニ反シ民費運搬ハ減少シツツアリ最近ノ例ニ依レハ官費回漕ニ係ルモノ四億六千萬斤民費運送ノモノ一億一千万斤ナリ現今ノ狀態ハ以上述ヘシカ如シ而シテ舊賣捌人ニ對シ果シテ失業補償金ヲ下付スルノ必要アリヤ否ヤ蓋縣外輸送ノ分ニ付テハ其ノ全部ヲ官費回漕トシ且其ノ運賃ノ全額ヲ政府ノ負擔ト爲サムトスルハ是レ當局者ノ理想トスル所ナリト雖現今ハ未此ノ理想ニ到達セサルノミナラス其ノ二割餘ハ民送ニ屬ス且又縣内ニ供給スルモノニ付テハ

依然元賣捌人ヲシテ之カ取扱ヲ爲サシメツツアリ是ニ由テ之ヲ觀ルモ從來ノ賣捌人ハ未以テ全部失業ニ至リシモノト謂フヲ得サルナリ況ヤ此等元賣捌人ノ組織ニ成ル會社ニハ縣外官費輸送ヲ取扱ハシメツツアルニ於テヲヤ故ニ彼ノ煙草專賣法ニ於テ從來ノ營業者ニ對シ補償ヲ與ヘシニ比較スレハ後者ハ法律ヲ以テ絶對ニ其ノ營業ヲ禁止シタルニ反シ前者ハ其ノ趣ヲ異ニシ唯利益ノ關係上競争スルヲ得サルニアリテ全然之ヲ禁シタルニアラサルナリ要スルニ政府ハ元賣捌人ニ補償ヲ與フルノ必要ハ之ヲ認メサルナリ

○委員外議員鎌田勝太郎 本請願ハ其ノ事實ニ於テ濱口政府委員ノ説明セラレシ所ノ如シ然レトモ之カ結論ニ至リテハ聊趣ヲ異ニスル所アルカ故ニ此ノ點ニ付説述セムニ縣外販賣鹽ニ關シ其ノ運賃ノ中官ノ負擔タルモノハ即一ノ割引ニ外ナラス故ニ縣外販賣ハ其ノ官費負擔ノ割合ノ増加スルニ從ヒ一方元賣捌人ノ爲ス販賣ハ愈困難ノ域ニ進ミ終ニ競争ノ地ニ立ツ能ハサルニ至ルヤ言フ要セス故ニ之ヲ以テ事實上ノ失業ナリト謂フモ何ソ過言ナラムヤ又縣内販賣鹽ニ付テハ政府ハ元賣捌人ノ利害ニ何等影響ナキヤニ觀察セララルカ如シ然レトモ事實ニ於テハ其ノ利益タルヤ甚僅少ニシテ到底利益トシテ算スルニ足ラサルナリ蓋縣内ノ需要ノ大部分ハ醬油釀造業ノ如キ大口ノモノニシテ此等ニ對シテハ僅少ノ口錢ヲ以テ

賣渡サルルモノナリ換言スレハ此等ノモノハ些少ノ謝金ヲ以テ元賣捌人ノ名義ヲ借り以テ賣下ヲ受クルノ状態ナリ

○政府委員濱口雄幸 鎌田委員ノ説明中ニ縣内販賣ニ付テノ事實ヲ陳述セラレシモ當局ノ調査スル所ニテハ然ラス其ノ利益タルヤ豫測スル所ヨリハ尠カラムモ尙相當ノ率ニ當ルモノナリ又營業者失業云云ノ點ニ關スル説明ニ對スル反駁ハ既ニ陳述ヒシ所ヲ以テ盡セリ而シテ從來ノ鹽販賣業者ノ總テヲ以テ株式會社ヲ組織セシメ之ニ對シテ縣外官費回漕鹽ノ回漕ヲ取扱ハシムルノ特點ヲ與ヘタリシカ如キハ是レ即救濟方法トシテ爲シタルニ外ナラス

○委員外議員鎌田勝太郎 回漕會社ニ官費輸送鹽ノ回漕ヲ取扱ハシメラルルハ營業者ノ感謝セル次第ナリ併ナカラ其ノ利益タルヤ僅少ナルカ故ニ之ヲ以テ官費回漕ニ因リ被ル營業者ノ困窮ヲ救フニ足ラサルナリ

○委員佐々田懋 從前ノ鹽賣捌人ハ總テ之ヲ元賣捌人ト爲セシヤ

○政府委員濱口雄幸 然リ、而シテ尙不足ヲ告クル場合ニ於テハ新規營業者ヲ加ヘタリ

○委員佐々田懋 鎌田議員ニ質問セムニ縣内販賣鹽ニ對スル利益僅少ナリトノ事ナルカ是レ營業者ノ競争ノ結果ナリヤ將他ノ關係ニモ因ルヤ

○委員外議員鎌田勝太郎 當業者間ノ競争ノ結果ナリ

○委員侯爵花山院親家 鹽回漕會社ノ利益僅少ナリト謂ハレタルモ其ノ利益ハ果シテ幾何ナリヤ

○委員外議員鎌田勝太郎 配當利率ハ一割一分五厘ニシテ利率トシテハ敢テ少シト謂フニ非ス然レトモ一會社五萬圓ノ資本金ノ中二萬圓ノ拂込ニ對シ配當金額僅僅二千三百圓ナリ而カモ其ノ半額ハ他ノ物ノ回漕ヨリ生スルモノナレハ僅ニ千五百圓ニ過キス即金額トシテ其ノ尠キヲ謂フ

○委員木本源吉 縣外販賣鹽ニ付テ官費回漕ノ爲被ル所ノ當業者ノ損失ト回漕會社トシテ鹽ノ取扱ニ因リテ受クル利益トノ比較如何

○政府委員濱口雄幸 該質問ニ答フルノ材料ナシ

○委員男爵尾崎麟太郎 最初ヨリ元賣捌人ノ員數ノ増減如何

○政府委員濱口雄幸 最初ノ數ハ三千餘名ナリシモ明治四十四年九月ニ於ケル現在ハ二千八百三十餘名ナリ而シテ此ノ中從前ノ賣捌人タリシ者二千五百六十餘名新規ニ指定セラレタル者二百七十餘名ナリ尙將來ニ於テハ成ルヘク之ヲ減スルノ方針ナリ

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第一百七十一號葉煙草耕作地廢作ニ付賠償金下付ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表 葉煙草耕作地廢作ニ付賠償金下付ノ請願書摘要

第一百七十一號

葉煙草專賣法實施以來請願人等ハ祖先ヨリ傳承セル葉煙草耕作ノ專業ヲ失ヒ其ノ悲慘名狀スヘカラサルモノアルヲ以テ煙草仲買製造業者並鹽製造業者ニ對スルト均シク請願人等ニ相當ノ賠償金ヲ下付セラレタシ

○政府委員濱口雄幸 本件ニ關シ政府ノ所見ヲ述ヘムト欲ス本請願ノ目的トナレル葉煙草耕作地タルヤ彼ノ鹽田ノ如キ他ニ之ヲ轉用スルノ困難ナルモノトハ大ニ異ル所アリ即之ニ代ヘテ他ノ物ヲ耕作スルニ於テ何等妨アルナシ故ニ縱令該耕作ヲ廢止セシト雖耕作者ニ對シテ之カ賠償金ヲ與ヘムトスルカ如キハ到底採用スルヲ得ス況ヤ本件ハ十數年前ニ遡リテ補償ヲ與フルモノナルニ於テヤ

○委員子爵五辻治仲 凡事業ニハ其ノ何タルヲ問ハス各特殊ノ技能ト設備トヲ要ス而シテ一旦葉煙草ノ耕作ニ供セン土地ニシテ俄然之カ廢作ノ已ムナキニ至リシトセハ當業者ノ被ル

影響蓋鹽田等ニ於ケルモノト異ル所ナキニアラスヤ

○政府委員濱口雄幸 曩ニ説明セシ如キ理由ニ依リ政府ハ本件ト鹽田等トノ間ニハ全然差異ノ存スルモノナルヲ信ス

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第三百四十六號葉煙草賠償價格引上ノ件ヲ議題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第三百四十六號

葉煙草賠償價格引上ノ請願書摘要

專賣局ハ請願人等ニ對シ土地ニ適セサル種類ノ煙草ノ栽培ヲ強制シ又其ノ植付期ハ插秧ノ時ニ際スルヲ以テ煙草ノ耕作ハ今ヤ收支相償ハス隨テ廢作若ハ減作スルノ已ムヲ得サルニ至レルヲ以テ賠償金ノ歩合ヲ現在ニ比シ五割以上引上ケラレタシ

○委員子爵五辻治仲 本件ニ關シ政府委員ノ所見ヲ述ヘラレムコトヲ求ム

○政府委員濱口雄幸 本件ノ事實タルヤ請願人等ノ地方ハ煙草耕作地トシテハ地質上佳良ノモノヲ產出スルニ適セス茲ニ於テカ政府ハ該地方ニ最適合セリト信スル種類ノ煙草ヲ指定シ且其ノ耕作ノ時期等ニ付テモ亦之ヲ強制セリ斯ノ如クシテ其ノ改良ヲ促進セシ結果ハ品質頗ニ優良トナリシト雖爲ニ其ノ收穫量ノ減少セシコトハ事實ナリ然リト雖此ノ點ニ付テ

モ亦漸次改良ヲ施シト且ハ多少其ノ賠償額ヲ引上ケラレシトヲ以テ現今ニ於テハ其ノ損スル所蓋請願人等ノ謂フカ如ク多大ナラスト信ス

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第三百四十五號米穀關稅廢止ニ關スル件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第三百四十五號

米穀關稅廢止ニ關スル請願書摘要

米穀ニ對スル輸入稅ノ賦課ハ米價ヲ騰貴セシメ延イテ商工業ノ發展ヲ阻碍スルモノニシテ國民經濟上看過スヘカラサルヲ以テ速ニ之ヲ廢止セラレタシ

○委員男爵東郷安 本件ニ關スル政府委員ノ所見ヲ問フ

○政府委員櫻井鐵太郎 米穀輸入稅ハ明治三十七年制定セラレタル非常特別稅法ニ依リテ徵收セラルルコトトナレリ而シテ其ノ後條約改正ノ結果關稅定率法ノ改正ヲ見ルニ至リ米ハ從來百斤ニ付六十四錢ノ輸入稅ナリシヲ昨年七月ヨリ一圓ノ稅率ニ改メラレタリ殊ニ此ノ改正ハ帝國議會ニ於テ兩院協議會ノ結果ニ成リシモノナリ斯ノ如ク米穀輸入稅ニ付テハ特殊ノ沿革ヲ有ス而シテ該輸入稅タルヤ内地ノ農作ノ豐凶ト關聯スル所固ヨリ多大ナルカ故ニ毎年豫算ニ其ノ額ヲ計上スルニ當リテハ前年農作ノ豐凶ニ基キテ以テ之ヲ算定セサルヲ

得サルナリ今明治四十五年度ニ於ケル米穀輸入税ヲ見ルニ米及大豆其ノ他ノ穀類ヲ合シ約八百六十萬圓ナリ即米穀輸入税ノ存否ハ八百六十萬圓ノ歳入ニ關スル問題タリ若之カ輸入額増加スルトキハ歳入ニ及ホス所從テ多キニ至ル故ニ今之ヲ廢セムカ財政上忽之ニ代ルヘキ財源ヲ他ニ求メサルヲ得ス加之漸ク一兩年前ニ制定セラレタル關稅定率法ニ變更ヲ加ヘムトスルカ如キハ大ニ考量ヲ要スヘキモノナリト信ス又朝鮮ヨリスル米穀移入ニ付テ考察セムニ其ノ稅額ハ米豆ヲ通シテ約二百三十萬圓ニ上レリ且又一般ノ米穀輸入トハ其ノ事情ヲ異ニシ一方朝鮮ノ農作ノ状態ヲモ斟酌セサルヘカラサルモノアリ要スルニ政府トシテハ今直ニ此ノ請願ノ旨趣ニ贊同スルヲ得サルモノト信ス

○委員佐々田懋 米ノ輸入税率ニ付テハ時宜ニ應シ勅令ヲ以テ之ヲ減率スルヲ得ルノ規定アリ而シテ現今ニ於ケル税率如何又支那ヨリ一旦朝鮮ニ輸入シ更ニ内地ニ移入セラレタルトキハ其ノ關稅ノ關係如何

○政府委員櫻井鐵太郎 質問ノ第一點タル米ノ輸入税率減少ニ付テハ關稅定率法中ニ凶年ノ場合ニハ勅令ヲ以テ百斤四十錢迄之ヲ遞減スルヲ得ルノ規定アリ而シテ現今ニ於テハ百斤六十四錢ニ低減シアリ又第二ノ質問ノ點ニ付テハ是レ議論ナシトセサル問題ナルカ假ニ朝

○鮮ヨリ移入セラルルモノノ總テヲ無稅トセムカ其ノ結果ハ内地ニ輸入セラルル總テノ外國米ハ必朝鮮ヲ通過スルニ至リ爲ニ米ニ對スル關稅ヲ破壞スルヤ言フ俟タス或ハ又朝鮮産出ノモノニ限り之ヲ無稅トセムカ實地ニ當リテ朝鮮産出ノモノト否トノ區別ニ關シ困難ヲ感スルコト尠カラサラム茲ニ於テカ外國ヨリ一旦朝鮮ニ輸入セラレ更ニ内地ニ移入セラルルモノト雖等シク移入税ヲ課シツツアリ而シテ外國ヨリ朝鮮ニ輸入セラルルモノニ關スル輸入税率ハ其ノ輸出税率ト同一ニシテ共ニ五分ナリ要スルニ關稅ノ關係上ニ於テハ朝鮮ハ全ク外國ト同一ノ状態ニ在ルモノナリ

○主査子爵五辻治仲 休憩ヲ命ス

休憩 午後零時二十分

開會 午後一時二十三分

○主査子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ請願文書表第二百八十一號營業稅法中改正ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第二百八十一號

營業稅法中改正ノ請願書摘要

現行ノ營業税法ハ賣上高ヲ以テ課税ノ標準ト爲シ收益ノ多寡ヲ顧ミサルカ故ニ利益ノ最薄
キ穀物營業者ハ大ニ苦痛ヲ感スルノミナラス甚シク負擔ノ公平ヲ失スルモノナルヲ以テ穀
物營業税ヲ卸賣萬分ノ八、小賣萬分ノ二十四ニ輕減セラレタシ

○委員佐々田懋 本請願ノ件ニ付政府委員ノ意見ヲ述ヘラレムコトヲ求ム

○政府委員菅原通敬 凡現今ノ税法上ニ於テ課税標準ハ收益ヲ以テ目的トスヘキモノナルコ
トハ當然ナリト雖營業税法ニ於テハ販賣業ニ付其ノ課税標準ヲ賣上金額其ノ他建物賃賃價
格使用人等ニ採ルコトトセリ蓋所得税ハ專收益ヲ目的トスルモノナルニ由リ營業税法ニ於
テ直接收益ヲ目的トスル課税標準ヲ採用スルハ適當ナラサレハナリ而シテ初メ營業税法改
正ノ際ニ於テ販賣業ハ其ノ賣上金高ニ對スル課税率ヲ三種ニ區別セムトセリ然ルニ其ノ案
ハ帝國議會ニ提出セララルルニ當リ衆議院ニ於テ修正セラレ終ニ之カ區別ヲ無カラシムルニ
至レリ然リト雖政府ハ賣上金高中ニ税率ノ階級ヲ設クルノ旨趣ハ依然贊同スルモノナリ故
ニ本件旨趣ノ如キハ將來ニ於ケル税制整理ノ際ニ於テハ大ニ攷究ヲ要スヘキ問題ナリト信
ス

○主査子爵五辻治仲 請願文書表第三百八號通行税廢止ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表 第三百八號 通行税廢止ノ請願書摘要

通行税ハ交通機關ノ發達ヲ阻害シ延イテ一般產業界ニ不良ノ影響ヲ及ホスヲ以テ之カ廢止
ノ詮議ニ出テラレタシ

○委員子爵五辻治仲 本件ニ付テハ一般ニ關スルモノト市街及市街ニ準スルモノト二様ニ分
テテ政府委員ノ意見ヲ開陳セラレムコトヲ望ム

○政府委員菅原通敬 通行税ハ其ノ初メ非常特別税ノ一ニシテ所謂三惡税ノ一ト稱セラレタ
ルモノナルモ其ノ性質ヲ攷究スルトキハ決シテ惡税ニ非サルヘシ外國ノ立法例ニ於テモ其
ノ徵收ノ方法ニ於テハ異ル所アルモ該税種ハ等シク採用スル所ナリ蓋其ノ徵收ニ當リ手數
ノ輕易費用ノ僅少ナルコト等ハ寧適當ノ税源ナリトスルニ足ルモノナラム而シテ政府ハ會
テ通行税ノ中一部分即市街ニ於ケルモノノミヲ免除スルノ案ヲ議會ニ提出セシモ衆議院ニ
於テハ一部分ニ對シテ之ヲ免除スルハ理由ナキモノトシテ之ヲ否決セリ而シテ其ノ一部免
除ノ案タルヤ該税ニ對スル非難ヲ調和セムカ爲提出セシモノナリト雖抑通行税ノ性質トシ
テハ政府ハ敢テ其ノ惡税ナラサルヲ信スルモノナリ尙一部分ノ免除ニ關シ一言セムニ之ニ

付テハ先ツ市内及市内ニ準スルモノヲ除外ストセムカ市内ニ準スルモノノ範圍如何ニ付テハ必問題ヲ生シ如何ニ之カ標準ヲ立ツルモ到底不公平ナリトノ非難ヲ免ルルコト困難ナルヘシ又假ニ電車ノミヲ免除ノ範圍トセムカ是レ約百五十六萬圓ノ稅額ニ該當スルカ故ニ通行稅ノ約半額ニ相當スル額ヲ減少スルコトトナリ遂ニ通行稅ノ必要及效果ノ大部分ヲ減殺スルノ結果ニ至ルヘシ之ヲ要スルニ政府ハ該請願ノ主旨ニハ反對ヲ表スルモノナリ

○委員佐々田懋 回数券ニ於ケル通行稅ニ關シ政府ノ所見如何

○政府委員菅原通敬 回数券ノ稅制タルヤ通行稅ニ對スル非難ノ一ナリシカ依然今日モ繼續シテ之ヲ許容シツツアリ然レトモ是レ權衡ヲ失スルノ甚シキモノニシテ宜シク之カ矯正ノ途ヲ講スヘキモノト信ス今其ノ割合ヲ示サムニ百分中回数券ニ依ルモノ十九往復券ニ依ルモノ七十二ニシテ通常券六ナリ

○主査子爵五辻治伸 請願文書表第二百九十六號織物稅廢止ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第二百九十六號

織物稅廢止ノ請願書摘要

從來農家ノ副業トシテ織物ニ從事シタル者ハ織物稅ノ苛重ニ苦シミ遂ニ大資本家ノ準職工

ト化スルニ至リ辛ウシテ其ノ職ヲ繼續スルモ賃錢低廉ナルカ故ニ往往原料絲ヨリ幾分ヲ竊取スルノ習慣ヲ生シ無邪氣ナル少年男女ヲシテ盜心ヲ增長セシメ國民道德ノ蠹害ヲ爲ス傾ナキニアラサルヲ以テ一日モ速ニ該稅ヲ全廢セラレタシ

○委員侯爵花山院親家 本請願ノ件ニ付政府委員ノ意見ヲ述ヘラレムコトヲ求ム

○政府委員菅原通敬 織物消費稅タル是亦非常特別稅ノ一ナリシモノナリ而シテ該請願ノ旨趣中ニハ或ハ手數等ニ於テ當業者ノ困難トスルモノアリ云云ノ點アルモ此等ノ如キハ以テ該稅廢止ノ理由ト爲スニ足ラサルハ敢テ言ヲ待タス而シテ該稅ハ約二千萬圓ニ相當スル財源ナレハ之ニ代ルヘキ財源ナキ以上ハ今日之ヲ廢シテ國家ノ收入上ノ減少ヲ忍ヒサルヘカラサルノ理由ヲ發見セス

○主査子爵五辻治伸 前會ニ於テ審查未了ナリシモノ及請願文書表第八回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第二百八十一號 營業稅法中改正ノ件

第三百九號 同上

第三百三十一號 同上

第三百三十二號 同上

第三百三十三號 同上
 第三百三十五號 同上
 第三百三十四號 同上
 第三百三十六號 同上

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第七十一號 葉煙草耕作地廢作ニ付賠償金下付ノ件
 第二百九十五號 酒造税法改正ノ件
 第九十六號 織物税廢止ノ件
 第三百號 國事ニ關スル犯罪ノ爲沒收セラレタル賞典祿給與金下付ノ件
 第三百零八號 通行税廢止ノ件
 第三百二十五號 同上
 第二百二十六號 同上
 第三百二十七號 同上
 第二百二十八號 同上
 第三百二十九號 同上
 第三百三十號 同上
 第三百三十九號 酒造税法改正ノ件
 第三百四十一號 舊藩負債償還處分ニ關スル件
 第三百四十二號 復祿ノ件
 第三百四十三號 家祿給與不足額御下賜ニ關スル法律制定ノ件
 第三百四十六號 葉煙草賠償價格引上ノ件
 第三十三號 漁業税減額ニ關スル件
 第六十號 田畑地價修正ノ件
 第八十八號 地租免除ノ件
 第八號 田畑特別地價修正ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第一百四十四號 地價特別修正ノ件
 第一百十六號 田畑地價修正ノ件
 第一百三十二號 免租ノ件
 第一百四十三號 田畑地價修正ノ件
 第一百四十五號 地價特別修正ノ件
 第一百六十二號 同上
 第二百二十三號 縣外鹽販賣業者ニ失業補償金下付ノ件
 第二百二十四號 同上
 第二百二十五號 同上
 第二百二十六號 同上
 第二百二十七號 同上
 第二百二十八號 同上
 第二百二十七號 酒造税法並砂糖消費税法改正ノ件
 第二百六十二號 田畑地價修正ノ件
 第二百七十三號 同上
 第二百七十四號 同上
 第二百八十三號 同上
 第二百八十七號 同上
 第二百九十八號 同上
 第三百十號 電害地方田畑地租免除ニ關スル件
 第三百十七號 地價特別修正ノ件
 第三百四十五號 米穀關稅廢止ニ關スル件
 第三百五十三號 地價特別修正ノ件

○主査子爵五辻治仲 散會ヲ命ス

散會 午後三時十分

(附記) 委員外議員鎌田勝太郎ハ分科會ノ承諾ヲ得テ其ノ紹介ニ係ル請願文書表第二百二十三號乃至同第二百二十八號ノ件ニ付説明ヲ爲シタリ

第八回 明治四十五年三月二十二日

出席委員

主查	子爵 五辻 治 仲	委員	侯爵 花山院 親家
同	男爵 坪井 九八郎	同	男爵 尾崎 麟太郎
同	男爵 東 郷 安	同	佐々田 懋
同	佐藤 源 藏	同	木本 源 吉

開會 午後零時四十五分

○主查子爵五辻治仲 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第九回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第三百六十八號	所得稅法中改正ノ件	第三百八十一號	國立釀造試驗所増設ノ件
第三百八十二號	同上	第三百八十三號	輸出清酒下戻金並輸出酒類下戻稅擔保物件擴張ニ關スル件

第三百八十四號

同上

第三百九十三號

國東稅務署復活ノ件

第四百號

營業稅法中改正ノ件

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第三百六十六號

沖繩縣下ニ於ケル通行稅免除ノ件

第三百六十九號

明治二十二年法律第七十三號貯蓄銀行條例改正ノ件

第三百七十九號

酒造稅法改正ノ件

第三百八十號

同上

第四百一號

織物消費稅法中改正ノ件

○審査未了ナル請願書左ノ如シ

第三十三號

漁業稅減額ニ關スル件

第六十號

田畑地價修正ノ件

第八十八號

地租免除ノ件

第一百八號

田畑特別地價修正ノ件

第一百十四號

地價特別修正ノ件

第一百十六號

田畑地價修正ノ件

第一百三十二號

免租ノ件

第一百四十三號

田畑地價修正ノ件

第一百四十五號

地價特別修正ノ件

第一百六十二號

同上

第二百二十三號

同上

第二百二十三號

縣外鹽販賣業者ニ失業補償金下付ノ件

第二百二十四號

同上

第二百二十五號

同上

- 第二百二十六號 同上
 - 第二百二十八號 同上
 - 第二百六十二號 田畑地價修正ノ件
 - 第二百七十四號 同上
 - 第二百八十七號 同上
 - 第三百十號 電害地方田畑地租免除ニ關スル件
 - 第三百四十五號 米穀關稅廢止ニ關スル件
 - 第三百七十一號 地價修正ノ件
 - 第三百九十五號 外米輸入稅全廢ノ件
 - 主查子爵五辻治仲 散會ヲ命ス
 - 散會 午後二時十五分
 - 主查子爵五辻治仲 散會ヲ命ス
 - 散會 午後二時十五分
- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------------|
| 第二百二十七號 | 同上 | 第二百三十三號 | 酒造稅法並砂糖消費稅法改正ノ件 |
| 第二百七十三號 | 同上 | 第二百八十三號 | 同上 |
| 第二百八十八號 | 同上 | 第二百九十八號 | 同上 |
| 第三百十七號 | 地價特別修正ノ件 | 第三百五十三號 | 地價特別修正ノ件 |
| 第三百八十六號 | 地價特別修正ノ件 | 第三百九十八號 | 地價特別修正ノ件 |
- 請願委員會第二分科會
擔當委員選定
- 主查子爵 五辻 治 仲印

- 明治四十五年一月二十三日請願委員會第二分科擔當委員ヲ選定スルコト左ノ如シ
- | | | | | | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|-----------|-------|---------|-------|--------|-------|----|
| 男爵 山名 義路 | 男爵 內田 正敏 | 男爵 太秦 供康 | 男爵 小池 正直 | 男爵 田島 竹之助 | 石橋 謹二 | 依田 仙右衛門 | 矢島 榮助 | 高崎 三重郎 | 伊澤 修二 | 兼務 |
|----------|----------|----------|----------|-----------|-------|---------|-------|--------|-------|----|
- 主查選舉
- 明治四十五年一月二十三日主查ヲ互選ス其ノ結果左ノ如シ
- | |
|-------------|
| 主查 男爵 山名 義路 |
|-------------|

會議

第一回 明治四十五年二月二十九日

出席委員

主查	男爵	山名	義路	委員	男爵	内田	正敏
同	男爵	太秦	供康	同	男爵	小池	正直
同		田島	竹之助	同		石橋	謹二
同		依田	仙右衛門	同		矢島	榮助
同		高崎	三重郎	兼務委員		伊澤	修二

開會 午前十時

○主查男爵山名義路 開會ヲ宣告シ請願文書表第一回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第六號 江戸川改修ニ伴フ庄内古川善後處分

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第八號

日光山ヲ帝國公園ト爲スノ件

第十二號

東京府埼玉縣境界變更ノ件

第十三號

埼玉縣北足立郡神根村ヲ東京府ニ編入ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第十一號

軍人恩給法中改正ノ件

○主查男爵山名義路 散會ヲ命ス

散會 午前十一時

第二回 明治四十五年二月五日

出席委員

主查	男爵	山名	義路	委員	男爵	内田	正敏
同	男爵	太秦	供康	同	男爵	小池	正直
同		石橋	謹二	同		依田	仙右衛門
同		矢島	榮助	兼務委員		伊澤	修二

○主查男爵山名義路 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第二回報告ニ

載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第二十八號 大陽曆ヲ全國民ニ遵奉セシムルノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第十一號 軍人恩給法中改正ノ件

第三十號 義務教育費國庫支辨ノ件

○主査男爵山名義路 散會ヲ命ス

散會 午前十一時

第三回 明治四十五年二月十二日

出席委員

- | | | | |
|------|----------|----|----------|
| 主査 | 男爵 山名 義路 | 委員 | 男爵 内田 正敏 |
| 同 | 男爵 太秦 供康 | 同 | 男爵 小池 正直 |
| 同 | 田島 竹之助 | 同 | 石橋 謹二 |
| 同 | 依田 仙右衛門 | 同 | 矢島 榮助 |
| 兼務委員 | 伊澤 修二 | | |

開會 午前十時

○主査男爵山名義路 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第三回報告ニ

載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第四十二號 大津宮創設ノ件

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第四十八號 戰捷記念トシテ市町村基本金下賜ノ件

第五十號 天體地球經緯度改正並之ニ關スル萬國會議開設ノ件

第五十一號 萬國曆法會議開設ノ件

第五十二號 中正曆頒布ニ付補助費御下付ノ件

第五十三號 眞理調査會設立ノ件

第五十五號 東京府神奈川縣境界變更停止ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第十一號 軍人恩給法中改正ノ件

第三十號 義務教育費國庫支辨ノ件

第三十六號 同上

第三十九號 岩木川改修工事速成ノ件

第四十四號 鬼怒川水力電氣工事中止ノ件

第五十四號 佐屋川及筏川廢川敷地中堤防敷地拂下ノ件

○主査男爵山名義路 散會ヲ命ス

散會 午前十二時

第四回 明治四十五年二月十九日

出席委員

主査 男爵 山名 義路 委員 男爵 内田 正敏

同 男爵 太秦 供康 同 男爵 小池 正直

同 田島 竹之助 同 石橋 謹二

同 依田 仙右衛門 同 矢島 榮助

兼務委員 伊澤 修二

出席政府委員

内務省土木局長 水野 鍊太郎

兼内務省地方局長 小橋 一太

内務省衛生局長 近藤 虎五郎

内務省技師 野田 忠廣

開會 午前十時

○主査男爵山名義路 開會ヲ宣告シ請願文書表第四十四號並同第九十五號鬼怒川水力電氣工事中
止ノ件、同第五十四號佐屋川及筏川廢川敷地中堤防敷地拂下ノ件、同第六十七號日本齒科
技術師設置ノ件、同第九十八號本坂峠開鑿ノ件、同第九十九號本坂峠開鑿ノ件、同第百二號
庄内川改修ニ關スル件及同第百四號賣藥規則改正ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表第四十四號 鬼怒川水力電氣工事中ノ請願書摘要

並同第九十五號

鬼怒川ノ上流ニ起工セル鬼怒川水力電氣株式會社ノ工事ハ其ノ施設總テ不完全ニシテ將來
下流沿岸ノ町村ニ不測ノ危害ヲ及ホスヘキ虞アルヲ以テ之ヲ中止セシメラレタシ

請願文書表 第五十四號 佐屋川及筏川廢川敷地中堤防敷地拂下ノ請願書摘要

木曾川ノ改修ニ因リ廢川トナリタル佐屋川及筏川ノ敷地中堤防敷地ハ藩政時代ヨリ兩川ノ
維持及修繕ノ費用ヲ負擔シ來レル沿岸町村ニ拂下ケラレタシ

請願文書表 第六十七號 日本齒科技術師設置ノ請願書摘要

明治三十九年齒科醫師法ヲ制定セラレ以テ齒科醫免許資格ヲ嚴重ニ制限セラレタルカ故ニ
請願人等ノ如キ多年ノ經驗技巧ヲ有シ入齒細工ニ從事スル者ヲシテ甚シキ窮狀ニ陷レタル

ヲ以テ齒科醫ノ外ニ技術師ノ一科ヲ新設シテ請願人等ニ其ノ資格ヲ與ヘラレタシ

請願文書表 第九十八號 本坂峠開鑿ノ請願書摘要

静岡縣濱松市ヨリ愛知縣豊橋市ニ達スル姫街道ハ東海道ノ副線ニシテ重要ノ道路ナルモ其ノ中間ニ本坂峠ト稱スル險坂アリテ車輛通セス交通不便ヲ感スルノミナラス軍事上ニモ障碍アルヲ以テ國庫ヨリ適當ノ補助ヲ與ヘ以テ之ヲ開鑿ヲ遂行セシメラレタシ

請願文書表 第九十九號 本坂峠開鑿ノ請願書摘要

静岡縣濱松市ヨリ愛知縣豊橋市ニ達スル姫街道ハ東海道ノ副線ニシテ重要ノ道路ナルモ其ノ中間ニ本坂峠ノ險坂アリテ交通ヲ妨ケ車輛ヲ通セス沿道町村民ノ苦シム所ナルノミナラス軍事上ニ障碍ヲ與フルモノナルヲ以テ之ヲ開鑿ヲ要スト雖地方費ノミニテハ容易ニ之ニ著手スルヲ得サルヲ以テ之ヲ開通セシメラレタシ

請願文書表 第一百號 庄内川改修ニ關スル請願書摘要

愛知縣庄内川ハ河底隆起シ頻年濁流氾濫シテ其ノ害尠カラス是ヲ以テ同川ヲ改修シ水害ヲ除却セムト欲スト雖巨額ノ經費ヲ要シ地方民力ノ堪フル所ニアラサルヲ以テ國費ヲ以テ速ニ之カ工事ヲ施行セラレタシトノ請願ヲ第二回議會以來毎議會ニ呈出シ議院ハ之ヲ採擇セ

ラレタルモ未其ノ運ニ至ラサルハ沿岸町村民ノ甚遺憾トスル所ナルヲ以テ速ニ之ヲ實行セシメラレタシ

請願文書表 第一百四號 賣藥規則改正ノ請願書摘要

賣藥規則ハ規定不備ニシテ現時ノ實際ニ適セサルヲ以テ第三條ヲ「管轄廳ニ於テハ願書ヲ檢査シ其製藥配伍ノ藥品毒藥又ハ劇藥ニシテ第三日本藥局方第四表ノ一日ノ極量ヲ超ユルモノハ之ヲ許ササルヘシ」ニ改メ又第十條中「第二條ニ掲クル處ノ有害品」トアルヲ「第三條ニ違フタルモノ」ト改メラレタシ

○委員男爵小池正直 日本齒科技術師設置ノ請願ハ日本ニ齒科技術師ナルモノヲ設置セラレタシトノ趣旨ナルカ前年ニモ同様ノ請願呈出セラレタリト聞ク政府委員ノ所見如何

○政府委員野田忠廣 政府ハ此ノ請願ニ對シテ反對ノ意見ヲ有ス元來醫師及齒科醫師ハ共ニ明治十六年太政官布達醫術開業試驗規則ニ依リ所定ノ試驗ヲ受ケタルコトヲ要ス明治十八年三月内務省達ヲ以テ將來入齒、齒拔、口中療治、接骨等ヲ營業トスル者ハ醫術開業試驗ヲ經ルニアラサレハ新ニ開業スルヲ得ス又從來ノ營業者ハ地方官廳ノ認可ヲ得テ營業シ得ルコトトセリ其ノ當時各地方ニ於テ免許ヲ得現今尙營業シツアル者八百三十六人アリ此

ノ免許鑑札ヲ受ケタル者以外ニ無資格無免許ノ非齒科醫少カラス各地方警察ハ有資格者有
 免許者保護ノ爲又公衆衛生ノ爲非齒科醫ノ治療ヲ爲シタル者ヲ檢舉シタリ昨年ニ於ケル請
 願呈出者ノ職業ヲ知ルヲ得サルモ有免許ノ徒弟等ニハアラサリシカ如シハ
 ○委員男爵小池正直 齒科醫師法制定ノ爲失職者三千人アリト謂フ如何
 ○政府委員野田忠廣 齒科醫師法制定ノ爲失職者ナシト考フ何トナレハ從來ノ營業者ニハ各
 地方官廳ニ於テ免許鑑札ヲ與ヘタレハナリ
 ○委員男爵小池正直 從來ノ營業者ニ免許鑑札交付ノ際洩レタル者アリトコトナルカ如何
 ○政府委員野田忠廣 明治十八年ノ内務省達ハ何時迄ト日限ヲ定メサリシヲ以テ左ルコトナ
 シト考フ
 ○委員男爵小池正直 齒科醫術開業試験ニ合格シタル者一千人ニ過キササルヲ以テ其ノ數ハ我
 國ノ人口五千萬人ニ對シテハ少キニ失スト謂フ如何
 ○政府委員野田忠廣 醫術開業試験規則施行後ニ開業免狀ヲ受ケシ者昨年末ノ調査ニ依レハ
 千二百四十名アリ而シテ此ノ數ヲ以テシテハ尙齒科醫師ハ不足ナルガ如シ又地方ニ依リテ
 ハ一縣内十人ニ及ハサル所アリ然レトモ一般醫師ハ外科療治トシテ口中療治ヲ行フハ差支

ナシ唯金銀等ノ充填裝填ヲ行ハサルノミ即齒科醫千二百四十名及齒科醫ニ非シテ免許鑑
 札ヲ有スルモノ八百三十六名カ治療ニ從事スト謂フヘキナリ
 ○委員男爵小池正直 齒科醫學專門學校ヨリ年年幾何ノ卒業生ヲ出スカ
 ○政府委員野田忠廣 文部大臣ヨリ認定セラレタル齒科醫學專門學校ニアリ將來年年三百名
 ノ卒業生ヲ出スナラム
 ○委員男爵小池正直 請願書ニ齒科醫ト技術師トノ分擔科目ヲ擧ク斯ノ如キ分擔科目カ採用
 セラルルモノトセハ其ノ取締ハ可能ナリトノ見込ナリヤ
 ○政府委員野田忠廣 若此ノ分擔科目カ採用セララルルモノトセハ取締ハ頗困難ナラム口中療
 治齒科技術ヲ行フニハ齒ヲ抜クノ必要アリ齒ヲ抜クニハ學識ヲ要ス而シテ其ノ技術學術ノ
 範圍ヲ區別シテ之カ取締ヲ爲スコトモ至難ナルヘク又二者ヲ分擔シテ行フコトモ亦不能ナ
 ラム醫術開業試験規則第七條ニ掲クル齒科試驗科目ハ齒科醫ニ必要ナル最少限ノモノニシ
 テ政府ハ齒科醫術ニ在リテモ矢張全體ノ醫學ニ通セシムルコトヲ希望ス
 ○委員男爵小池正直 非齒科醫ニシテ檢舉セラレタル者アリト聞ク其ノ職業ハ如何ナルモノ
 ナリヤ

- 政府委員野田忠廣 其ノ職業ノ種類ヲ全國ニ互リテ取調ヘタルモノナシ無免許無免狀ノモノヲ檢舉シタルモノニシテ其ノ職業ハ種種ナラム
- 委員男爵小池正直 無免許無免狀ノ非齒科醫カ如何ナル害ヲ公衆ニ加ヘタルカ
- 政府委員野田忠廣 取調ヘシコトナシ所謂「モグリ」征伐ニシテ不正ヲ敢テセシモノヲ檢舉スルニ付不平ヲ唱フルナラム
- 委員男爵小池正直 賣藥規則改正ノ請願アリ政府ハ之ヲ改正シテ差支ナシトノ意見ナリヤ
- 政府委員野田忠廣 賣藥規則ニ規定スルカ如ク毒藥劇藥ニ屬スルモノハ之ヲ許ササルヲ原則トスルモ内務省ハ管轄廳ニ訓令ヲ出シテ拒否ノ標準ヲ定メ毒藥劇藥ノ範圍ニ於テモ大ナル失誤ヲ生セサルモノハ之ヲ許シ藥品ノ種類ニ依リテハ醫師ノ用ウル量ヨリ極限ヲ少クシテ之ヲ許シアレトモ本請願ハ其ノ限度ヲ擴張セラレタシトノ趣旨ナリ賣藥ニ醫師ノ用量ト同一量迄ヲ用ウルコトヲ許スハ最注意セサルヘカラス要スルニ賣藥中毒ノ聲ヲ聞ク今日何等制限ナク劇藥毒藥ヲ醫用ノ極量マテ使用ヲ許スハ不當ナラム
- 政府委員小橋一太 從來内務省ハ無害ノモノノミ之ヲ許スノ方針ヲ執リ居ルモ是ニテハ效力少キヲ以テ賣藥業者側ヨリハ種種ノ要求ヲ聞ク併シ毒藥劇藥ヲ極量迄使用セシムルハ間

違ヲ生シ易キヲ以テ如何カト考フ又公衆ノ需要ニ應スルコトヲ得シムル爲之ヲ許スハ或ハ可ナラムモ其ノ利害ハ専門家ノ攷究ニ俟タサルヲ得ス

- 委員男爵小池正直 當局者ハ賣藥輸出ヲ獎勵スルニ拘ラス我賣藥ハ歐米ノモノニ比シ效力ト確實トノ點ニ於テ對抗スル能ハサルヲ以テ支那ニ於テ常ニ歐米諸國ノ賣藥ニ壓倒セララルル狀況ナリ故ニ極量使用ノ範圍ヲ擴張セラレタシトノコトナルモ政府委員ノ所見如何又我國ニ輸入スル外國賣藥ノ取締ハ內國賣藥ニ對スルト同一ニ行ハルルカ

- 政府委員野田忠廣 外國賣藥品ハ検査心得ニ牴觸セサルモノハ之ヲ許ス支那内地ニ自由ニ輸入シ得ルモノモ我國ニ輸入スルニ當テハ此ノ検査心得ニ牴觸スルモノハ之ヲ許サス又内地ニ販賣セサルモノハ極量ノ範圍ノ擴張ヲ許ストセハ製造所販賣等ノ取締ニ甚困難ヲ感ス
- 委員男爵小池正直 取扱上失誤ヲ生シ易キモノハ禁ストアリ失誤ヲ生シ易カラサルモノアリヤ

- 政府委員野田忠廣 齧齒ニ「クレオソート」ノ二百分ノ一ノ稀薄ナルモノノ使用ヲ許シ又「アンチピリン」「アンチヘブリン」ノ一定量以下ノ使用ヲ許スカ如シ政府ハ無制限ニ許スコトニハ不同意ナリ

○委員男爵山名義路 鬼怒川水力電氣工事中止ノ請願ニ對スル政府委員ノ所見如何

○政府委員水野鍊太郎 本件ニ付テハ内務大臣ニモ情願アリタルヲ以テ請願ノ大體ヲ知レリ

鬼怒川水力電氣株式會社ハ鬼怒川上流ニ堰堤ヲ築キテ一大貯水池ヲ造レリ若其ノ堰堤ニシテ破壊スルトキハ其ノ影響ハ下流ニ及ヒ人命財産ニ危害ヲ及ホスコト甚大ナルヘキコトハ言ヲ俟タス故ニ政府ハ其ノ工事を付テハ監督ヲ嚴ニシ十分ノ注意ヲ拂ハサルヘカラスアルト共ニ水力發電事業ハ文明増進ノ爲緊要ナルヲ以テ其ノ獎勵モ亦之ヲ計ラサルヘカラス今日ノ工事ノ實際カ果シテ不完全ニシテ其ノ結果下流沿岸民ニ危害ヲ及ホスカ如キコトアラムカ一日モ速ニ改築セシメサルヘカラス若然ラストセハ之ニ干涉スヘカラスナリ請願人ハ該工事を不完全ナルヲ以テ下流沿岸村民憂慮ニ堪ヘスト謂フヲ以テ内務省ハ監督官廳ニ命シ之ヲ調査セシムルト同時ニ一面該會社ノ工事監督者タル廣井博士ヲシテ其ノ調査ヲ爲サシメタリ廣井博士ハ知ラルルカ如ク帝國大學教授ニシテ人格ノ點ニ於テモ尊敬スヘキ人ナリ斯ノ人ニシテ責任ヲ以テ調査報告セルニ於テハ其ノ言ヲ信用シテ何ノ不可アルナシ然レトモ博士ハ一面ニ於テ會社側ノ人ナルヲ以テ前述ノ如ク同時ニ栃木縣知事ニ命シテ其ノ調査ヲ爲サシメタルニ均シク差支ナシト謂フ此等ノ人人ニシテ工事適當ナリト謂フニ於テハ

之ニ信用ヲ置カサルヘカラス併ナカラ是レハ主トシテ技術上ニ互ルヲ以テ其ノ説明ハ技師ニ讓リ尙一層詳細ノ事情ヲ陳述セシムヘシ

○政府委員近藤虎五郎 鬼怒川水力電氣工事に主腦ハ黒部ノ堰堤築造ニ在リ請願人ハ第一ニ黒部一帯ノ地質ハ脆弱ナリト謂ヘトモ事實ハ以下ニ述フルカ如ク抑堰堤ノ築造ハ會社ニ取リテハ最重大事ナルヲ以テ十分ノ注意ヲ拂ヒ堰堤ヲ築クニ最適當ナル箇所ニ付神保博士ニ調査ヲ託シタルニ調査ノ結果黒部ノ地タル兩側ノ岩相逼リ其ノ岩石堅牢ニシテ堰堤ヲ築クニ最適當ナリトノ報告ヲ得築堤ヲ該所ニ決シタリ其ノ河底ノ岩盤ハ上ニ多少ノ砂利ヲ被ルモ最深ナル所ハ十八尺ナルヲ以テ他ノ土地ニ比スルトキハ好都合ナリ而シテ其ノ岩盤ニ達スル迄砂利ヲ掘去リ築上ス其ノ岩質ハ地質學上古キ時代ニ成生セシモノニシテ甚堅固ナリ之ヲ東京電燈株式會社ノ第二堰堤ニ比スルトキハ餘程優等ナリト信ス現在ニテハ工事未何程モ進捗シ居ラス即平水面三十尺ノ所迄出來上リタルニ過キス又請願人ハ堰堤ノ構造不完全ナリ殊ニ洋杖ヲ以テ輕ク之ヲ突クモ直ニ崩落スト謂ヘリ其レハ何時之ヲ實驗セシカヲ知ラサルモ本工事に礎石ト礎石トノ間ヲ砂ト「セメント」トヲ以テ十分ニ填充シアリテ其ノ破片ハ此處ニ持來レルヲ以テ實見セラレタシ決シテ脆弱ノモノニアラス堰堤ノ底部トナル岩

盤ハ高低アルヲ以テ砂、砂利及「セメント」ヲ以テ之ヲ填充シテ上部ヲ平坦ナラシム此等ノ原料ハ皆練場ニテ一樣ニ調合使用シタリ又請願人ハ之ニ使用スル砂ヲ附近畑地ヨリ採取スト謂ヘリ然レトモ此ノ附近ニハ畑地ナキヲ以テ左ル事實アリ得ヘカラサルナリ或ハ又此ノ極寒ノ候ニ際シ該工事ヲ進ムルハ危険ナリト謂ヘリ蓋黒部ノ地タル海拔三千五百尺ノ高キニ位スルカ爲ニ日中ノ氣温攝氏氷點以下ニ下降スルコトアルモ斯ル際ニハ勿論工事ヲ行ハス堰堤ノ工事ヲ施ス箇所並「コンクリート」ノ練場ハ共ニ覆蓋ヲ設ケ蒸氣汽罐ヲ据付ケ木材又ハ他ノ燃料ヲ焚キテ防寒ノ設備ヲ爲シ以テ氣温ノ下降ヲ防キ温度ノ氷點以上ニ昇騰スルヲ待チテ作業ニ取掛リ工事後ハ覆蓋ヲ爲シテ翌日迄經過ス故ニ氣温下降ノ爲該工事ノ脆弱トナルコトナシ以上ノ状態ナルヲ以テ一日ノ就業時間モ僅少ナリ加フルニ就業セサル日モアル次第ナレハ工事遅延トシテ進捗セス今日ハ漸ク一日一坪半ノ工程ヲ爲スニ過キス故ニ會社トシテ工事中止ト同様ナリト謂フモ過言ニアラス然ルニ此ノ極寒ノ候ニ方リ尙之ヲ繼續スル所以ノモノハ是迄岩盤以上ノ砂ヲ除去シタルニ昨年出水ノ際埋リタルヲ以テ速ニ平水面マテ築上クルトキハ復昨年ノ如キ手戻リヲ生スルコトナカルヘシト信スレハナリ右ノ始末ナルヲ以テ本年九月迄ニ東京ニ配電スト謂フカ如キハ不能ノ事ナリ又貯水池ヨリ發電

所ニ至ル迄隧道ヲ鑿チ鐵管ヲ通スルノ工事ヲ爲スニ當リ土砂岩石ヲ近傍ノ谿間ニ放棄スルヲ以テ降雨毎ニ土砂本流ニ奔逸シ若之ヲ放任セハ河床ヲ昂メ洪水氾濫ノ慘害ハ一層激甚ヲ極ムト謂フモ朽木縣ニハ土砂扞止流失豫防ニ關スル縣令アリテ起業者ハ縣知事ニ出願シ土砂扞止流失豫防ニ付テ認可ヲ受ケサルヘカラス朽木縣知事ハ會社ノ出願ニ對シ明治四十四年五月二十八日付ヲ以テ指令ヲ交付セリ其ノ出願モ數回ニ出テ前後三回ニ之ヲ許可シタリ朽木縣知事ノ交付シタル指令ハ實ニ嚴重ナルモノニシテ起業者ノ申出テタル方法以外ニ尙八箇ノ條件ヲ付シタリ而シテ現時之ニ依リテ工事施行中ナレハ土砂ノ流出スルコト絶對ニ無シト謂ヒテ可ナリ此ノ工事ニハ餘程資金ヲ投シ會社トシテハ餘リニ奮發ニ過キスヤト思料セラルル位ニシテ平地ヲ買ヒテ之ニ土砂ヲ置キ谿間ニハ小規模ナリト雖土砂置場ヲ作り十分土砂扞止ノ方法ヲ講シアルナリ其ノ他灌溉用水ニ不足ヲ來シ肥料分ヲ減スト謂フノ點ニ付テハ灌溉ノ爲多量ノ水ヲ要スルモ發電ノ爲ニ使用スル水ハ直ニ戻ルノミナラス堰堤ノ水ヲモ使用スルコトヲ得ルナリ又肥料分ヲ減ストハ何等理由ナキコトナリ又水温冷却シテ稻禾ノ發育ニ害アリト謂フカ如キハ想像ノ出來サルコトニシテ假ニ鐵管中ニ在ル間ニ冷却シタリトスルモ鬼怒川ニ放流セラルルニ於テハ忽舊ニ復スルモノナリ之ヲ要スルニ請願人

ノ苦情ハ堰堤ノ設備不完全ナリト謂フカ主點ナルモ政府ニ於テハ別ニ差支ナシト信ス

○委員男爵内田正敏 貯水池ハ河水ヲ堰止シテ作ラレシカ或ハ河岸ニ作レルカ

○政府委員近藤虎五郎 山ノ逼リ居ル所ノ全川ヲ縮切ルモノナルモ未全部ヲ縮切リ居ラス

○委員男爵内田正敏 此ノ工事ハ不完全ニアラス水ヲ溜ムルモ沿岸ニ害ヲ與フルコトナシトノ見込ナルカ

○政府委員近藤虎五郎 然リ

○委員男爵内田正敏 認可ヲ愛ケタル當初ノ設計ト今日施行中ノモノト相違アルヨリ危険ノ虞アルヲ以テ斯ル請願ヲ呈出スルニ至リタリト謂フ果シテ如何

○政府委員近藤虎五郎 明治四十四年四月中會社カ株主ニ報告スル爲作製シタル文書アリ之カ世間一般ニ知レ渡リ政府モ二百尺ノ堰堤ヲ築造スル旨ヲ耳ニシタルカ爲ニ會社ニ向テ之ヲ問ヒタルニ會社カ實際ニ築上ケタルハ政府ノ認可シタル百二十六尺ノ堰堤ニ過キス然ルニ會社カ以上ノ如ク聲言シタルハ全ク株主ニ景氣ヲ付セムカ爲ニシテ事實上千二百萬圓ノ資本ニテ一層大ナル堰堤ヲ作ラムトスルモ出來得ルモノニアラス次ニ今日ノ堰堤ノ場所ハ起工迄ニ數箇所ノ變更ヲ經テ決定ニ至リタルモノナリ

○委員男爵内田正敏 二百尺ト言ハレタルハ堰堤ノ高サナルカ

○政府委員近藤虎五郎 然リ堰堤ノ高サナリ其ノ厚サハ工事方法等認可セシモノト異ルナシ

○委員田島竹之助 政府カ鬼怒川水力電氣株式會社ニ許可ヲ與ヘタル設計ニ對照シ其ノ工事ハ今日少シモ異ル所ナギカ

○政府委員近藤虎五郎 何等異ル所ナシ

○委員男爵山名義路 佐屋川及筏川廢川敷地中堤防敷地拂下ノ請願中河川敷地トノ間ニ相違ナキヤ

○政府委員近藤虎五郎 川ノ敷地モ堤防ノ敷地モ同一ナリ廢川敷地ノ處分ハ明治三十二年勅令第三百九十一號ニ依リ府縣知事之ヲ行フモノナリ茲ニ請願ニ係ル佐屋川及筏川ハ其ニ廢川ト爲リタリトテ直ニ沿岸町村民ニ其ノ敷地ヲ下付スルノ可否ニ付テハ調査ヲ要ス又河川ニシテ廢川トナリタルトキハ其ノ敷地ヲ府縣知事ニ於テ告示スヘキモノナルニモ拘ラス未其ノ告示モナシ木曾川ノ改修ニ因リ廢川敷地トナリタルモノ他ニモ之アリ殊ニ改修ノ爲土地ヲ買収收用セラレタル者モ多アルヲ以テ此等ノ者ニモ下付セサルヘカラス廢川敷地ハ此等ノ者又ハ沿岸人民ニ先ツ與フヘキヲ與ヘ殘餘アルトキハ府縣以外ノ公共團體ニ於テモ

維持又ハ修繕ノ費用ヲ負擔シタルノ證據確實ナルトキハ同勅令第六條ニ依リ之ヲ下付セラレ得ルモノナルヲ以テ沿岸人民ニシテ其ノ維持又ハ修繕ノ費用ヲ負擔シタルトキハ之ヲ下付セラレ得ルモノ兩川ノ維持修繕ノ費用ヲ請願人等カ負擔シタリヤ否ヤ疑問ナリ古キコトハ不明ナルモ明治二十六年ヨリハ縣費ニテ支辨シ來リタルヲ以テ佐屋川ニ付テ沿岸人民カ其ノ費用ヲ負擔シタルコト絶對ニ無シト謂ヒテ可ナリ元來佐屋川ハ木曾川ノ派川ニシテ明治三十三年該川ヲ締切リタル後ハ費用ヲ要セサル所ナリ後川ハ明治二十六年ニ締切リタルヲ以テ是亦費用ヲ要セス其ノ縣ノ負擔ノ割合變更シタルコトアルモ縣ニ於テ其ノ維持修繕費ヲ負擔シタリト見ルヘキモノニシテ請願ノ如キ事實ナシ然レトモ沿岸町村民ニ於テ其ノ費用ヲ負擔シタルノ證據舉リ先ツ與フヘキ者ニ與ヘ殘地アラハ請願人等ニ與フルコトモ差支ナキモ此等ノ處分ハ府縣知事鄭重ニ取調ヲ爲シテ決行スルモノナリ

○委員田島竹之助 九州ニ於テ廢川敷地ヲ下付シタルノ例アリヤ

○政府委員近藤虎五郎 九州ニ於テ改修ヲ爲シタル河川ハ筑後川ノミナルモ廢川トナリタル所ナシ從テ勅令ニ依リ拂下クヘキモノナシ又澱川ニハ廢川トナリタルモノアリ其ノ主ナルモノハ中津川ヲ横斷シテ突キ切り新澱川ヲ開穿シ出來タルモノナレハ自然不用敷地モ多ク

生シタルヲ以テ數百名ノ者ニ有價下付ヲ爲シタリ廢川處分ハ府縣知事一切之ヲ行フモ内務大臣ノ認可ヲ要ス人民ノ要求以外國有地トシテ殘シ置キタキ場所モアリ又同勅令第九條ニ依リ土地ヲ寄附シタル公共團體又ハ私人ニ下付スヘキモアルナリ

○委員田島竹之助 澱川廢川敷地ノ有價拂下ハ維持修繕費ヲ出シタルノ關係アリタルニ因ルカ

○政府委員近藤虎五郎 團體ニ拂下ケタルニアラス改修ノ爲土地ヲ買収又ハ收用セラレタル者ニ下付シタルナリ

○委員田島竹之助 緣故ナキ者ニ拂下クルニハ競争入札ニ依ルカ

○政府委員近藤虎五郎 競争入札ニアラス故ニ何人ニ拂下クヘキカヲ決スル爲多クノ日子ヲ要ス

○委員男爵太秦供康 庄内川改修ニ關スル請願ニ於テ愛知縣庄内川ハ他ノ河川ト性質ヲ異ニシ霖雨ノ際河水氾濫スルヲ以テ本川改修ノ請願ヲ第三回帝國議會以來議院ニ呈出シ採擇セラレタルモ未實施ヲ見スト謂フ政府委員ノ所見如何

○政府委員近藤虎五郎 本請願ハ愛知縣下ヨリ呈出セラレシモ岐阜縣下ニモ關係アリテ該川ハ土砂ノ流出夥シ而シテ瀬戸ハ其ノ流域ニ位置シ此處ニハ砂防工事ヲ爲シ國家ヨリ之ヲ補

助ス此ノ川ヲ改修セムトスルトキハ他ニモ同様ノ河川多多アルノミナラスヨリ以上改修ヲ必要トスル川ニシテ改修ヲ待ツモノ亦少カラス一昨年大水害ヲ來セシ河川ト本川トヲ比較スルニ本川ハ尙國カ主トナリテ改修スヘキ程度ノモノニアラス是ヲ以テ未此ノ川ノ改修ニ著手セサルナリ本川ハ第二期河川ニ屬シ到底本年度ニ於ケル改修計畫中ノモノニ入ラサルナリ

○委員男爵太秦供康 庄内川ニ第一期河川ニ入ラストセハ第一期工事終了ノ上ハ本川ノ工事ニ著手セラルヘキ筈ナルカ

○政府委員近藤虎五郎 全國ニ於テ漸次六十五河川ノ改修ニ著手スヘキ筈ニシテ内十八年繼續事業トシテ改修セムトスルハ二十河川ナリ其ノ餘ノ四十五河川ハ十八年後漸次著手セムトスル積ナルモ此等ニ付テハ未何等計畫ナシ庄内川ニ付テモ亦斯カル漠タル話ヲ爲スヨリ外ニ説明ヲ爲スヲ得ス

○委員男爵太秦供康 本川ハ治水調査會ノ取調ヘタル六十五河川ノ中ニ入り居ルカ

○政府委員近藤虎五郎 然リ尙參考ノ爲一言セム現時改修ニ著手中ナルハ利根川、信濃川、木曾川、澱川、九頭龍川、吉野川、庄川、高梁川及遠賀川ニシテ來年度ヨリ著手スヘキハ

荒川、北上川及渡良瀬川(河川ノ數ヲ數フル際ハ渡良瀬川ハ利根川ノ中ニ入ル)ナリ又明治四十七年度以降ニ著手スヘキハ岩木川、御物川、最上川、荒野川、神通川、揖斐川、富士川、加古川及綠川ナリ

○委員矢島榮助 本坂峠開鑿ノ請願ニ付政府委員ノ所見如何

○政府委員近藤虎五郎 請願者ノ謂フ所至當ナリト考フ聞ク所ニ依レハ軍隊カ演習ノ爲該所ヲ通行スルニハ困難少カラスト從テ本坂峠ノ道路開鑿ハ軍事上必要ナリト考フ去リナカラ之ヲ國費ニテ行フコトハ先例モナク又不可能ナリ然レトモ國庫ヨリ補助ヲ與ヘラレタシトノ趣旨ナラハ法律上別ニ差支ナキヲ以テ財政上之ヲ許サハ補助スルモ可ナリ但シ昨年ヨリ三箇年ノ繼續ニテ道路並橋梁ニ補助シツアル次第ナルヲ以テ明治四十六年度後ニ於テ其ノ補助ヲ乞フナラハ補助スルコト差支ナカルヘシ静岡縣ハ東部ニ箱根ノ別路線ヲ國庫ノ補助ヲ得テ開鑿シツアリ又西部ニ本坂峠アリテ之ヲモ開鑿セラレタシトノ縣會ノ意向モアレハ政府ハ之ヲ知ラサルニアラサルモ財政ノ都合上奈何トモスルナシ明年度即明治四十五年度ノ豫算ニ於テ國カ道路費ニ對シ補助スル額ハ十萬圓ニ過キス

○委員男爵内田正敏 該道路ハ國道ナルカ縣道ナルカ又道路費ノ負擔ハ府縣ナルカ國庫ナル

カ

○政府委員近藤虎五郎 國道ニアラス縣道ナリ道路費ハ國道縣道共ニ府縣ノ負擔ナリ又縣道ナリトノ理由ヲ以テ補助セシ例ナシ又縣道ナルカ故ニ補助不能ナリト謂フコトモナシ故ニ本坂峠開鑿ニ付テモ國カ補助スルコトヲ得ヘク箱根開鑿ニ東海道ノ別路線トシテ補助ヲ與フルノ前例アレハ別路線開鑿トシテ補助スル方便宜ナリト考フ

○委員矢島榮助 政府ニ於テハ明治四十五年度ニハ十萬圓ノ支出アリトノ説明ナルカ其ノ幾分ヲ割キテ本坂峠開鑿ニ補助シ得サルカ

○政府委員近藤虎五郎 内八萬圓ハ箱根ノ別路線開鑿ノ補助トシテ神奈川静岡ノ兩縣ニ與ヘツツアリ他ノ二萬圓ハ栃木縣ノ橋梁架設ニ補助スルコトニ決シ居ルヲ以テ既定ノ事業ヲ完成セシムル方至當ナリト信ス

○主査男爵山名義路 休憩ヲ命ス

休憩 午後一時

開會 午後二時

○主査男爵山名義路 開會ヲ宣告シ前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第四回報告ニ

載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス

○議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ

第九十八號 本坂峠開鑿ノ件 第一百二號 庄内川改修ニ關スル件

○議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ

第四十四號 鬼怒川水力電氣工事中止ノ件 第六十三號 三法神社擴張ノ件

第六十七號 日本齒科技術師設置ノ件 第六十八號 明治記念日本大公園創設ノ件

第八十二號 大學校學則補闕ノ件 第九十五號 鬼怒川水力電氣工事中止ニ關スル件

第九十九號 本坂峠開鑿ノ件 第一百四號 賣藥規則改正ノ件

○審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ

第十一號 軍人恩給法中改正ノ件 第三十號 義務教育費國庫支辨ノ件

第三十六號 同上 第三十九號 岩木川改修工事速成ノ件

第五十四號 佐屋川及笹川廢川敷地中堤防敷地拂下ノ件 第六十九號 鑿明節制定ノ件

第八十三號 復族ノ件 第八十九號 利根渡長瀬兩川治水ニ關スル件

第九十七號 利根川改修ニ伴フ治水工事施行ノ件 第九十九號 平家音樂史平家物語史論ヲ全國中學校以上ノ學校及圖書館ニ配付具備ノ件

○主查男爵山名義路 散會ヲ命ス

散會 午後三時四十分

第五回 明治四十五年二月二十六日

出席委員

主查 男爵 山名 義路	委員 男爵 内田 正敏
同 男爵 太秦 供康	同 男爵 小池 正直
同 田島 竹之助	同 石橋 謹二
同 矢島 榮助	同 高崎 三重郎
兼務委員 伊澤 修二	
出席政府委員	

内務省土木局長
兼内務省地方局長

水野 鍊太郎
近藤 虎五郎

開會 午前十時二十分

○主查男爵山名義路 開會ヲ宣告シ請願文書表第二十九號岩木川改修工事速成ノ件、同第八十

九號利根渡良瀬兩川治水ニ關スル件、同第九十七號利根川改修ニ伴フ治水工事施行ノ件及同
 第百十九號大井川改修工事國庫支辨ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表 第三十九號

岩木川改修工事速成ノ請願書摘要

青森縣下岩木川ハ年年氾濫シ堤防家屋農産ノ被害名狀スヘカラサルカ故ニ之カ改修工事ニ
 關スル請願ヲ前議會ニ呈出シテ採擇セラレタルモノナルヲ以テ速ニ改修ノ方法ヲ定メ之カ
 起工ニ著手セシメラレタシ

請願文書表 第八十九號

利根渡良瀬兩川治水ニ關スル請願書摘要

利根渡良瀬兩川ハ既ニ改修ニ著手セラルルモ其ノ水源ハ濫伐又ハ煙毒ニ因リテ荒廢シ之カ
 爲ニ治水工事ヲシテ水泡ニ歸セシムルカ故ニ兩川改修竣工ノ日迄樹木ノ伐採ヲ禁シ一面ニ
 森林經營ノ發達ヲ助成セシメ水源傾斜地ノ掘鑿ヲ嚴禁シ足尾鑛山ノ煙毒ヲ永遠ニ絶滅セシ
 ムルノ方法ヲ取り且明治四十三年ノ洪水量ニ均シキ水量ヲシテ利根川本流ニ流下セシムル
 ノ外江戸川ニ注キテ沮滯ナカラシムル程度ニ江戸川擴張ノ計畫ヲ立テ之カ速成ヲ計ラレタシ

請願文書表 第九十七號

利根川改修ニ伴フ治水工事施行ノ請願書摘要

利根川改修工事ニ伴ヒ之ト直接利害關係ヲ有スル支流小山川、福川、城北川、備前梁道閉堀等ヲ改修セサルトキハ埼玉縣大里郡中瀬村外十四箇村ノ水害ヲ除却スルヲ得サルヲ以テ利根川ノ改修ト共ニ此等ノ改修ヲ施行セラレタシ

請願文書表 大井川改修工事國庫支辨ノ請願書摘要 第一百十九號

大井川改修工事國庫支辨ノ請願ハ前議會ニ於テ採擇セラレタルモ治水調査會ニ於テ政府直營ノ河川中ニ加入セラレタルヲ聞カス然ルニ明治四十三年ノ被害ノ箇所ニシテ今尙竣工セズ其ノ慘狀ト危險トハ寒心ニ堪ヘサルモノアルヲ以テ之ヲ第一期ノ河川ニ加ヘラレ國庫ノ支辨ヲ以テ速ニ之カ改修工事ヲ施行セラレタシ

○委員男爵山名義路 岩木川改修工事速成ノ請願ニ對シ政府委員ノ所見ヲ開陳セラレムコトヲ求ム

○政府委員水野鍊太郎 岩木川ニ關スル治水調査ハ數年前ヨリ著著進行シ既ニ同川ヲ第一期河川ト爲セリ但シ之カ起工ノ日時ハ未定ナルモ第一期河川中本川ノ如キハ比較的早く工事ニ著手スルコトナラムト思料ス

○委員男爵内田正敏 十八箇年ノ繼續事業トシテ改修セムトスル二十河川ノ中十二河川ハ既

ニ改修ニ著手セルカ

○政府委員水野鍊太郎 該十二河川ノ改修費ハ昨年ノ豫算ニ計上シ確定シタルモノナルヲ以テ之ニ著手セリ餘ノ未調査ノ分ハ尙調査確定シタル後之ニ著手スル考ナリ

○委員男爵山名義路 利根渡良瀬兩川治水ニ關スル請願ニ對シ政府委員ノ所見ヲ開陳セラレムコトヲ求ム

○政府委員水野鍊太郎 利根渡良瀬兩川ハ現ニ治水工事施行中ナリ就中渡良瀬川ニ關シテハ足尾銅山ノ煙毒ニ付特ニ鑛毒調査會ヲ設ケ十分ナル調査ヲ遂ケタリ又江戸川ハ其ノ本流タル利根川ノ改修ニ伴ヒ之ヲ改修スル等ナルモ未起工ニ至ラサル今日ニ在リテハ實際如何程ノ水量ヲ流下セシメテ可ナリヤ豫メ判明セス

○委員田島竹之助 曩ニ政府カ足尾鐵道ヲ許可スルニ當リ工事ノ河川ニ及ホス影響ニ付テハ如何ニ豫期セラレタルカ實際ハ之カ工事ニ伴ヒ漸次河川荒廢セムトスル有様ナル由ナリ是レニ付政府ノ採レル處置ヲ承リタシ

○政府委員水野鍊太郎 政府カ足尾鐵道ヲ許可セムトスルニ際シテハ之ト利害ノ關係ヲ有スル栃木群馬兩縣知事ノ意見ヲモ徵シテ之ヲ調査シ渡良瀬川ニハ何等影響ナキモノト認メテ

許可シタル次第ナリ然ルニ實際ニ於テハ山ノ切開等ニ因リ土砂流出シテ河底埋塞スルコトナキニハアラサルモ洪水期迄ニハ悉ク之ヲ浚渫セシムルノ計畫ナルノミナラス工事中ト雖兩縣知事ノ監督ノ下ニ施工セシムル等十分ノ注意ヲ拂ヒ居レリ

○委員田島竹之助 赭山或ハ急勾配アル山ノ開鑿又ハ樹木ノ伐採ニ因ル土砂扞止ノ方法如何
○政府委員近藤虎五郎 土砂扞止ノ方法ハ鑛毒調査會ニ於テモ又土地所有者ニ於テモ相埃チテ之ヲ攷究シ且起業者ニ於テモ十分注意シ居レリ

○委員田島竹之助 治水上水源地ニ於ケル樹木ノ伐採ヲ全然禁止セラレタシトノ請願ハ政府ニ於テ之ヲ認容スルカ

○政府委員近藤虎五郎 既ニ述ヘタルカ如ク土砂扞止及植林等ニ付テハ官民共ニ十分注意シ居レリ然レトモ線路敷地ニ當ル保安林ノ如キハ之ヲ解除セサルヘカラスト認ム尙利根川水源地ニ於ケル樹木濫伐ノ弊ハ是レナキモノト認ムルヲ以テ斯ノ如キハ全ク請願人等ノ杞憂ニ過キササルコトト信ス

○委員田島竹之助 利根川改修ニ伴フ治水工事施行ノ請願ニ對シ政府委員ノ所見ヲ開陳セラレタシ

○政府委員近藤虎五郎 請願ニ係ル諸川ハ利根川改修ノ效果ヲ受ケ善良トナルヘキ筈ナリ兎ニ角該川ヲ改修スルコトトスルモ之カ費用ニ付テハ政府ニ於テ多少ノ補助ハ爲シ得ムモ此等ノ支川ニ至ル迄全部國庫ノ負擔トスルコトハ困難ナリ

○委員矢島榮助 大井川改修工事國庫支辨ノ請願アリ同川ヲ河川改修ノ計畫中ニ入レサリシ理由如何

○政府委員水野鍊太郎 河川改修ニ付テノ政府ノ方針ハ山地面積ヲ離レ平地面積十方里以上ヲ標準トセリ然ルニ大井川ノ如キハ僅ニ二方里ニ過キササル川流ナルヲ以テ之ヲ除外セリ但シ曩ニ本川ハ一度國ニ於テ改修シタルコトアリ

○主査男爵山名義路 散會ヲ命ス

散會 午後零時三十分

第六回 明治四十五年三月四日

出席委員

- | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 主査 | 男爵 | 山名 | 義路 | 委員 | 男爵 | 内田 | 正敏 |
| 同 | 男爵 | 太秦 | 供康 | 同 | 男爵 | 小池 | 正直 |

同	田島竹之助	同	石橋謹二
同	高崎三重郎	兼務委員	伊澤修二

出席政府委員

内務省神社局長	井上友一
内務省衛生局長	小橋一太
内務技師	野田忠廣

開會 午前十時十五分

○主査男爵山名義路 開會ヲ宣告シ請願文書表第五百二十二號土葬全廢ノ件及同第五百五十八號衆議院議員選舉法改正ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表 第五百二十二號 土葬全廢ノ請願書摘要

土葬ヲ廢シ火葬ヲ以テ之ニ代フルハ土地ト經費トヲ節約シ加フルニ衛生上ノ危險ヲ除キ得ルノ利アルヲ以テ土葬禁止並火葬場設置等ニ關スル法律ヲ制定セラレタシ

請願文書表 第五百五十八號

衆議院議員選舉法改正ノ請願書摘要

衆議院議員選舉法ニ依レハ沖繩縣ハ僅ニ二人ノ議員ヲ選出スルヲ得ルノミスノ如キハ他ノ府縣ト衡平ヲ失スルモノナルヲ以テ該法ヲ改正シ那覇區ヲ獨立ノ選舉區トシテ議員一名ヲ又他ノ郡區ヲ一選舉區トシテ議員四名ヲ選出セシメ併セテ同時ニ衆議院議員選舉法ヲ施行セラレタシ

○委員男爵小池正直 土葬全廢ノ請願アリ土葬ニ充テラレタル土地ノ面積ハ全國ヲ通シテ幾何アルカ

○政府委員小橋一太 此等ノコトハ地方廳ニ一任シテ一一内務省ニ届出ツルコトナキヲ以テ調査シタル書類ナシ但シ内務省トシテハ土葬ノ爲ニ漸次土地ヲ塞クコトハ經濟上ヨリ見ルモ好マサル所ナルヲ以テ現今ニ於テハ火葬ヲ獎勵シツツアルモ地方ノ感情信仰等ニ依リ其ノ效果一樣ナラス貴問ノ地積ハ東京市並東京府下ノ分ノミナラハ追テ調査ノ上報告スヘシ

○委員男爵小池正直 政府ニ於テハ本請願ノ如ク火葬ヲ以テ普通葬トスルノ方針ヲ採リ得ルカ

○政府委員小橋一太 今日ノ狀態ニテハ土葬ヲ全然禁止スルコトハ甚困難ナリ現ニ或地方ニ在リテハ傳染病豫防法施行ノ結果却テ該病隱蔽ノ虞アリト聞ク故ニ火葬ヲ獎勵スルニ止マ

レリ

- 委員男爵小池正直 西洋ニ於テハ埋葬後長キモ三十年短キハ五六年ヲ又我陸軍ノ如キモ埋葬後十年ヲ經過スルトキハ一所ニ合葬スルノ法規アリ普通葬ニ付テハ斯ノ如キ規定ナキヤ
- 政府委員小橋一太 此ノ點ハ調査シタルコトナキモ普通葬ニ付テハ現時此ノ規定ナシト信ス尙參考ノ爲一言セムニ最近ノ調査ニ依レハ埋葬中土葬七十二萬件火葬三十六萬件ナリ之ヲ府縣別ニスレハ石川縣富山縣ノ如キハ殆火葬ニシテ宮崎鹿兒島沖繩ノ各縣ハ殆土葬ナリ而シテ火葬ノ數ハ漸次増加スルノ傾向アリ
- 委員男爵小池正直 現今政府ハ土葬ニ付衛生上如何ナル注意ヲ爲スカ
- 政府委員小橋一太 現行法ノ規定ハ傳染病ハ總テ之ヲ火葬トス又埋葬地ト水源地等トノ關係ニ付テハ警察上特別ノ注意ヲ拂ヒ居レリ其ノ他家屋ノ建築ニ付六十間以上ノ距離ヲ置カシムルカ如キ明治十七年達墓地埋葬規則ノ範圍内ニ於テ之ヲ取締リ居ル次第ナリ
- 委員田島竹之助 衆議院議員選舉法改正ノ請願アリ沖繩縣ニ對スル政府ノ方針如何
- 政府委員井上友一 衆議院議員選舉法改正案ヲ提出シ政府ハ沖繩縣ヨリ選出セラルヘキ議員數ヲ四人ニ増加セムトス同案議會ヲ通過スルニ至ラハ是ニテ請願ノ趣旨ハ多少徹底セラ

ルルコトナラムト思考ス

- 主査男爵山名義路 前會ニ於テ審査未了ナリシモノ及請願文書表第五回報告ニ載録シタル請願書中本分科委員擔當ノモノヲ逐號問題ト爲シ會議ニ付ス
- 議院ノ會議ニ付スヘシト議決シタル請願書左ノ如シ
 - 第三十九號 岩木川改修工事速成ノ件 第八十九號 利根渡良瀬兩川治水ニ關スル件
 - 第四百十八號 阿武隈川ヲ河川法第一期川ニ編入ノ件
 - 議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決シタル請願書左ノ如シ
 - 第八十三號 復族ノ件 第九十七號 利根川改修ニ付テ治水工事施行ノ件
 - 第九號 平家音樂史平家物語史論ヲ全國中學以上ノ學校及圖書館ニ配付具備ノ件 第一百十八號 大井川橋梁架設ノ件
 - 第一百十九號 大井川改修工事國庫支辨ノ件 第一百二十三號 御賞杯賜與廢止ニ關スル件
 - 第一百五十一號 軍人恩給法中改正並同法ニ基ク遺族扶助料下付ノ件 第一百五十二號 土葬全廢ノ件
 - 第一百五十六號 官有掘敷民有復舊ノ件 第一百六十一號 安倍川改修工事施行ノ件
 - 審査未了ナルヲ以テ議決ヲ後會ニ讓リタル請願書左ノ如シ
 - 第十一號 軍人恩給法中改正ノ件 第三十號 義務教育費國庫支辨ノ件

第三十六號 同上

第五十四號

佐屋川及筏川廢川敷地中堤防敷地拂下ノ件

第六十九號 審明節制定ノ件

第二百二十一號

開港ニ關スル件

第三百三十九號 軍人恩給法改正ニ關スル件

第四百四十四號

義務教育費國庫支辨ノ件

第五百五十八號 衆議院議員選舉法改正ノ件

○主查男爵山名義路 散會ヲ命ス

散會 午後零時三十分

第七回 明治四十五年三月十一日

出席委員

主查 男爵 山名 義路 委員 男爵 内田 正敏

同 男爵 太秦 供康 同 男爵 小池 正直

同 同 田島 竹之助 同 同 石橋 謹二

同 同 依田 仙右衛門 同 同 矢島 榮助

同 同 高崎 三重郎 兼務委員 伊澤 修二

出席政府委員

内務技師 近藤 虎五郎
陸軍省參事官 吉村 八十三

開會 午前十時

○主查男爵山名義路 開會ヲ宣告シ請願文書表第三百三十九號軍人恩給法改正ニ關スル件及第三百九十六號種馬所設置ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表 第三百三十九號 軍人恩給法改正ニ關スル請願書摘要

明治四十四年法律第五十九號ヲ以テ軍人恩給法ヲ改正セラレタルモ該法ハ請願人等ノ如キ西南ノ役ニ從事シ傷痍ヲ被リ陸軍恩給令ニ基キ恩給ヲ下賜セラルル者ニ對シテハ負傷増加恩給ヲ與ヘラルルモノニアラス如キハ戰役ノ前後ニ因テ區別ヲ設ケラルルモノニシテ甚不公平ナルヲ以テ請願人等ヲシテ一視同仁ノ恩典ニ浴セシメラレタシ

請願文書表 第三百九十六號 種馬所設置ノ請願書摘要

政府ハ馬匹改良ノ目的ヲ以テ各地ニ種馬所ヲ設置セラルト聞ク然ルニ北海道紋別郡上湧別村ハ北見國ノ中央ニ位シ區域廣濶地味肥エ交通便ニシテ畜産業發達シ益之カ改良ヲ計リツ

ツアルヲ以テ種馬所ヲ設置スルニ最適當ノ土地ナルニ依リ其ノ用地ハ同村ニ於テ寄附スヘキヲ以テ同村ニ之ヲ設ケラレタシ

○委員男爵内田正敏 軍人恩給法改正ニ關スル請願ニ對シ政府委員ノ意見ヲ開陳セラレムコトヲ求ム

○政府委員吉村八十三 昨年政府ヨリ軍人恩給法中改正法律案ヲ提出シタルニ衆議院ニ於テハ同法中ニ増加恩給ヲ既往ニ遡ラシムルノ修正ヲ加ヘタリ政府モ之ニ同意ヲ表シ該法ハ明治四十四年法律第五十九號トシテ公布セラレタリ而シテ其ノ増加恩給給與ノ額ニ付日清戰役ト日露戰役トヲ同一取扱ト爲スハ一時賜金等ノ關係上頗不公平ナルニ依リ政府ハ此等ノ權衡ヲ保ツ意思ヨリシテ日露戰役以前ニ關シテハ規定改正ノ必要ヲ認メサリシモ衆議院ノ修正ニ依リ明治三十七年二月六日以前ニ現役ヲ離レ增加恩給ヲ受クル者ニ對シテモ同法第三號表ノ金額十分ノ八ヲ増加スルコトトセリ故ニ請願人ノ如キ此ノ改正ニ依リ從來ノ恩給六十一圓ヲ受ケタル者ハ百八圓ヲ受クルノ割合トナレリ這ハ既ニ昨年六月各地方廳ヨリシテ指令ヲ發シタル筈ナリ但シ明治九年迄ハ傷痍恩給ト謂ヒ現行法ニ於テハ増加恩給ト更メタルニ因リ此等ノ名義改正ノ爲或ハ請願人等ノ誤解ヲ來シタルモノニハアラサヤト思考ス

○委員男爵内田正敏 種馬所設置ノ請願ニ付政府委員ノ意見ヲ開陳セラレムコトヲ求ム

○政府委員吉村八十三 元來種馬所及種馬育成所ナルモノハ馬匹改良ヲ目的トシテ設置セラレタルモノニシテ馬政局ニ於テハ馬匹改良ノ爲十八年計畫ヲ立テ全國ニ十五箇所ヲ設置スルコトニ定メ既ニ十四箇所ヲ設置セリ而シテ餘ノ一箇所ハ四國ニテ選定シ明治四十五年度ニ於テ之ヲ設置シタキ考ナリ在來ノモノニ付テハ北海道ニ日高、十勝二箇所ハ牧場アリ又膽振ノ長萬部ニハ一種馬所アリテ附近ノ馬匹ニ種付セリ牧場ハ一方種馬所ノ事業ヲ行ヘルカ故ニ目下ノ狀況ニテハ種馬所ノ設置ヲ以テ十分ナリト信ス然レトモ尙將來増設ノ必要アリトセハ場所ノ選定如何等ニ付テハ熟考ヲ要スルコトナルモ若増設スルコトトナラハ政府ハ北海道ヨリハ寧四國邊ニテ選定スルコトナラムト信ス

○委員男爵内田正敏 牛馬ノ育成ハ將來益必要ニシテ且之カ牧場トシテハ請願地ノ如キ最適當ノ箇所ト信ス如何

○政府委員吉村八十三 固ヨリ北海道ニ於テモ之カ設置ノ必要ヲ認メサルニハアラサルモ場所ノ選定ハ全般ヨリ見テ之ヲ定メサルヘカラサルヲ以テ十分調査ノ上決定スルコトト爲ルヘシ

○主査男爵山名義路 休憩ヲ命ス

休憩 午後零時三十分

開會 午後一時三十分

○主査男爵山名義路 開會ヲ宣告シ請願文書表第六十六號矢作川改修ノ件同第六十八號信濃阿賀野兩川治水ニ關スル件及同第六十八號利根川改修ニ付河川區域内土地買收ノ件ヲ問題ニ供ス

(參照)

請願文書表
第六十六號

矢作川改修ノ請願書摘要

愛知縣矢作川ハ東加茂、西加茂、碧海、幡豆、額田ノ五郡ニ蜿蜒屈曲シ秋霖ノ候洪水氾濫シ沿岸地方慘害ヲ蒙ルコト甚シキヲ以テ之カ完全ノ治水工事ノ施設ヲ望ムコト切ナリト雖固ヨリ地方經濟ノ堪フル所ニアラサルヲ以テ國庫ノ支辨ヲ以テ改修工事ヲ施行セラレムコトヲ議院ニ請願シ既ニ採擇セラレタルモ未其ノ實行ヲ見ス故ニ事實調査ノ上速ニ之ヲ實行セラレタシ

請願文書表
第六十八號

信濃阿賀野兩川治水ニ關スル請願書摘要

○信濃川及其ノ支川ハ洪水ノ際屢氾濫シ沿岸地方ノ慘狀甚シキヲ以テ信濃川改修即大河津分水事業及新潟河口修築工事ノ繼續年限ヲ適度ニ短縮シ又信濃川ノ上流古志、三島ノ二郡及南蒲原郡一部ノ堤防ヲ改修シ尙其ノ流域ニ係ル澁海川、黒川、猿橋川、刈谷川、五十嵐川、加茂川ヲ修築セラレ且阿賀野川改修事業ヲ急施シ其ノ流域ニ係ル小阿賀野川、早出川、能代川ヲ修築シ別ニ信濃川ノ發源地タル長野縣ニ完全ナル砂防工事ヲ施シ併セテ將來森林ノ濫伐開墾等ニ就テ適應ノ方案ヲ企畫シ以テ水源ヲ涵養セラレタシ

請願文書表
第六十八號

利根川改修ニ付河川區域内土地買收ノ請願書摘要

○請願人等ノ地方ハ利根川流域中所謂中游部ニ屬スルヲ以テ夏季暴雨ノ際上流ニ於ケル幾十ノ支流集注シ慘憺タル水害ヲ被ルカ故ニ之ヲ防止スル爲埼玉縣大里郡秦村、長井村、妻沼村、男沼村、明戸村、新會村、中瀬村ニ於ケル新設河川區域即南北兩堤塘ノ間隔ハ總テ約五百間ト定メラレ之ニ適合セサル舊來ノ堤塘ハ支川ノ處理ニ支障ナキ限り改築シ且南北兩堤塘内ニ在ル民有土地ハ全部相當代金ヲ以テ買收シ家屋ハ總テ移轉セシメラレタシ

○委員高崎三重郎 矢作川ハ河川改修工事施行ノ計畫中ノモノニ屬スルカ其ノ被害區域如何尙其ノ被害豫防方法ニ付從來ノ經過ヲ説明アリタシ